天皇陛下御在位20年記念

第64回 国民体育大会

バドミントン競技会プログラム



トキめき新潟国体
トキはなて 君の力を 大空へ 第64回国民体育大会

期日 平成21年10月2日(金)～5日(月)

会場 五泉市総合会館

主催 (財)日本体育協会・文部科学省・新潟県・(財)日本バドミントン協会・五泉市

(日体協マーク)

国民体育大会マーク

昭和22年に(財)日本体育協会が国民体育大会のシンボルとして定めたもので、第２回大会から使用されています。

マークは、30度右傾斜した赤色の火炎を直径10分の１の幅の紺青色の円帯で囲んでいます。

アマチュア・スポーツマンのあり方 (「日本体育協会スポーツ憲章」抜粋)

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアプレーに終始する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- スポーツを行うことによって、自ら物質的利益を求めない。
- スポーツによって得た名声を、自ら利用しない。

愛　称

トキめき新潟国体

2009年、第64回国民体育大会。競技者が力と技を競い、人々の歓声がこだまし、そしてそれを支え温かく見守る人がいます。そこには心の豊かさと感動があります。

新潟県の鳥・トキにちなんで、2009年、ときめきを新潟で。

大会キャッチコピー

トキはなて 君の力を 大空へ

トキが優雅に大空を舞う日が来て欲しい。国体の参加者に持てる力を存分に発揮して欲しい。未来へ向けて飛躍する人と、その心の力を新潟から全国へ向けて発信します。

全国への“感謝の気持ち”を伝えるキャッチコピー

伝えよう　感謝の気持ちを　トキめきを

災害時に温かい支援をいただいた全国の皆様へ心から感謝の気持ちを伝えたい。そして、元気になって全国の皆様とともに大会を迎えることのできるトキめきを伝えたい。心からのおもてなしで全国の皆様をお迎えする私たちの気持ちを表します。

マスコットキャラクター

愛称(ペアで)　トッキッキ



県の鳥・トキのつがいをモチーフに、誰にでも親しみやすい丸い体が特徴のキャラクターです。顔の赤いハートは、「トキめき」と大会に参加するみんなの熱い想い(ハート)を表現しています。

また、リズミカルな愛称の響きは、キャラクターに元気で弾む印象を与えています。

目　　次

あ い さ つ	第64回国民体育大会会長　財団法人　日本体育協会会長	森　　喜朗	1
あ い さ つ	文部科学大臣	塩谷　　立	2
あ い さ つ	財団法人　日本バドミントン協会会長	綿貫　民輔	3
歓迎のことば	トキめき新潟国体・トキめき新潟大会実行委員会会長　新潟県知事	泉田　裕彦	4
歓迎のことば	トキめき新潟国体五泉市実行委員会会長　五泉市長	五十嵐　基	5
歓迎のことば	新潟県バドミントン協会会長	宮川　忠和	6

国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程 …… 7
国民体育大会会長トロフィー授与規程 …… 8
大会役員 …… 9
競技会役員 …… 13
競技役員 …… 15
競技補助員 …… 18
実施本部員 …… 19
競技会補助員 …… 21
式典補助員、協力団体・協力者 …… 23
総　　則 …… 24
第64回国民体育大会バドミントン競技実施要項 …… 36
表彰式次第 …… 39
表彰式入退場行進順路図 …… 40
競技日程 …… 41
タイムテーブル …… 42
少年男子組合せ表 …… 43
成年女子組合せ表 …… 44
成年男子・少年女子組合せ表 …… 45
バドミントンを楽しく見るために …… 46
都道府県別参加人員一覧表 …… 48
都道府県別出場監督・選手一覧表 …… 49
競技成績決定方法 …… 63
総合成績（天皇杯・皇后杯）一覧表 …… 64
過去の成績一覧表 …… 65
競技記録 …… 86
競技会場・練習会場等案内図 …… 87
競技会場屋内・屋外配置図 …… 88
練習会場の使用について …… 92
練習会場使用日程表 …… 95
第１～第６練習会場概要図・配置図 …… 97
競技上の注意 …… 103
審判上の注意 …… 105
昼食弁当斡旋のご案内 …… 106
医療救護のご案内 …… 107
輸送のご案内 …… 108
競技会関係電話番号一覧 …… 109
競技開催地マップ …… 111



あ　い　さ　つ

第64回国民体育大会会長
財団法人　日本体育協会
会　長　森　　喜朗

天皇陛下におかれましては、本年、御在位20年をお迎えになられたことに対し、心よりお慶びとお祝いを申し上げます。

豊かな自然に恵まれ、古くより日本海側における交流の拠点として歴史と文化を育んできた、ここ新潟県において、天皇陛下・皇后陛下のご臨席を仰ぎ、第64回国民体育大会が御在位20年を記念する大会として盛大に開催されますことは、誠に喜ばしい限りであります。

スポーツを通して広く国民に夢と希望を与え、明るく豊かな国づくりを目指してスタートした国民体育大会は、今日まで多くの関係者のたゆまぬ努力と情熱に支えられ、我が国最大のスポーツの祭典として充実、発展を遂げてまいりました。

「トキめき新潟国体」のテーマのもとに開催される本大会は、昭和39年に開催された第19回大会以来、45年ぶりの新潟県での開催であり、240万県民の皆さんが「トキはなて　君の力を大空へ」のスローガンのもと、本年２月に開催された第64回国民体育大会冬季大会スキー競技会の経験を存分に活かし、新潟らしさが随所に溢れる国体を体現するため、その準備に万全を尽くされた大会であります。

また、この大会は、２度にわたり中越地区を襲った大地震からの復興を、新潟県が全国にアピールする極めて意義深い大会でもあります。

全国から厳しい予選を勝ち抜き、栄えある郷土の代表として参加された選手の皆さんは、日頃鍛えた力と技を存分に発揮し悔いのない競技をされるとともに、人情味あふれる新潟県の皆さんと心温かな交流の輪を広げられ、実り多い大会とされるよう切望いたします。

終わりに、「トキめき新潟国体」の開催にあたり、長年諸準備にご尽力をいただきました地元新潟県をはじめ、ご関係の皆様方のご支援、ご協力に対し、心から感謝の意を表し、併せて大会の成功をお祈り申し上げます。



あ　い　さ　つ

文部科学大臣
塩　谷　　立

天皇陛下におかれましては、本年、御在位20年をお迎えになられたことに対し、心よりお慶びとお祝いを申し上げます。

その記念すべき年に天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ新潟県において、第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」が盛大に開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

スポーツは、人々に夢と感動を与え、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成や、国民一人一人の心身の健全な発達に大きく寄与するものです。

第64回を数える国民体育大会は、我が国最大のスポーツの祭典として、広く国民の間に親しまれるとともに、スポーツの振興・発展に極めて重要な役割を果たしてまいりました。

「トキめき新潟国体」は、新潟県で開催する国体としては昭和39年の第19回大会以来、45年ぶり２度目となりますが、スポーツの祭典としてだけでなく、未曾有の被害をもたらした平成16年新潟県中越地震、平成19年新潟県中越沖地震と度重なる災害を乗り越え、復興の歩みを続ける新潟県の姿を全国に披露するとともに、簡素でありながらも活力と感動のあふれる国体を目指し、「伝えよう　感謝の気持ちを　トキめきを」を合言葉に県民の総力を結集して開催される意義深い大会です。本年２月に開催され大成功を収めた冬季大会スキー競技会と同様、国民に夢と感動を与える素晴らしい大会になりますことを、心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さん、これまで積み重ねてこられた練習の成果を遺憾なく発揮されるとともに、この機会に、全国の仲間や新潟県民の皆さんと交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となるよう期待しております。

結びに、「トキはなて　君の力を　大空へ」のキャッチコピーの下、県民総参加で開催の諸準備に当たられた地元新潟県、会場となる各市町村をはじめとする関係の皆様の御支援・御協力に対し、心から感謝の意を表しまして、ごあいさつといたします。

（平成21年７月15日）



あ　い　さ　つ

財団法人　日本バドミントン協会
会　長　綿　貫　民　輔

天皇陛下におかれましては、本年、御在位20年をお迎えになられましたことを、心からお慶び申し上げます。

「トキはなて　君の力を　大空へ」「伝えよう　感謝の気持ちを　トキめきを」のキャッチコピーのもと、中越大震災そして中越沖地震に対して全国の皆様から寄せられた多くのご支援に感謝の気持ちを込めて、ここ五泉市において「トキめき新潟国体」バドミントン競技が開催されますことは、誠に喜びに堪えないところであります。

昨年の北京オリンピックでのバドミントン日本代表選手の大活躍もあり、国民の皆様からのバドミントンへの注目度も益々高まっていることは大変喜ばしいかぎりです。そして、過去多くのオリンピック選手がこの国民体育大会をステップとして世界へ挑戦し大きく羽ばたいており、本会においても「国民体育大会は、国内最大のスポーツの祭典」として最も重要な大会の一つと位置付け、取り組んでおります。

全国各都道府県の代表として参加される選手の皆様には、日頃鍛えられた技量を存分に発揮され、郷土の栄誉と栄光を目指して全力で戦っていただき、観戦された皆様に思い出として残るプレーを見せていただけることを期待しているとともに、この新潟の地において友情・交流の輪を広げていただくよう願っております。

終わりになりましたが、「第64回国民体育大会」開催にあたり、誠心誠意ご尽力を賜りました新潟県並びに五泉市の関係者、地元協会の各位に対し心よりお礼を申し上げ、開催にあたってのご挨拶といたします。



歓　迎　の　こ　と　ば

トキめき新潟国体・トキめき新潟大会実行委員会会長
新潟県知事　泉　田　裕　彦

天皇陛下におかれましては、本年、御在位20年をお迎えになられましたことを、心からお慶び申し上げます。

その記念すべき年に天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国各地から多くの選手・役員の皆様をお迎えし、第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」を盛大に開催できますことは、この上ない喜びであり、新潟県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本県は、平成16年の「７.13新潟豪雨」及び「中越大震災」や平成19年の「中越沖地震」など、近年度重なる大規模な災害に見舞われましたが、復旧・復興に際しては、全国の皆様から温かい御支援と力強い励ましをいただきました。改めて深く感謝を申し上げます。

思い起こしますと、春季大会の直後に新潟地震に見舞われた昭和39年の第19回大会以来、実に45年ぶりに本県での開催となります「トキめき新潟国体」は、度重なる災害を乗り越え、頑張っている元気な新潟を全国の皆様に知っていただくとともに、御支援をいただいた皆様へ感謝の想いを伝えられる大会となるよう、「伝えよう　感謝の気持ちを　トキめきを」を合言葉に、県民総参加で準備をしてまいりました。

栄えある郷土の代表として全国各地から参加される選手の皆様には、「トキはなて　君の力を　大空へ」のスローガンのもと、日頃鍛えた力と技を十分に発揮され、未来へ向けて大きく飛躍されますことを期待しております。

また、来県された皆様には、本県の美しい自然や豊かな食、伝統ある文化・芸能など、新潟の魅力を知っていただくとともに、県民とのふれあいを通して絆を深め、「また新潟に行ってみたい」といつまでも心に残る大会となることを願っております。

終わりに、この大会の開催に当たり、多くの御支援と御協力をいただきました関係者の皆様に心から敬意を表しますとともに、選手の皆様の御健闘を祈念し、歓迎のことばといたします。



歓　迎　の　こ　と　ば

トキめき新潟国体五泉市実行委員会会長
五泉市長　五十嵐　基

天皇陛下におかれましては、本年、御在位20年をお迎えになられましたことを、心からお慶び申し上げます。

「人と自然が織りなす　創造都市」ここ五泉市に、全国各地から多くの選手・監督、役員の皆様をお迎えし、第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」バドミントン競技会を開催できますことは、誠に光栄であり、全市民とともに心から歓迎申し上げます。

本市は、新潟県のほぼ中央に位置し、平成18年１月に五泉市と村松町が合併し、新「五泉市」としてスタートしました。

豊かな自然と地下水の恵みを受け、伝統の絹織物業、振興のニット工業と農業を基幹産業とし、多くの特産品の生産地として知られております。

また、３月の水芭蕉から、４月のさくらとチューリップ、５月のぼたんまで、花の里として全国から多くの観光客が訪れております。

バドミントン会場となります五泉市総合会館は、全国有数の広さを誇る大ホールを中心に、年間37万人を超える利用があり、当市のスポーツの中心施設であります。

本市は、健康・スポーツ宣言都市として、生涯スポーツの推進に努めてまいりました。本大会の開催が、より一層のスポーツ振興と市の活性化につながることを期待しております。

選手の皆様は、栄えある郷土の代表として、厳しい予選を勝ち抜いた技と力を十分に発揮され、思い出深い大会となりますよう願っております。

終わりに、本大会の開催にあたりまして、多大なご支援を賜りました関係者の皆様に心から敬意と感謝を申し上げますとともに、バドミントン競技の発展をご祈念申し上げまして、歓迎のことばといたします。



歓　迎　の　こ　と　ば

新潟県バドミントン協会
会　長　宮　川　忠　和

天皇陛下におかれましては、本年、御在位20年をお迎えになられましたことを、心からお慶び申し上げます。

全国の厳しい戦いを勝ち抜いた選手、監督並びに役員の皆様を五泉市にお迎えし、第64回国民体育大会バドミントン競技会を開催出来ますことは、誠に喜ばしく心より歓迎申し上げます。

新潟県は45年前の1964年、国民体育大会を開催させていただきました。その年は10月に東京オリンピックが開催される関係で６月に行われ、全国の精鋭の熱と技で大盛況で終了した５日後、当地は未曾有の大地震に襲われました。国体で整備された道路、橋や建物が大きな被害を受け、尊い人名も失われました。国体で当県においでになった方々をはじめ、全国各地からご支援やご激励をいただき早期に復旧することが出来ました。また、近年においても中越地震をはじめ当県は幾多の災害に見舞われておりますが、その都度皆様のお励ましで立ち上がることが出来ました。

今回、第64回「トキめき新潟国体」を開催するにあたり、全国の皆様に私共の感謝の気持ちをお伝えしたいと準備を進めて参りました。

バドミントン競技は北京オリンピックで日本代表選手の活躍もあり、最も注目されるスポーツの１つに数えられております。今大会に参加される選手の皆様には「心・技・体」のすべてにおいて能力を十二分に発揮され、すばらしい試合が展開されることを期待いたしております。

終わりに、本大会開催にあたりご指導いただきました（財）日本バドミントン協会、また、ご支援ご協力いただきました地元五泉市はじめ関係各位に厚くお礼申し上げますと共に、本大会の成功を心からお祈りし歓迎のことばといたします。



天 皇 杯　　皇 后 杯

国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程

第１条　天皇杯は、男女総合成績第１位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第１位の都道府県に授与する。

２　第１位が２都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第２条　天皇杯及び皇后杯は、本大会閉会式に授与し、次回冬季大会最初の競技会開会式において返還する。

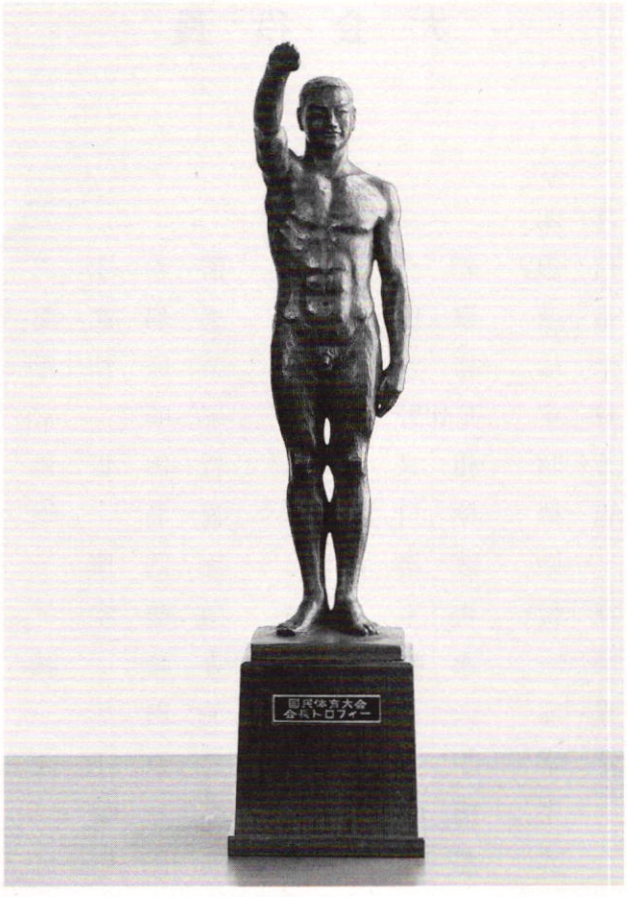
第３条　天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

⑴　信託会社又は確実な金庫に保管する。

⑵　破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。

⑶　財団法人日本体育協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

附　則　　本規程は昭和41年４月１日制定
昭和45年１月22日一部改訂
昭和48年７月10日一部改訂
昭和54年５月９日一部改訂
平成17年６月16日一部改訂



大会会長トロフィー

国民体育大会会長トロフィー授与規程

第１条　国民体育大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という。）は、正式競技別男女総合成績第１位の都道府県に授与する。

２　第１位が２都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第２条　大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第３条　大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

⑴　責任をもって保管する。

⑵　破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。

⑶　優勝の刻印を次回大会までに行うものとする。ただし、第１条第２項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。

⑷　財団法人日本体育協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

附　則　　本規程は昭和41年４月１日制定
昭和45年１月22日一部改訂
昭和48年７月10日一部改訂
昭和54年５月９日一部改訂
平成17年６月16日一部改訂

大会役員

（順不同・敬称略）

名誉会長	塩谷　立			
会長	森　喜朗			
副会長	佐治信忠	森　正博	監物永三	岡崎助一
	布村幸彦	泉田裕彦	馬場潤一郎	
顧問	青木半治	猪谷千春	栗原祐幸	鈴木俊一
	帖佐寛章	日比野弘	尾崎宏	板屋越麟一
	神尾芳昭	相良哲朗	竹田恆和	田中敏夫
	田中道博	樋口久子	福島修	御手洗冨士夫
	山本巖	渡邊康二	片岡康子	中村正彦
	山本征悦	青木剛	田嶋幸三	飯田藍
	浅見榮一	永井東一	寺崎誠	萩原秀雄
	堀内光一郎	大島大和	前田彰一	岡本実
	鈴木孝幸	笠井達夫	前原正浩	田中英壽
	入角亨	関根義雄	福本修二	木本由孝
	真下昇	藤田二郎	島田晴男	栗原茂夫
	君塚晋	川井武彦	小澤多喜子	相澤隆也
	高波謙二	後勝	東敏昭	萩原俊次
	遠藤容弘	村岡久平	岩上安孝	齋藤寛之
	宮本英尚	村越真	園山和夫	永田敏雄
	片桐勝一	衣笠剛	島貫啓	黒川光隆
	吉田秀博	三辻陽夫	高橋眞琴	勇崎恒也
	佐々木正春	佐藤博俊	川口房男	佐藤通隆
	国井裕一	柳田昌秀	安納守一	野田伸
	中野英則	石原春男	望月三千雄	中沖克美
	柱山嗣廣	丹羽治夫	山梨幹郎	臼井秀明
	橋本俊和	橋詰澄雄	林田昭喜	吉井和明
	松本喬	森岡裕策	田渕康允	安井守
	松井守	久保田文也	佐竹博	五ノ坪和彦
	中山昌作	刈谷好孝	松永和生	杉町誠二郎
	高谷信	坂口和隆	末永皓久	富田弘
	梅村清弘	小野清子	三田清一	下重暁子
	日枝久	福山信義	松本好雄	松野博一
	山内俊夫	萩生田光一	浮島とも子	坂田東一
	森口泰孝	清水潔	山中伸一	西村智奈美
	鷲尾英一郎	黒岩宇洋	菊田真紀子	田中眞紀子
	筒井信隆	漆原良夫	長島忠美	近藤正道
	田中直紀	塚田一郎	森ゆうこ	風間直樹

佐藤信秋　水落敏栄　渡辺秀央　伊藤正一
本望雅子　森　民夫　渡邊廣吉　五井文雄
髙野榮司　帆苅謙治　河野洋平　佐野和夫
犬飼基昭　盛田正明　大久保尚武　吉田大士
川島五郎　立木正夫　二木英徳　佐室有志
福田富昭　山崎達光　飛田秀一　渡邊佳英
岩楯昭一　海部俊樹　大林剛郎　岡部英男
松尾新吾　千　玄室　山本秀雄　嘉納行光
山崎　拓　綿貫民輔　鈴木三成　坂本剛二
武安義光　田中文男　福田康夫　安倍晋三
笹川　堯　藤原利將　宮川祥子　赤木恭平
安西孝之　奥島孝康　川合俊一　岩城光英
堀　達也　蝦名　武　達増拓也　村井嘉浩
鈴木洋一　金森義弘　佐藤雄平　角田芳夫
福田富一　横田英一　坂本祐之輔　森田健作
石原慎太郎　山下泰裕　横内正明　村井　仁
石井隆一　谷本正憲　吉田哲也　斉藤斗志二
神田真秋　岩名秀樹　田口義嘉壽　國松善次
桝岡義明　井手正敬　井戸敏三　荒井正吾
仁坂吉伸　溝口善兵衛　石井正弘　加藤義明
二井関成　多田野　榮　飯泉嘉門　大亀孝裕
中内桂郎　上田憲幸　井本　勇　金子原二郎
永野光哉　広瀬勝貞　佐藤勇夫　伊藤祐一郎
仲井眞弘多

参　与　尾﨑春樹　加藤孝男　有松育子　坂元譲次
三林碩郎　皆川雄二　小林一大　冨樫一成
佐藤卓之　市村孝一　楡井辰雄　小島　隆
片野　猛　佐藤　純　桜井甚一　小林林一
西川洋吉　佐藤莞爾　岩村良一　沢野　修
斎藤隆景　金谷国彦　早川吉秀　尾身孝昭
中原八一　柄沢正三　中野　洸　小川和雄
村松二郎　小野峯生　長津光三郎　渡辺惇夫
石井　修　東山英機　三富佳一　星野伊佐夫
梅谷　守　石塚　健　進　直一郎　大渕　健
内山五郎　宮崎増次　竹山昭二　佐藤信幸
市川政広　若月　仁　小山芳元　竹島良子
志田邦男　青木太一郎　松川キヌヨ　佐藤浩雄
中川カヨ子　横尾幸秀　長谷川きよ　吉沢真澄
森　邦雄　小熊　博　神保和男　栗田修行

	阿部尚義	外山迪子	鬼嶋正之	武藤克己
	鶴巻嗣雄	遠藤修司	渡邉正	飯沼克英
	石上和男	高井盛雄	町屋隆	小林厚司
	野澤英之助	坂井康一	渡邉博文	加茂田俊則
	西方真琴	藤巻勉	笠原悟	山岸守
	櫻井優	藤澤浩一	船谷喜代文	若月道秀
	井上雄二	早福弘	干場謹二	木浦正幸
	小林則幸	加藤孝博	佐藤亨	上村清隆
	大滝祐幸	五十嵐駿介	中屋昭夫	島津洋司
	武田英徳	吉村正史	伊藤充	立川厚太郎
	渡辺敏彦	山本茂樹	内田利夫	敦井榮一
	岩村菖堂	池田弘	萬歳章	髙木言芳
	金子仁	野澤幸司	小林弘昌	佐々木繁
	田中好一	大島煦美子	小林宏一	佐藤敏
委員長	泉正文			
副委員長	岡崎助一	芦立訓	井上卓己	中澤清
総務委員	荒川昇	不老浩二	安部喜方	石榑詔之
	市原則之	岡野進	金子正子	木内貴史
	菊幸一	小林隆	三戸一嘉	篠宮稔
	菅原哲朗	杉山茂	常山正雄	豊島吉博
	福林徹	松田光晥	山口香	ヨーコ ゼッターランド
	木村雅治	遠藤憲治	名輪淑行	大野敬三
	太田光宣	竹下隆信	近藤登	西田晴之
	青田慎太郎	齋藤正博	青木一栄	田中徹
	茂木暢雄	棚橋進		
委員	森泰夫	鈴木浩二	植田昌利	林辰夫
	森清吉	長井俊藏	瀧上正志	立川武雄
	小泉芳孝	佐久間裕司	有本功	山崎弘雄
	大矢豊治	昇隆夫	菊地俊美	江成元伸
	岡田行雄	藤原伸二	若尾輝夫	大山則夫
	安井和男	山内英樹	末松英司	小野沢弘史
	笹田嘉雄	今井茂満	柴田猛	來栖行正
	田口榮治	岡本武勝	高山雅夫	山口徹正
	宮崎利帳	生沼剛	谷田順一	藤田廣大
	小野恭子	佐藤直亮	関根宏一	関敏博
	小森年展	鈴木貴里代	添谷大輔	土屋耕亮
	松村広大	小田聖子	長谷川和弘	三上有丈
	溝部康雄	日比野幹生	飯坂尚登	山田哲也
	星香里	成瀬幸宏	佐藤雄一	清野千春

菅原武芳	関口直樹	田口雅紀
佐藤淳司	立川克雄	岡村眞規子
松田守正	佐々木一彦	橋田裕
遠藤啓司	小曽戸和彦	渋澤重雄
佐久間嘉宏	山本博	相原繁博
飛沢文人	向田和義	河合誠
石川惠一朗	村木輝行	林俊彦
西村利夫	中尾俊治	永井邦治
川畑雅洋	小池隆之	佐藤正敏
森鳰勝也	渡邊勇人	分木秀樹
大川晃平	塚原康弘	谷本和男
坂梨登美代	川﨑重雄	髙城国昭
渡嘉敷通之	磯野静久	石森建二
木村充	能登義隆	中西吉明
渡邉孝	川口一彦	有澤寛
宇山孝人		

高田彬成		
岩波永		
川口仁志		
根本聡		
早崎道晴		
伊東与二		
新井忠		
渡邉孝		
加藤憲雄		
小池正夫		
西牟田龍治		
渚洋行		
白髭俊穂		
島田徳一		
吉本知之		

競技会役員

（順不同・敬称略）

名誉会長	新潟県五泉市長	五十嵐　基
会長	財団法人日本バドミントン協会会長	綿貫民輔
副会長	財団法人日本バドミントン協会副会長	三宅祐司
	財団法人日本バドミントン協会副会長	籾井勝人
	新潟県バドミントン協会会長	宮川忠和
	新潟県五泉市体育協会会長	佐野實
	トキめき新潟国体五泉市実行委員会事務局長	小黒常樹

顧問	沓掛哲男	森喜朗	関谷勝嗣	森田一
	久間章生	林芳正	市川一朗	伊藤基記
	加藤三夫	村上忠治	八木橋伸夫	佐藤保
	塩川甫	橋本角市	相場清一	権田正一
	丸山嘉久	植田博宣	原二三雄	清水規矩雄
	平田登志郎	青木昭二	池田昌道	毛利清志
	川端昇市	中島寿禧	内多小五郎	小宮淳宏
	吹田修一	牧野武	村山幸雄	戸田清一
	濵中誠	福岡幸一	伊豆晃	岡本武利
	本郷節生	今北基夫	菊地利明	野村嘉明
	日高壯	渡辺成雄	小飼栄一	里見光徳
	山根怜	佐藤芳朗	竹林克彦	油井秀男
	木村寛	遠井稔男	花岡牧夫	岡村英男
	川島一郎	富田善明	板垣隆房	星野忠男
	岩崎昭郎	中村弘	菅原周一	斉藤永吉
	金森義弘	吉田邦男	手塚克彦	日野昇
	唐澤清一	田中康二	杉田博	保坂和也
	山田一六	高澤基	中嶋光司	上野忠
	末岡熙章	金森正	神谷哲郎	澤長壽
	田中田鶴子	瀬川鉄也	藤田庸右	津田充啓
	加藤博司	成相安信	岡﨑彬	深山英樹
	池上任	西野昌明	瀧山一甫	西森潮三
	本田正寛	野口良治	松本孝一	近藤稔
	相澤潔	池田徹	金城芳雄	堀江繁
	秋草直之	関場武	小野理	林茂
	澁谷隆			

参与	藤本滋	藤原和文	岩崎昭郎	加藤寛治
	原紀征	鈴木勝之	藤原航	森義信
	捧孝夫	戸松秀雄	阿部孚	高山純一
	吉川芳男	水野和頼	人見光司	金子正義
	佐藤俊夫	大里俊一	本田務	大矢和夫
	持田昌美	土田春夫	後藤寛	猪熊豊
	鈴木光規	羽下貢	川瀬圭介	長谷川真介
	相田豊	目黒末治	池田邦一	町田俊夫
	阿部周夫	石黒俊雄	山田博	鈴木良民

剣	持	雄	吾	長谷川	秀	行	芳	賀	和	久	広	野		甲
熊	倉	政	一	牛	膓	利	栄	平	井	敏	弘	佐	藤		渉
若	林	秀	旭	大	樌	彰	吉	伊	藤	ふみい		坪	井	祐	子
米	原	裕	子	山	田	健	治	茂	野	紘	一	齋	藤	卓	也
小	山	一	男	渡	辺		進	小	玉	良	晴	遠	藤	林一	郎
樋	浦	三	男	佐	藤	キヨイ		関	塚		薫	鈴	木	瑠	美
坂	上	洋	司	堰		勝	弥	立	花	敏	仁	塩	谷	新一	郎
石	川	朝	洋	小	形	賢	治	森	田	克	彦	樋	口	政	美
大	橋	嘉	之	髙	橋		豊	桑	原	一	憲	桐	生	友	夫
鈴	木		博	笠	原		直	歌	川	亨	一	吉	田	新	平
島	垣	健	一	岩	出	富	博	関	塚	政	行	小	林		誠
小	林	静	司	佐	藤		功	荒	木	快	英				

委　員　長　　財団法人日本バドミントン協会専務理事　　関　根　義　雄

副　委　員　長　　財団法人日本バドミントン協会総務本部　本部長　　千　葉　健　夫
新潟県バドミントン協会理事長　　飯　塚　芳　英
新潟県五泉市バドミントン連盟会長　　権　平　　糺
トキめき新潟国体五泉市実行委員会事務局次長　　湯　浅　善　章

委　員	阿	部	秀	夫	今	井	茂	満	河	崎	正	紀	神	戸		照
	木	戸	純	一	銭	谷	欽	治	高	橋	英	夫	築	地	孝	彦
	中	山	紀	子	能	登	則	男	野	村	安	忠	濵	中		勉
	真	壁	幹	雄	三	井		裕	山	田	順一	郎	福	田		武
	浅	岡		武	上	原	信	彦	坂	上		昭	今	井	良	彦
	髙	崎		操	塩	入	誠	司	福	嶋	康	夫	神	保	幸	夫
	小	野	和	子	若	林	信	之	高	橋	正	弘	田	代	昌	義
	黒	田	恵美	子	伊	藤		正	芦	田	正	英	佐	藤	政	利
	阿	部	茂	晴	杉	田	章	二	渡	辺	晃	三	山	縣	泰	弘
	中	沢		淳	伊	藤		薫	有	本		健	矢	島	正	道
	茂	沢	純	子	石	川	義	成	片	桐		徹	岩	出	一	夫

競技役員

（順不同・敬称略）

競技役員長	濵中　勉				
総務部長	飯塚芳英				
競技審判部長	髙崎　操				
総合成績計算委員長	今井茂満				
総合成績計算委員	今井良彦	松田　健			
総務副部長	千葉健夫	坂上　昭			
総務主任	椎谷幸雄				
総務副主任	伊藤　正	吉井光二	田代昌義	大谷　勝	
総務委員	有本　健	矢島正道	松沢　博	前田加南子	
	斉藤利恵子	永田乃里子	矢田晴美	丸山貞子	
	斎藤知奈	横山巧二	谷藤敬子	小野和子	
	小杉信広	渡辺浩史	二村　徹	阿部一明	
	渡辺和宣	渡辺史子	杉山奈穂	清水一義	
	小島隆行	内山義挙	佐野　守	荒川広信	
	大島康博	権平　糺	山賀和幸	山賀雄二	
	渡辺一明	松澤智子	土田　修	落合清孝	
	落合京子	安中昌子	西村弘子	木村典子	
	小西圭子	佐藤美智代	白井浩司	白井由美子	
	豊島久美子	松村泰子	松田ひとみ	真庭恭子	
	江口正美	廣野　園	遠藤久美子	五十嵐美和子	
	塚野良重	佐藤和子	長谷川千代子	小島恵子	
	梅田雅大	中村幸子	富樫明香	平野芳幸	
	沢居恵子	桂　節子	梅津英孝	井上英樹	
	笹川圭司	松尾弘恵	鈴木友之	髙岡奈保子	
	鈴木恵里	木並紀安	丸山千英子	森　賢太郎	
	平方　智	高田ユウ子	高見大介	森　連太郎	
	長谷川雅士				
競技主任	藤井雅人				
競技委員	小浜一美	権平秀治	金子仁美	金子　孝	
	土田権太郎	田中　緑	藤井恵子	芦田正英	
	白石真紗美	仲川辰也	仲川孝子	金子　豊	
進行主任	松山重仁				
進行委員	保坂光哉	山田宣之	倉井香織	伊藤慎一	
	佐野　登	藤井直人	早川喜一朗		
記録主任	渡辺吉雄				
記録委員	滝沢雅彦	渡辺幸男	西潟吉博	島田久幸	
	坂井美緒	佐野裕子			
シャトル主任	長島　操				
シャトル委員	白井慎一郎	藤田美知子	丸山　学	佐藤　瑛	
	星山和男				
点示主任	竹内真知子				
点示委員	坂井昭夫	土谷綾香	桂　侑世		

掲示主任	小田　等				
掲示委員	浜谷　智	竹内賢一	長野愛恵	後藤祐香	
報道主任	坂上義興				
報道委員	斎藤　亨	佐藤智久			
放送主任	伊藤　敦				
放送委員	伊藤　薫				
招集主任	堀川和子				
招集委員	片桐　徹	當野正人	菅原秀和	猿子幹子	
	児玉義之	長谷川　翔			
得点表示主任	本間大輔				
得点表示委員	諸本　健	木村一貴			
競技審判副部長	塩入誠司	福嶋康夫			
審判主任	高松聡美				
審判員	中山智博	近藤雄一	竹内泰一	吉田千代子	
	服部　正	百野郁子	沖　貞雄	戸崎　義	
	古賀広行	佐倉和明	岩城圭一	畑　栄進	
	舛田吉光	桶谷千鶴子	荒井英男	西澤利樹	
	倉科儀男	服部邦子	関　辰夫	丸山秀之	
	平野安男	上假屋淳一	佐藤恵子	磯部光子	
	松永昌範	黒田恵美子	原　幸	金子秀明	
	五十嵐正博	矢代　譲	笠井久美	渡辺伸幸	
	阿部茂晴	太田　貢	荒木房子	鈴木輝紀	
	中林憲一	佐藤孝幸	金井広喜	横田幸治	
	河治正人	江口文章	早戸多美恵	菅田ふさ子	
	髙野　豊	白倉弥生	中沢　淳	石井一行	
	五十嵐理恵子	勝又正史	小林博美	木南伸一	
	居城真裕美	遠藤公子	山口英樹	佐藤由太	
	三嶋直樹	山本成宏	吉田　寛	佐藤俊英	
	竹田幸子	本間みどり	林　法興	髙橋ひろみ	
	牛木　孝	石塚高司	坂野文昭	土永善宏	
	保苅　梢	石澤　剛			
線審主任	髙橋叔子				
線審員	倉内和弘	野村輝雄	田村　仁	茂沢純子	
	大山由男	加藤勝男	佐藤久美子	渡辺晃三	
	北井いづみ	村越茂樹	渡辺康弘	渡部　譲	
	松田美保	永野　博	野澤和行	風間和幸	
	鵜川隆男	小林正衛	大平秀和	板垣俊仁	
	石橋政子	内藤政美	柿本　修	水沢伸司	
	田中俊彦	広井利昭	澤野　豊	三村未樹	
	渡辺　豊	葛西留美	岡田美恵子	山崎雅晴	
	半田一美	鈴木哲夫	牧野俊雄	小松一郎	
	渡辺八重子	片岡弘行	蔵品茂昭	友野敦史	
	権瓶正則	佐久間　要	土田　賢	保坂宏一郎	
	本多和宏	原　定義	樋渡敏憲	吉田直史	

伊藤晶子　山田健　吉田正　木村洋子
小柴幸子　岡信子　北村美千代　小林瑞穂
島垣礼子　後藤啓子　小林和子　西方昌子
古田理英　鈴木洋子　高橋久美子　渡辺暁子
近江一弘　山口隆子　余田美佐　大庭奈々江
長谷川あさ子　古源嗣美　青木陽一　大谷和也
大竹友　家老義隆　宮崎こず恵　古石昭男
畑中耕生　関朋幸　高橋秀林　木竜由理子
今井敏只　井沢隆　西村健一　横田栄子
赤井瑛　桜沢一吉　髙田康平　長谷川聡
五十嵐晋二　田中弘美　伊藤正美　上田巌
鵜頭将　江川彰　大竹光一　伊藤由紀
常林坊正広　神蔵弘昭　能登久子　跡部友理花
川上沙織　小林孝臣　守山実穂　伊藤多絵子
稲垣奈穂子　小林咲花　斉藤龍也　佐藤寿和
高橋倫世　武田之穂　増田拓史　若松剛志
阿部諭　山内祐輔　保坂裕紀　髙橋勇
中川雄介　坂井友紀　笹川寧　平野京子
小川留未子　加藤健　曽我博幸　中田隆夫
武田潔　和泉田久子　入山健　坂井大助
南澤円　五十嵐ヤス子　神田正浩　藤間義昭
三田村真一　市川克行　八木浩一　髙野孝子
木村真理子　小嶋成実　長谷川史子　中村克成
鶴巻恵理子　樋口秀樹　後藤正治　柴垣澄男
本田拓也　諸橋徹　山口正　柳沼まさみ
平塚貴子　吉田直樹　梶川亮子　川上清吉
竹下映子　照井真貴子　佐藤良太　大野成康
中島百代　水沢忠夫　大塚与四次　塚本昌子
笠原政嘉　鎌田譲　宮嶋綾子　本間政好
中山亜由美　若井秀樹　瀬戸かん奈　岡田和也
佐藤妙子　長澤淳　中村絵里　長谷川実花
石黒博行　黒川奈美香　松澤廣悦郎　谷川博文
丸山勝弥　本間謙　松本幸治　原勇貴
関川直樹　樺澤聡美　渡辺一司　加藤申也
近藤健一　藤塚由華　会田哲郎　渡部征弘
斉藤大一　海津英樹　阿部雄大　吉田成之
小林正志　米谷稔勝　中西勇太　遠藤美穂
鈴木孝祐　菅井寛　貝森一博　井戸川聖
永尾光　諸橋勇貴　松田美咲

競 技 補 助 員

（順不同・敬称略）

新潟県立五泉高等学校

河内帆乃香　神田幸世　小嶋史織　栗原光樹　高岡　光
吉田悠冬　川瀬美由紀　齋藤智恵美　波田野裕香里　樋口満帆
石澤里奈　丸井佐由里　小野澤菜摘　金子安奈　中川由梨
伊藤眞理　阿達勇人　阿部　諒　五十嵐広記　貝沼勇次
木村充伸　佐藤大海　佐藤貴大　嶋川正輝　土田政太郎
諸橋優太　安部　諒　木村圭佑　小鍛治　大　石井　充

新潟県立村松高等学校

横川健太　荒木　啓　岡田健太郎　片野俊輝　板垣将太
小見三四郎　熊倉那菜　五十嵐好恵　山田　唯　水戸保奈美
塚野可都実　高地咲美

新潟県立新津高等学校

山﨑萌香　石井美樹　五十嵐　爽　長井真理子　井上馨子
上田希美香　中野　葵　佐々木　優　柾木萌子　後明優里
星　飛鳥　伊藤美奈　堀　友美　大久保ちひろ　遠山未由希
羽田憲介　金子哲士　小川大輝　佐藤元紀　渡邉耀介
大竹広基　村山恭平　小栗　慎　鷲津翔太　窪田託也
松村翔輝　小林　洸　樋口翔太　佐藤一輝　佐久間優季

新潟県立新津南高等学校

佐藤奈菜　小川　諒　小柳　好　久保晴菜　宮嶋佳織
森山綾乃　井浦美咲　梨本千芙柚　目黒翔平　磯野英貴
松屋　潤　近藤勇太　阿部晃貴　青柳達也　諸橋　茂
坂井龍一　花岡豊和　渡辺　祥　杵鞭佑季　竹内厚志

新潟県立阿賀野高等学校

長澤康仁　藤木　健　中野優也　天野大輔　荒木勇輔
伊藤大輔　渡邊　卓　渡辺莉子　大滝智美　瀬藤　忍
田辺千尋

新潟県立新潟向陽高等学校

佐藤拓也　弦巻　聡　藤井　翔　榎本純貴　二宮由衣
細木香奈子　丸山祐季

新潟県立新潟商業高等学校

古田航平　浜浦昂佑　奥野亮太　神田浩美　丸山真央
大貫未貴　長崎佳苗

実施本部員

（順不同・敬称略）

本部長	佐藤　功				
副本部長	荒木快英				
【大会統括部】					
部長	小黒常樹				
国体推進班長	湯浅善章				
国体推進係長	井上雅夫				
国体推進係員	渡辺圭子	伊藤順子	小林克多	塚野美由紀	
	廣川規之	星　恵里子	髙岡桂介	松田隆之	
	長谷川裕芳	捧　友徳			
【総務部】					
部長	丸山伸夫				
総務班長	小林康三				
行幸啓係長	佐久間謙一				
行幸啓係員	関谷聡子	林　真一	佐藤真弓	高橋友紀	
	中村康輔	若木愛子	松尾　聡	松尾日奈子	
	坂上真一	井上光子	祝　桂子	渡辺純子	
	渡辺理香	中野智栄子	松田麻南	羽藤淑子	
	武藤真紀子	波多野政彦	松澤　裕	鈴木幸子	
	古川真子	澤田杏子			
記録映像係長	二瓶一夫				
記録映像係員	田村　敦	小熊　伸	鈴木幸子	荒木千佳	
	横山泰巳	椿　貴志			
【バドミントン競技会場部】					
部長	斎藤政雄				
会場総務班長	吉井宣明				
会場総務係長	髙岡徳康				
会場総務係員	石本勇貴高	山田宏明	中野　俊	瀧澤一弥	
	大湊和哉	田中　篤	田巻眞美子	内川美佐子	
	鈴木綾子	桐生雅代	廣田雅代	室橋　徹	
	村松　孝	田村佳代	宮内勝也	関根弘道	
	石黒芳	佐藤寛美	高橋望美		
医療救護係長	浅井隆子				
医療救護係員	旗本春美二	水戸稚佳子	松川明子	鈴木信子	
式典係長	杉山信二				
式典係員	山﨑　淳	藤間隆広	林　学	松尾日奈子	
	吉井総信	高橋　誠	佐野智之	目黒節子	
	早見裕	水戸稚佳子	新田いずみ	高橋加代子	
	岩野和範	安中秀夫	横山直哉	渡邊　宏	
	舎川遼	鈴木力	廣瀬郁平	五十嵐玲子	
	山田千舟	安中裕美	清水正明	川村正美	
	山﨑勝幸	板井和恵	伊藤里絵	今井　匠	
	藤田剛				
きなせや班長	片原正一				
歓迎案内係長	難波惠子				
歓迎案内係員	羽藤淑子	玉木　浩	飯利裕美	田澤和也	
	飯利義孝	長澤一美	横山泰巳	松尾直幸	
	杵淵香奈恵	長谷川秀史	小林真子	渡邉拓也	
	瀧澤一之	松尾寿弘	杵淵政明	山﨑　天	
	黒谷美佳	渡邉隆元	佐久間康弘	小形愛子	
	林　龍児	大川原敏晴			

おもてなし係長	酒井	範子							
おもてなし係員	佐藤	豊	小島	健	小林	正則	塚野	康志	
	青木	幸也	熊倉	勲	和田	妙子	新保	直人	
	長谷川	秀史	渡邉	拓也					
環境美化係長	豊嶋	喜一郎							
環境美化係員	林	浩之	村川	喜福	酒井	明彦	嘉村	雅和	
	高岡	昌代	板垣	孝	阿部	隆	堀内	健雄	
消防警備班長	落合	宏一							
消防警備係長	五十嵐	正春							
消防警備係員	熊倉	道治	小樋山	勝	杉山	真弓	熊倉	雅行	
	江口	隆	佐藤	忍	佐藤	智	中野	智栄子	
	阿部	洋志	梅津	正史	今井	修三	五十嵐	一之	
	笹川	和則	吉田	孝	安中	秀夫	渡辺	吉一	
	室橋	節子	玉木	祐司					
輸送交通班長	塚野	文雄	梁取	浩					
輸送係長	関塚	耕一							
輸送係員	三浦	一宏	五十嵐	剛	塚野	一也	山崎	隆幸	
	長谷川	宜光	江口	学	高岡	文月	木村	雅美	
	萬歳	将道	石垣	一幸	大塚	兼則	木村	すず江	
	佐藤	浩樹	近藤	高広	加藤	慎一	難波	元昭	
	久保	正尚	瀬倉	浩	佐久間	秋浩	曽川	高志	
	斎藤	豊	高岡	和弘	川上	春光	高岡	正美	
駐車場係長	目黒	章次	林	公史					
駐車場係員	貝沼	久志	山口	広也	高橋	浩昭	亀山	和弘	
	松尾	弘	中山	計明	安中	京子	田中	正徳	
	目黒	義行	稲餅	泰行	江口	有紀子	清水	正博	
	松田	麻里	吉田	直樹	皆川	昭寛	長谷川	勲	
	田中	直人	伊藤	直人	渡辺	博文	山崎	大喜	
	伊藤	誉明	熊倉	雅行	渡辺	文雄	斎藤	久美子	
	五十嵐	敦史	伊藤	渉	落合	忠宏	阿部	洋志	
	梅津	正裕	早見	裕	波多野	政彦	落合	愛子	
	松澤	史裕	石川	智也	五十嵐	良雄	清水	康之	
	中丸	俊一	星	健太郎	八木	ひとみ	澤田	杏子	
	三浦	一宏	二宮	尚信	天野	佐利	武藤	秀一	
	吉田	政博	井上	和巳	山口	作利			
競技班長	熊倉	文男	斎藤	由一					
競技係長	井上	雅夫							
競技係員	中山	計明	安中	京子	新田	昌一	石山	理佐	
	松田	道代	清野	敏之	伊藤	誉明			
練習会場係長	鬼立	利則	加藤	俊昭					
練習会場係員	杉山	真弓	中川	美利	伊藤	桂	江口	隆	
	樋口	拓郎	小池	和代	松田	麻南	田中	咲衣子	
	今井	昭愛	塚野	智恵子	熊倉	祥恵	鈴木	信香織	
	辻	子礼	巻	いずみ	斎藤	元	浅見	正裕	
	宇野	信了	高橋	善実	鈴木	智二	井上	美里	
	瀬倉		渡邉	友美	佐久間	信	川崎		
	加藤								

競技会補助員

（順不同・敬称略）

【団体】

ファイブティー'S

鈴木久美子　清野春美　樋口こずえ

白鳩会

木村芳江

食生活改善推進委員協議会

岩野優子　小出ユキ　清野ヒサ

五泉市体育指導委員協議会

相澤恵津子　浅井恵子　梅田雄一　小黒洋一　亀山照久
河合絵美　齋藤圭介　齋藤愛　佐久間順子　鈴木良次
高地通明　田崎勇　田島孝子　田中紀子　樋口孝男
松川徹也　若林英夫

五泉市五泉公衆衛生協会

五十嵐久二　井関直人　遠藤林一郎　金子静子　川口幸平
川口亨　菊地明男　木津輝子　黒井勇作　斉藤修
佐藤正吉　関川由栄　瀬倉毅　田島嘉夫　田中博
地濃富義　豊嶋キミ子　皆川哲夫　吉田新平

五泉市赤十字地域奉仕団

五十嵐吉子　稲餅リイ　上之山孝子　小倉ミワ　久保昭子
河内桂子　酒井栄子　佐藤キヨイ　塩原チヨ　中村小夜子
羽賀ハツエ　長谷川春枝　花澤一枝　星ヒサミ　丸山圭子
宮田栄子　山崎ヨネ　吉井悦子　吉田文子　渡辺洋子

五泉３Ｂ会　10名

国際石油開発帝石株式会社

鎌田稔　小林豊　長井忠夫

音声訳　いづみの会

鈴木由美　高見道子　林町子　藤崎厚子

あゆみの会

阿部スミエ　小日向澄子

㈳五泉青年会議所

伊藤勝康　宇佐美大介　風間秀治　桑原一憲　佐久間哲平
辰喜太輔　田中崇浩　馬場英明　若月博文

新潟県立村松高等学校カメラ部

松尾和浩
泉　香織　岩野　緑　落合裕子　落合陽子　川村義浩
川村恵理　酒井貴司　竹林彩花　波多野里奈　本間まどか
目黒涼子

【個人】

阿部奈央　五十嵐知美　五十嵐美知子　石本恵美　一本鎗奈緒美
伊藤愛子　宇佐美智恵子　小黒典子　川瀬和美　黒井友美
牛腸美子　小林繁晴　小林鷹丸　斉藤ヨエ子　酒井勲
佐久間敏昭　佐久美美智子　渋谷岳志　鈴木郁子　鈴木紀美子
曽川順子　髙橋快順　塚野ノブ子　鶴巻こずえ　時田麻美
長谷川綾　船木正昭　松尾久　松村幸子　目崎禮子
佐藤さおり　佐藤雅哉　白井智恵　白井宏美

式典補助員

（順不同・敬称略）

手話通訳者　廣川和子

新潟県立五泉高等学校

若林廣明	加藤栄一	弦巻義昭	谷川美雪	古沢厚子
和久井由美子	土永善宏			
木村紗矢子	鈴木桜	加藤芽以子	清野由夏	安部里佳
帯川奈江	木村麻紀	波田野恵美	山田紗智乃	阿部未来
齋藤恵美	佐藤めぐみ	本間英里子	町屋夢未	酒井悠里
種村有純	高野竜也	中澤雅文	栗原光樹	高岡光
小澤佑	堀川和真	吉田悠冬	難波直樹	川瀬美由紀
齋藤智恵美	波田野裕香里	樋口満帆	石澤里奈	丸井佐由里
小野澤奈摘	金子安奈	中川由梨	伊藤眞理	阿達勇人
阿部諒	五十嵐広記	伊藤麻唯	井上明日香	皆川あゆみ
井上聖月	成田沙希	野崎祐未	大堀星	杉崎智子
神田未佳	渡邊梨佳	石塚愛子	佐藤沙織	高橋萌
山口真保	荘司亮介	嵯峨直弥	豊島里菜	帆苅麻耶
鈴木紀美	清野直香	坂上万季	小樋山弥優	神田紗知
古谷里紗	佐々木杏子	渡辺明日香	阿部春香	舎川秋音
石川由利菜				

協力団体・協力者

協力団体

五泉商工会議所	村松商工会
五泉ニット工業協同組合	新潟みらい農業協同組合
新潟みらい農業協同組合五泉園芸組織連絡協議会	
社団法人　五泉市東蒲原郡医師会	五泉市ボランティア連絡協議会
グリーンレディース	村松さくらドリーム
新潟県華道連盟	折紙工房　私の青空
ラビットクラブ	
新潟県立五泉高等学校	新潟県立村松高等学校
五泉市立五泉小学校	五泉市立五泉南小学校
五泉市立五泉東小学校	五泉市立川東小学校
五泉市立巣本小学校	五泉市立橋田小学校
五泉市立村松東小学校	五泉市立大蒲原小学校
五泉市立十全小学校	五泉市立村松小学校
五泉市立川内小学校	五泉市立五泉中学校
五泉市立五泉北中学校	五泉市立川東中学校
五泉市立山王中学校	五泉市立愛宕中学校

協力者

医師	佐藤泰	村田順子	澁谷隆	笠原經子
	小山隆	武田康男	山村倉一郎	
看護師	土田真弓	酒井トシ子	浅井康子	宮嶋静子
	瀬倉祐子	川上真理子	熊倉裕子	

総　　則

開催の趣旨

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。

「トキはなて　君の力を　大空へ」のスローガンのもと、新潟県で開催する第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」は、度重なる災害を乗り越えて元気な新潟の姿と、全国から寄せられた温かい支援に対する感謝の心を全国に伝えるとともに、簡素でありながらも、活力と感動のあふれる国体を目指し、「伝えよう　感謝の気持ちを　トキめきを」を合言葉に県民をあげて開催するものである。

実施方針

1　実施競技

正　式　競　技	公開競技
陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレー射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ	高等学校野球 ビーチバレー トライアスロン

2　会期及び会場地

会　　期	会　場　地	会場地数
平成21年９月26日（土） ～10月６日（火） 〔11日間〕	新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、見附市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、聖籠町、弥彦村、阿賀町、刈羽村	19市２町２村
※水泳競技会は下記日程で実施 平成21年９月９日（水） ～13日（日）〔５日間〕	長岡市、柏崎市	２市
※ゴルフ競技会は下記日程で実施 平成21年９月25日（金） ～27日（日）〔３日間〕	新発田市、胎内市	２市

3　競技方法

正式競技は都道府県対抗とし、公開競技についてはそれぞれの実施要項に示す方法とする。

4　ドーピング検査の実施

検査は、日本ドーピング防止規程及び関連規則に基づき実施する。

5　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

監督及び選手の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、下記のとおりとする。

⑴　参加資格

ア　日本国籍を有する者であることとするが、監督及び選手のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、成年又は少年の種別に参加することができる。

(ｱ)　出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち永住者（日本国との平和条約に基づく日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者を含む。）

(ｲ)　学校教育法第１条に規定する学校に在籍する学生又は生徒

ただし、

ａ　出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学生及び家族滞在（中学３年生）については、大会実施要項が定める参加申込締切時に１年以上在籍していること。

ｂ　出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、留学生については、参加できない。

(ｳ)　参加しようとする当該年以前に前号(ｲ)の規定に該当していた者。

イ　各競技の選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長と体育協会会長が代表として認め、選抜した者であること。

ウ　第62回又は第63回大会（都道府県大会及びブロック大会を含む。）において選手及び監督の資格で参加した者は、次の場合を除き、第62回又は第63回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ｱ)　成年種別

ａ　平成20年度に学校教育法第１条に規定する学校を卒業した者

ｂ　結婚又は離婚に係る者

ｃ　ふるさと選手制度を活用する者（別記１「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）

(ｲ)　少年種別

ａ　平成20年度に学校教育法第１条に規定する学校を卒業した者

ｂ　結婚又は離婚に係る者

ｃ　一家転住に係る者（別記２「一家転住等」に伴う特例措置の考え方による。）

エ　選手及び監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ　前記のほか、選手については次のとおりとする。

(ｱ)　参加選手は冬季大会及び本大会にそれぞれ１競技に限り参加できる。

(ｲ)　回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

(ｳ)　健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。

(ｴ)　都道府県大会及びブロック大会に参加し、これを通過した者であること。

(ｵ)　ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

⑵　所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア　成年種別

(ｱ)　居住地を示す現住所

(ｲ)　勤務地

(ウ) ふるさと（別記１「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）

イ　少年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 学校教育法第１条に規定する学校の所在地

(ウ) 勤務地

※　上記に属する都道府県のうち、「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校教育法第１条に規定する学校の所在地」のいずれかから参加する場合は、平成21年４月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

・成年種別の選手が属する都道府県として「ふるさと」を選択する場合

・少年種別の選手が「一家転住」した場合

(3) 選手の年齢基準

ア　選手の年齢基準については、下記を原則とする。

(ア) 成年種別に参加する者は、平成３年４月１日以前に生まれた者とする。

(イ) 少年種別に参加する者は、平成６年４月１日以前に生まれた者から平成３年４月２日以後に生まれた者とする。

(ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、平成21年４月１日を基準とする。

イ　(財)日本体育協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学３年生とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、(財)日本体育協会及び当該競技団体が調査・審議のうえ、(財)日本体育協会がその可否を決定する。

別記１【国民体育大会ふるさと選手制度】

(1) 成年種別に出場する選手は、開催基準要項細則第３項〔本則第８項第１号及び第10項第４号（参加資格及び年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。

ア　居住地を示す現住所

イ　勤務地

ウ　ふるさと

(2) 「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

(3) 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。

(4) 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第３項－(1)－1）－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

(5) ふるさと選手制度の活用については、原則として、１回につき２年以上連続とし、利用できる回数は２回までとする。

(6) 参加都道府県は「ふるさと選手」を別に定める様式により、当該大会実施要項で定めた参加申込み締切り期日までに、(財)日本体育協会宛に提出する。

別記２【「一家転住等」に伴う特例措置の考え方】

転校への特例

１　次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（開催基準要項細則第３項－(1)－1）－③）に抵触しないものとする。

(1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。

⑵　本特例を受けることができるのは、一家転住等やむをえない理由に限ることとする。なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。
ア　親の転勤による一家の転居
イ　親の結婚、離婚による一家の転居
ウ　上記以外に、やむをえない理由による一家の転居
⑶　転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
ア　本特例を受けようとする参加者は、下記２⑴の場合は転居元、下記２⑵の場合は転居先が属する都道府県体育協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
イ　報告を受けた都道府県体育協会及び都道府県競技団体は、下記２⑴の場合は転居先、下記２⑵の場合は転居元が属する都道府県体育協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。

２　本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下の通りとする。
⑴　転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
ア　転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
イ　当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
ウ　当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
⑵　転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
ア　転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

6　各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。
⑴　次のア、イの得点を合計したものを都道府県ごとの男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）とする。
ア　競技得点
競技得点は、各種別、種目などの第１位から第８位までの都道府県に与え、次の２種類とする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、少数第３位以下を切り捨てる。

		１位	２位	３位	４位	５位	６位	７位	８位
種別	４人以下	24点	21点	18点	15点	12点	９点	６点	３点
	５人以上７人以下	40点	35点	30点	25点	20点	15点	10点	５点
	８人以上	64点	56点	48点	40点	32点	24点	16点	８点
種目	——	８点	７点	６点	５点	４点	３点	２点	１点

〔注〕「種別」：種別などに与える競技得点　　「種目」：種目などに与える競技得点

イ　参加得点
参加得点は10点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。
⑵　各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。
⑶　参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

7　表　　彰

⑴　冬季大会及び本大会を通して実施した全正式競技の男女総合成績第１位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第１位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。

⑵　冬季大会及び本大会を通して実施した全正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第１位から第８位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

⑶　各正式競技の男女総合成績第１位の都道府県に、国民体育大会会長トロフィーを授与する。

⑷　各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第１位から第８位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

⑸　各競技の各種別及び各種目などの第１位から第８位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものを都道府県用に１枚、更にその都道府県名と個人名を記載したもの、又は都道府県名とチーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8　各競技の参加申込方法

⑴　都道府県の体育協会会長及び各競技団体会長は、連署の上、都道府県大会又はブロック大会において選抜された者及び㈶日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長あてに申込むものとする。

⑵　参加申込みは、定められた締切日までに所定の様式及び方法により、㈶日本体育協会あてに行う。

⑶　参加申込締切日

締　切　日	競　　技
①平成21年８月20日(木)	水泳、ボート、レスリング、セーリング、自転車、相撲、カヌー、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン
②平成21年９月１日(火)	陸上競技、サッカー、テニス、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレー射撃、なぎなた、高等学校野球、ビーチバレー

⑷　参加申込様式は、㈶日本体育協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

⑸　参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、下記あてに所定の様式にて届け出なければならない。

ア　全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ　トキめき新潟国体・トキめき新潟大会実行委員会事務局

ウ　トキめき新潟国体各競技会場地市町村実行委員会

なお、㈶日本体育協会に対しては、大会終了後、所定の様式及び方法による交代（変更）手続きを行うものとする。

9　各競技会の棄権手続き

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続きをとらなければならない。なお、棄権手続きに係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

10　大会参加負担金

⑴　本大会に選手団（視察員を除く。）を派遣する都道府県体育協会は、一人当たり次のとおり参加負担金を納入する。

区　　分	負　担　金
少年の種別に参加する選手	１，５００円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	２，０００円

⑵　大会参加負担金は、各都道府県体育協会で取りまとめ、次のとおり納入する。

ア　納入締切日

平成21年９月１日（火）

イ　納入先

みずほ銀行　渋谷支店　普通預金口座　513729

財団法人日本体育協会

11　宿泊申込み

大会参加者は、トキめき新潟国体・トキめき新潟大会実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込む。

12　参加選手団本部役員編成及び視察員

⑴　参加選手団本部役員は、次のとおりとする。

ア　参加選手500名以上の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計20名以内とする。

イ　参加選手300名以上500名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計15名以内とする。

ウ　参加選手300名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計10名以内とする。

⑵　上記役員のほか、５名以内の顧問を設けることができる。

⑶　上記⑴及び⑵による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。

⑷　参加選手団本部役員の１日あたりの編成人数については、上記⑴及び⑵による人数を上限とする。

⑸　視察員は、１都道府県３名以内とする。ただし、平成22年以降の国民体育大会の開催が決定又は内定している都県については、千葉県100名以内、山口県及び岐阜県60名以内、東京都及び長崎県40名以内とする。

13　参加章、記念章及び視察員章の交付

参加章、記念章及び視察員章は、次の者に交付する。

⑴　参加章

都道府県選手団本部役員、監督及び選手並びに大会役員、競技会役員及び競技役員

⑵　記念章

デモンストレーションとしてのスポーツ行事参加者

⑶　視察員章

視察員

14　参加上の注意

⑴　大会期間中は、交付された参加章、記念章又は視察員章を着用しなければならない。

⑵　参加章及び視察員章着用者は、開・閉会式を除くすべての競技会場に入場することができる。

⑶　各都道府県の代表選手は、競技に際し、所属都道府県を明示したユニフォームを着用しなければならない。

15　都道府県大会及びブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

⑴　都道府県の主催団体は、㈶日本体育協会及び中央競技団体等関係団体と協議のうえ本要項に基づき実施要項を作成する。

⑵　参加者は、実施要項に基づき当該都道府県主催団体に申込む。なお、参加は１人１競技に限る。

⑶　申込みは、すべて各競技団体所定の参加申込用紙による。

⑷　参加料を徴収する場合の金額は、主催団体が中央競技団体と協議のうえ定める。

⑸　競技運営に差し支えない限り、新潟県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

16　国民体育大会参加者傷害補償制度

㈶日本体育協会及び都道府県体育協会は、国民体育大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民体育大会参加者傷害補償制度を運営する。

⑴　本制度の対象となる参加者は、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員(顧問を含む)、視察員並びにその他選手団役員とする。

⑵　大会参加の都道府県体育協会は、国民体育大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金（一人あたり1,000円）を、㈶日本体育協会に納入する。

⑶　納入締切日及び納入先については別途㈶日本体育協会から都道府県体育協会へ通知する。

17　文化プログラム

文化プログラムは、次表のとおりとし、実施については、文化プログラム実施基準に基づくものとする。

文化プログラム	会場地	会場地数
みんなでチャレンジ！大おりがみ博 ～折鶴から宇宙開発まで～	新潟市	19市５町４村
第29回新潟とやの湖桜まつり 2009 NIIGATAスプリングフェスティバル		
タツノコプロの世界展		
ヨーロッパ・アジア・パシフィック建築の新潮流2008－2010		
ふれ愛さくらまつり		
にいつ食の陣2009		
もーやん えっちゃん ええほんのえ展		
白根大凧合戦		
にいつ花ふるフェスタ		
新潟市花の写真コンテスト		
佐伯祐三展		
松竹大歌舞伎		

文化プログラム	会場地	会場地数
スポーツ・ラボ～めざせ！明日のアスリート～	新潟市	19市５町４村
2009国際水彩画大会 ＩＮＮＩＩＧＡＴＡ		
新潟県彫刻会　第27回会員展・第13回公募展		
向陽ふれ愛夏まつり		
第６回新潟出版文化賞		
大人のための漢字塾		
太田盆踊り		
新潟まつり		
トキめき新潟国体・トキめき新潟大会全国スポーツ写真展		
ジブリの絵職人　男鹿和雄展		
第８回にいがた総おどり		
福島潟自然文化祭		
新潟文化祭2009　伝統芸能公演		
第７回日本水彩画会　新潟県下越支部展・公募展		
キテ・ミテ・キタク		
平成21年度　第38回新潟県芸術美術展（会員・公募）		
平成21年琴城流大正琴　下越支部演奏会		
障害者芸術文化週間イベント		
新潟うまさぎっしり博		
湊町にいがたの食市食座		
2009新潟第九コンサート		
第31回公募新潟県工芸会		
スタンウェイを弾こう		
ピカソ版画芸術の世界		
「須田剋太・街道をゆく」挿絵絵画展		
加藤唐九郎・重高・高広 三代展	長岡市	
火焔土器の国　－5,000年前のメッセージ－		
ながおか小学生ロボコン2009		
第18回長岡甚句大会		
～みんな集まれ！新潟県立歴史博物館－お楽しみ会		
中越大震災復興５周年祈念 ＮＨＫ交響楽団 演奏会		
特別展示事業		
天地人　－直江兼続とその時代－展		
第14回長岡アジア映画祭		
新潟のスポーツ		
馬高・三十稲場遺跡ガイダンス施設開館記念事業		
第５回おもしろ南瓜展示会		
郷土民俗芸能公演会		
発掘が語る新潟の歴史2009		
如是蔵博物館		
長岡市与板歴史民俗資料館リニューアル展示		
錦織健テノール・リサイタル	三条市	
第38回三条かぐら鑑賞会		

文化プログラム	会場地	会場地数
第５回三条市美術展	三条市	19市５町４村
第５回三条市音楽祭		
三条鍛冶道場		
マイタウンコンサート		
小中学生演劇教室発表会	柏崎市	
国指定重要無形民俗文化財「綾子舞」現地公開		
第52回柏崎市美術展覧会		
新発田市・新アートコレクション展	新発田市	
おごっつおうまつり		
～雪の越後の花嫁衣装～特別編 北越後の花嫁散策		
全国「花嫁人形」合唱コンクール		
ふるさとしばた「食」と「職」のおまつり		
ぶらっと、ひと息「寺町たまり駅」		
新発田の名所を観光ガイドがご案内		
カリオン文化館（刀剣伝承館）		
蕗谷虹児記念館		
マイタウンコンサート		
おぢや桜祭り	小千谷市	
おぢや牛の角突き		
歌う絆の会　歌謡発表会		
民謡　穂波会　第40回発表会		
おぢやまつり		
片貝まつり		
第24回チャリティーカラオケ発表会		
おぢや風船一揆		
中越大震災復興５周年祈念 ＮＨＫ交響楽団 演奏会	加茂市	
第27回舞踊まつり		
第31回市民芸能祭		
第28回市民カラオケ大会、 第４回加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会		
奥村愛 with ストリングス	見附市	
いにしえの旅　城下町村上の寺社巡り	村上市	
サマーナイトミュージアム		
いいねっか村上2009		
城下町村上　町屋の屏風まつり		
大須戸能		
宵の竹灯籠まつり		
城下町村上　町屋の人形さま巡り		
村上市郷土資料館（おしゃぎり会館）		
村上歴史文化館		
重要文化財　若林家住宅		
まいづる公園		
マイタウンコンサート		

文化プログラム	会場地	会場地数
トキめき2009　スポーツフォトコンテスト	燕市	19市５町４村
トキめき新潟 in つばめ検定		
糸魚川フォッサマグナミュージアム	糸魚川市	
中越大震災復興５周年祈念 ＮＨＫ交響楽団 演奏会		
艸原祭大かやば焼	妙高市	
花の斑尾エコ・トレッキング		
妙高山関山神社火祭り		
妙高夏の芸術学校		
あらいまつり		
妙高四季彩芸術展		
秋の妙高山麓エコ・トレッキング		
生涯学習フェスティバル	五泉市	
越後上越　天地人博	上越市	
越後上越　上杉戦国物語展2009		
第39回上越市民芸能祭 「バレエ、モダン･ジャズダンスフェスティバル2009」		
第39回上越市民芸能祭「合唱のつどい」		
演劇「とんでもない女」		
未明の絵本原画展		
小林古径記念美術館 企画展Ⅱ「古径作品にみる秋の香り」		
企画展Ⅱシリーズ頸城の暮らし２ 「日本初のパイプラインを敷設せよ－上越の石油産業史－」		
第39回上越市民芸能祭「民謡・郷土芸能のつどい」		
奥村愛 with ストリングス		
第22回新潟県諸流いけばな展		
第39回上越市美術展覧会		
上越新作能「兼続」		
第39回上越市民芸能祭 「謡曲・仕舞・詩吟・剣舞・三曲・日舞のつどい」		
第39回上越市民芸能祭「ハワイアン・フラ、よさこいのつどい」		
劇団飛行船マスクプレイミュージカル　超ミュージカル版 ケロロ軍曹コチョコチョ大作戦であります！		
上越市民創作音楽劇「くびき野の歌」		
日本スキー発祥記念館		
町屋交流館　高田小町		
マイタウンコンサート		
瓢湖あやめまつり	阿賀野市	
ふるさとだしの風まつり		
水原まつり　瓢湖大花火大会		
第６回阿賀野市文化祭		
平成21年度移動展覧会「天地人と揚北」		
笹神地区郷土資料館		
阿賀野市吉田東伍記念博物館		

文化プログラム	会場地	会場地数
天領佐渡両津薪能	佐渡市	19市５町４村
春日神社能舞台公演		
湊いっき		
うまさぎっしり旬の佐渡　食の陣		
トキの森公園		
佐渡西三川ゴールドパーク		
佐渡博物館		
佐渡歴史伝説館		
史跡　佐渡金山		
両津郷土博物館		
相川郷土博物館		
相川技能伝承展示館		
史跡　佐渡奉行所		
佐渡国小木民俗博物館		
海運資料館・幸丸展示館		
佐渡考古資料館		
佐渡植物園		
赤泊郷土資料館		
2009国際水彩画大会 ＩＮＮＩＩＧＡＴＡ		
第15回宮柊二記念館全国短歌大会	魚沼市	
宮柊二記念館		
国重要文化財　目黒邸		
スポーツ文化展示室　常設展	南魚沼市	
胎内市チューリップフェスティバル2009	胎内市	
日本画家「穂刈春雄」50年のあゆみ	弥彦村	
マイタウンコンサート		
第30回護摩堂山あじさいまつり	田上町	
越後豪農の館「椿寿荘」		
つがわ狐の嫁入り行列	阿賀町	
良寛記念館	出雲崎町	
第14回越後湯沢全国童画作品展	湯沢町	
「雪国館」湯沢町歴史民俗資料館		
マイタウンコンサート	津南町	
刈羽村文化祭	刈羽村	
渡辺家宝物展	関川村	
おおいしダム湖畔まつり		
えちごせきかわ大したもん蛇まつり		
関川村農林業まつり～アグリ フェスタ イン せきかわ～		
えちごせきかわ堀と柳の秋まつり		
マイタウンコンサート	粟島浦村	

18　デモンストレーションとしてのスポーツ行事

デモンストレーションとしてのスポーツ行事は、次表のとおりとし、実施については、デモンストレーションとしてのスポーツ行事実施基準に基づく実施要項による。

デモンストレーションとしてのスポーツ行事	会　場　地	会場地数
武術太極拳	新潟市	10市1町
インディアカ	新潟市	
ターゲット・バードゴルフ	新潟市	
ビリヤード	新潟市	
スポーツチャンバラ	長岡市	
ユニバーサルホッケー	長岡市、十日町市	
ゲートボール	十日町市	
スケートボード	村上市	
リズム体操	村上市	
３Ｂ体操	村上市	
スポレック	糸魚川市	
パワーリフティング	五泉市	
オリエンテーリング	五泉市	
ファミリー綱引き	上越市	
ビーチフットボール	上越市	
トランポビクス	上越市	
パラ・ハンググライダー	上越市	
ＢＭＸ（バイシクルモトクロス）	上越市	
ミニテニス	阿賀野市	
ソフトバレーボール	佐渡市	
グラウンド・ゴルフ	佐渡市、胎内市	
バウンドテニス	聖籠町	

19　その他

⑴　参加申込み及び宿泊申込みが、定められた締切日までに行われない場合、又は、参加負担金が定められた締切日までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。

⑵　その他の事項については、国民体育大会開催基準要項及び同細則による。

第64回国民体育大会バドミントン競技実施要項

1　期　　日　　平成21年10月２日（金）から10月５日（月）まで（４日間）

種　別	10月２日(金)	10月３日(土)	10月４日(日)	10月５日(月)
成年男子		１　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝
成年女子	１　回　戦	２　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝
少年男子	１　回　戦	２回戦・３回戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝
少年女子		１　回　戦	準々決勝・準決勝	３位決定戦・決勝

2　会　　場　　五泉市　　五泉市総合会館

3　種別及び参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計
成年男子	1	3	16	64	444
成年女子	1	3	32	128	
少年男子	1	3	47	188	
少年女子	1	3	16	64	

4　競技上の規程及び方法

(1)　平成21年度の㈶日本バドミントン協会競技規則・公認審判員規程並びに大会運営規程による。

(2)　各種別とも１複２単による都道府県対抗トーナメント方式とし、うち２試合を得た方を勝ちとし、勝敗決定後の試合は打ち切る。また、３位決定戦を行う。

5　予選方法

ブロック大会を通過したチームが本大会に出場する。(少年男子は全都道府県が参加)

ブロック大会区分及び選出チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	成年男子	成年女子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	4	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	6	2
北信越	長野、富山、石川、福井	2	3	2
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	4	2
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	2	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	6	2
開催地	新潟	1	1	1
計		16	32	16

6　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則５に定めるところによる。

7　総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

⑴　競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
成　年　男　子 成　年　女　子 少　年　男　子 少　年　女　子	成　年　女　子 少　年　女　子	各種別とも１位24点、２位21点、３位18点、４位15点、５位（４チーム）各7.5点の競技得点を与える。

⑵　参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8　表　　彰

⑴　男女総合成績及び女子総合成績第１位から第８位までの都道府県に、表彰状を授与する。

⑵　男女総合成績第１位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。

⑶　各種別の第１位から第８位までに賞状を授与する。

9　参加申込方法

総則８に定めるもののほか、次による。

⑴　所定の参加申込ファイルへ必要項目を入力のうえ、所属都道府県体育協会を通じて、平成21年９月１日（火）までに㈶日本体育協会へ提出（アップロード）すること。

⑵　締切期限以降は参加申込ファイルの提出が受け付けられなくなるので、締切期限を厳守すること。

⑶　参加申込み締切後の選手変更は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、下記のア、イ、ウの事務局あてに文書で届け出なければならない。ただし、監督会議開催前までとする。

ア　〒150-8050　東京都渋谷区神南１丁目１番１号　岸記念体育会館内
㈶日本バドミントン協会
TEL 03-3481-2382　FAX 03-3481-2456

イ　〒950-8570　新潟県新潟市中央区新光町４番地１
トキめき新潟国体・トキめき新潟大会実行委員会事務局
TEL 025-280-5625　FAX 025-280-5276

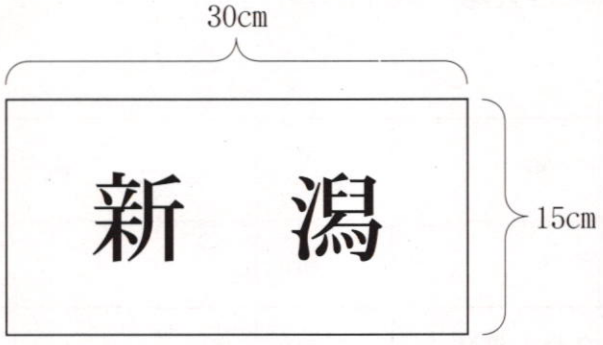
ウ　〒959-1862　新潟県五泉市旭町７番11号　五泉市総合会館内
トキめき新潟国体五泉市実行委員会事務局
TEL 0250-43-8400　FAX 0250-43-4190

なお、㈶日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定のファイルにより提出（アップロード）すること。

10　参加上の注意

競技に際しては、上衣背面中央に縦15cm、横30cmの範囲内に都道府県名を明示すること。文字は、上衣背面の都道府県名明示部分の色と明確に区別できる文字色の漢字とする。

【例】



11　その他

⑴　組合せ抽選会

日　時　　平成21年９月４日（金）　午後１時

場　所　　岸記念体育会館　会議室

〒150-8050　東京都渋谷区神南１丁目１番１号

TEL 03-3481-2382

⑵　審判会議

日　時　　平成21年10月１日（木）　午後３時

場　所　　ガーデンホテル　マリエール

〒959-1821　新潟県五泉市赤海1074番地１

TEL 0250-42-1212　FAX 0250-43-2400

⑶　監督会議

日　時　　平成21年10月１日（木）　午後４時

場　所　　ガーデンホテル　マリエール

〒959-1821　新潟県五泉市赤海1074番地１

TEL 0250-42-1212　FAX 0250-43-2400

⑷　表彰式

日　時　　平成21年10月５日（月）　午後１時

場　所　　五泉市総合会館

〒959-1862　新潟県五泉市旭町７番11号

TEL 0250-42-5194　FAX 0250-43-4190

表 彰 式 次 第

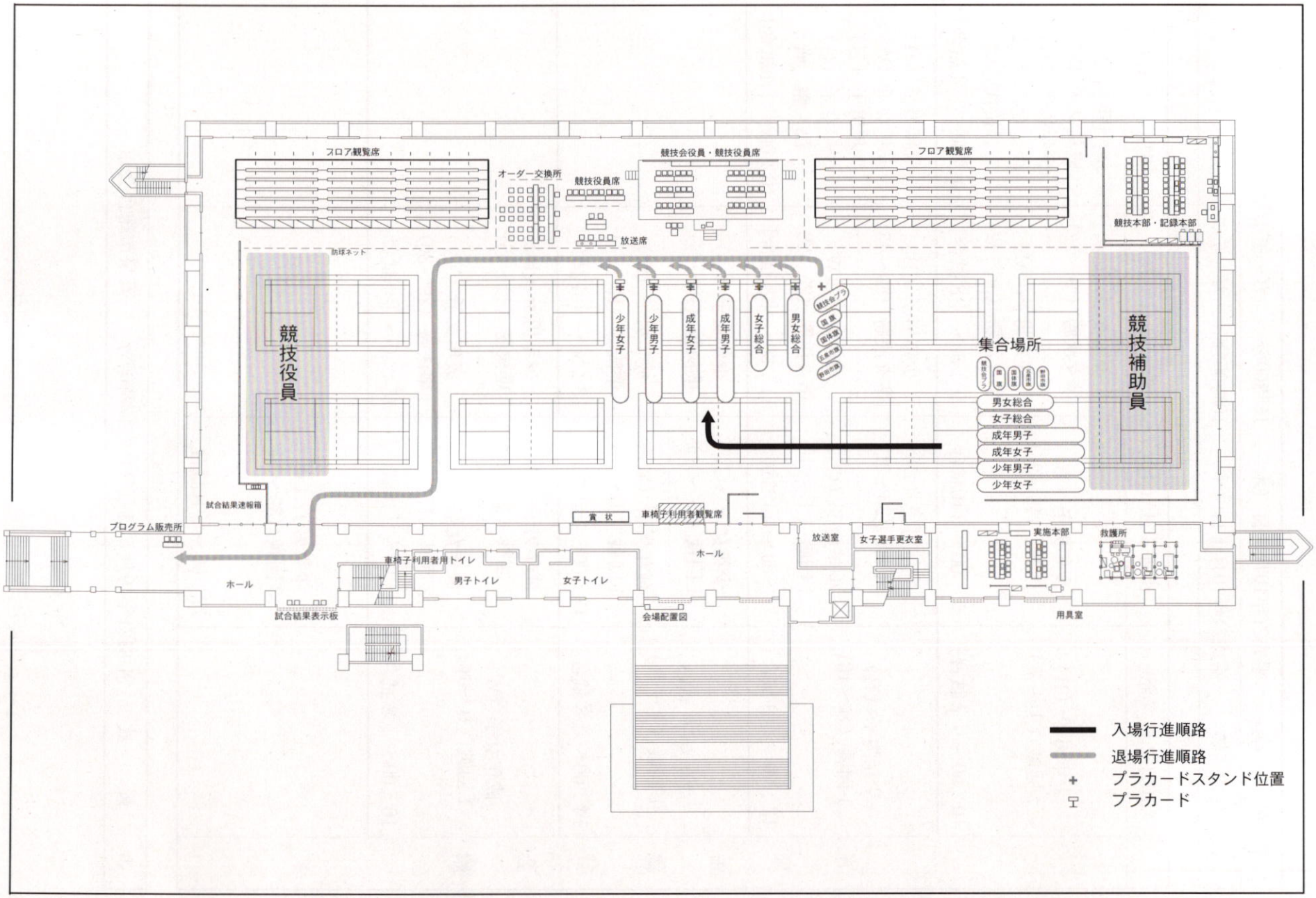
1　日　時　　平成21年10月５日（月）　午後１時

2　場　所　　五泉市総合会館　大ホール

3　式次第

順序	次　　第	予定時刻	内　　容
	競技（決勝戦）終了	12:00	
	表彰式会場へレイアウト変更	12:10	
	選手団集合・関係役員整列完了	12:50	※選手団招集放送 12:40
1	開式通告	13:00	放送により通告
2	選手団入場	13:01	
3	成績発表	13:06	総合成績計算委員長
4	表彰	13:09	競技会会長ほか
5	競技会会長あいさつ	13:29	競技会会長
6	歓送のことば	13:32	トキめき新潟国体五泉市実行委員会会長
7	国旗儀礼	13:35	
8	大会旗･協会旗･県旗･市旗儀礼	13:38	
9	競技会終了宣言	13:40	競技会委員長
10	閉式通告	13:41	放送により通告
11	選手団退場	13:42	
	関係役員解散	13:47	

表彰式入退場行進順路図



競　技　日　程

審　判　会　議	平成21年10月１日（木）	15時00分	ガーデンホテル マリエール
監　督　会　議	平成21年10月１日（木）	16時00分	ガーデンホテル マリエール

	10月２日（金）	10月３日（土）	10月４日（日）	10月５日（月）
五泉市総合会館	少年男子（B） １回戦（１～７） 10：00～［７試合］	少年男子（B） ２回戦（16～25） ９：00～［10試合］	少年女子（G） 準々決勝（９～12） 成年男子（M） 準々決勝（９～12） ９：30～［８試合］	成年男子（M） 成年女子（W） 少年男子（B） 少年女子（G） ３位決定戦 ９：30～［４試合］
	少年男子（B） １回戦（８～15） 12：00～［８試合］	少年男子（B） ２回戦（26～31） 少年女子（G） １回戦（１～４） 11：00～［10試合］	少年男子（B） 準々決勝（40～43） 成年女子（W） 準々決勝（25～28） 11：30～［８試合］	成年男子（M） 成年女子（W） 少年男子（B） 少年女子（G） 決　勝　戦 10：00～［４試合］
	成年女子（W） １回戦（１～８） 14：00～［８試合］	少年女子（G） １回戦（５～８） 成年男子（M） １回戦（１～６） 13：00～［10試合］	少年女子（G） 準決勝（13～14） 成年男子（M） 準決勝（13～14） 13：30～［４試合］	
	成年女子（W） １回戦（９～16） 16：00～［８試合］	成年男子（M） １回戦（７～８） 成年女子（W） ２回戦（17～24） 15：00～［10試合］	少年男子（B） 準決勝（44～45） 成年女子（W） 準決勝（29～30） 15：30～［４試合］	
		少年男子（B） ３回戦（32～39） 17：00～［８試合］		

表　彰　式	平成21年10月５日（月）	13時00分	五泉市総合会館

タイムテーブル

月　日	コート番号 / 開始時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
第１日目 10月２日 (金)	10：00	Ｂ１	Ｂ２	Ｂ３	Ｂ４		Ｂ５	Ｂ６	Ｂ７		
	12：00	Ｂ８	Ｂ９	Ｂ10	Ｂ11		Ｂ12	Ｂ13	Ｂ14	Ｂ15	
	14：00	Ｗ１	Ｗ２	Ｗ３	Ｗ４		Ｗ５	Ｗ６	Ｗ７	Ｗ８	
	16：00	Ｗ９	Ｗ10	Ｗ11	Ｗ12		Ｗ13	Ｗ14	Ｗ15	Ｗ16	
第２日目 10月３日 (土)	9：00	Ｂ16	Ｂ17	Ｂ18	Ｂ19	Ｂ20	Ｂ21	Ｂ22	Ｂ23	Ｂ24	Ｂ25
	11：00	Ｂ26	Ｂ27	Ｂ28	Ｂ29	Ｂ30	Ｂ31	Ｇ１	Ｇ２	Ｇ３	Ｇ４
	13：00	Ｇ５	Ｇ６	Ｇ７	Ｇ８	Ｍ１	Ｍ２	Ｍ３	Ｍ４	Ｍ５	Ｍ６
	15：00	Ｍ７	Ｍ８	Ｗ17	Ｗ18	Ｗ19	Ｗ20	Ｗ21	Ｗ22	Ｗ23	Ｗ24
	17：00	Ｂ32	Ｂ33	Ｂ34	Ｂ35		Ｂ36	Ｂ37	Ｂ38	Ｂ39	
第３日目 10月４日 (日)	9：30	Ｇ９	Ｇ10	Ｇ11	Ｇ12		Ｍ９	Ｍ10	Ｍ11	Ｍ12	
	11：30	Ｂ40	Ｂ41	Ｂ42	Ｂ43		Ｗ25	Ｗ26	Ｗ27	Ｗ28	
	13：30	Ｇ13		Ｇ14			Ｍ13		Ｍ14		
	15：30		Ｂ44		Ｂ45			Ｗ29		Ｗ30	
第４日目 10月５日 (月)	9：30						Ｍ15	Ｗ31	Ｂ46	Ｇ15	
	10：00		Ｍ16	Ｗ32	Ｂ47	Ｇ16					
	13：00	表　彰　式									

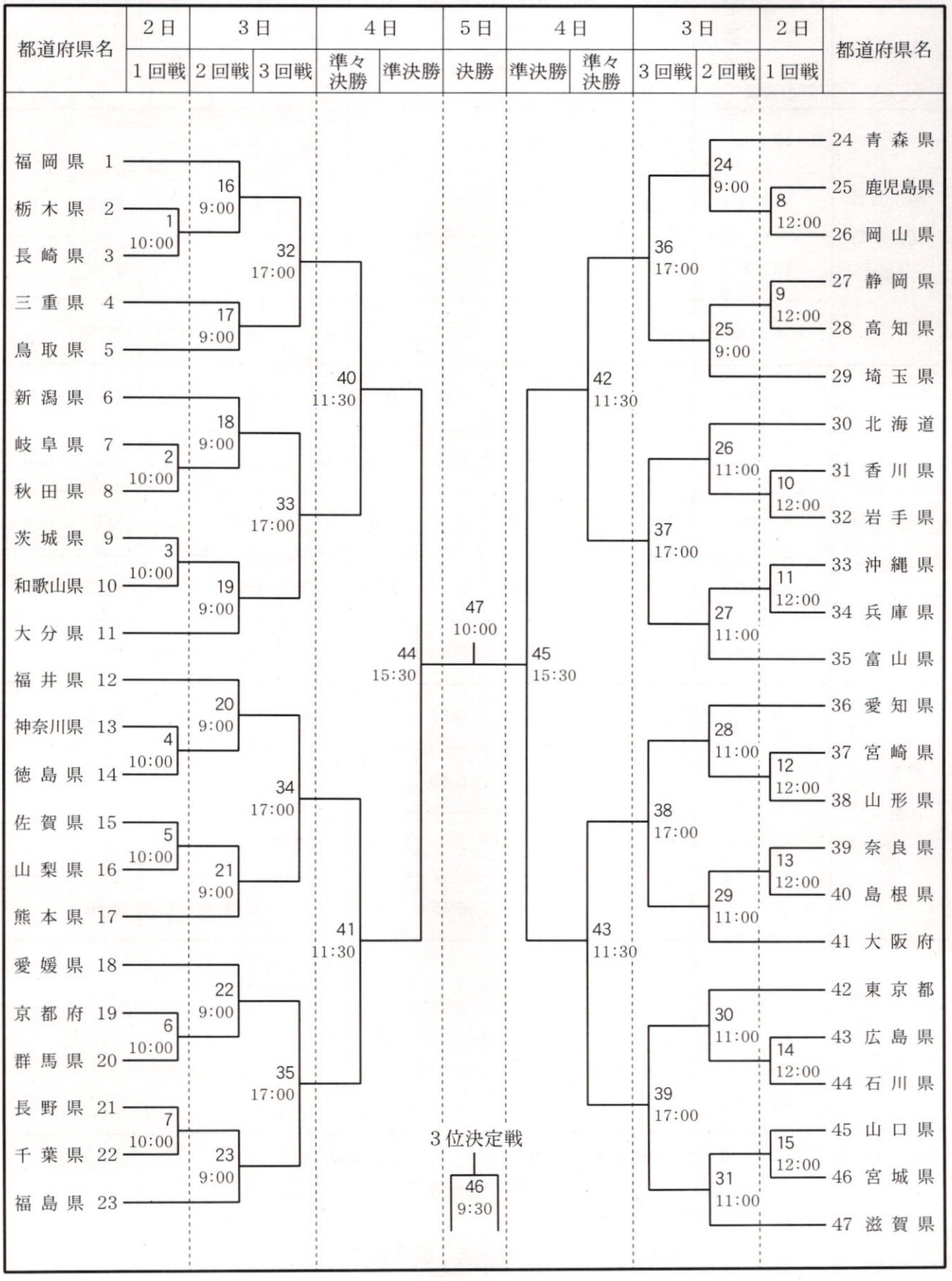
※　Ｍは成年男子、Ｗは成年女子、Ｂは少年男子、Ｇは少年女子

※　10月２日（金）、第１試合（少年男子・試合番号Ｂ１～Ｂ７）の公式練習は、若番より９時50分から10分間ずつ行う。

※　□は決勝戦、――――は３位決定戦

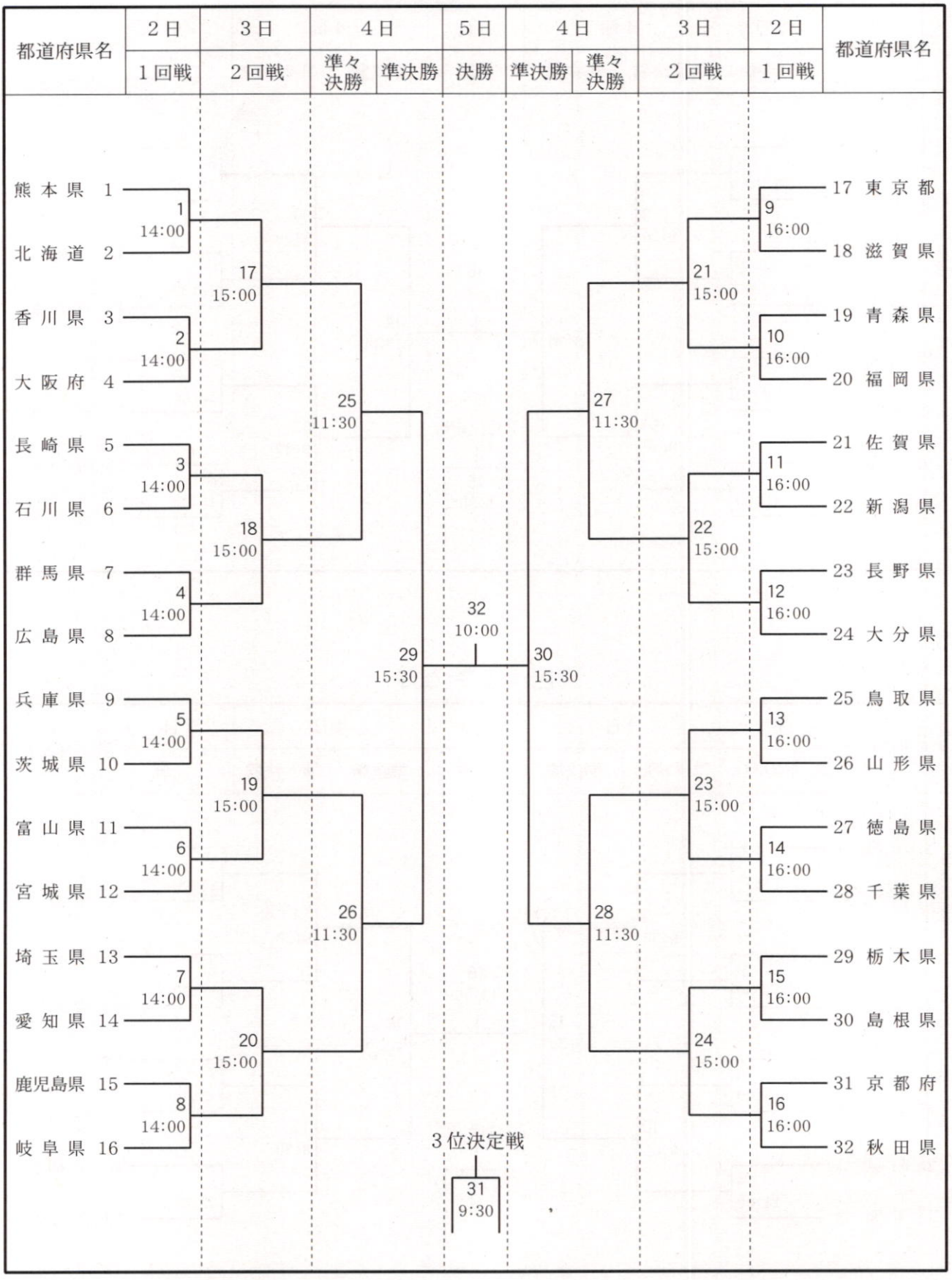
組　合　せ　表

【少年男子(B)】


都道府県名
2日
3日
4日
5日
4日
3日
2日
都道府県名
1回戦
2回戦
3回戦
準々決勝
準決勝
決勝
準決勝
準々決勝
3回戦
2回戦
1回戦
福岡県 1
栃木県 2
長崎県 3
三重県 4
鳥取県 5
新潟県 6
岐阜県 7
秋田県 8
茨城県 9
和歌山県 10
大分県 11
福井県 12
神奈川県 13
徳島県 14
佐賀県 15
山梨県 16
熊本県 17
愛媛県 18
京都府 19
群馬県 20
長野県 21
千葉県 22
福島県 23
1 10:00
2 10:00
3 10:00
4 10:00
5 10:00
6 10:00
7 10:00
16 9:00
17 9:00
18 9:00
19 9:00
20 9:00
21 9:00
22 9:00
23 9:00
32 17:00
33 17:00
34 17:00
35 17:00
40 11:30
41 11:30
44 15:30
47 10:00
45 15:30
42 11:30
43 11:30
36 17:00
37 17:00
38 17:00
39 17:00
24 9:00
25 9:00
26 11:00
27 11:00
28 11:00
29 11:00
30 11:00
31 11:00
8 12:00
9 12:00
10 12:00
11 12:00
12 12:00
13 12:00
14 12:00
15 12:00
24 青森県
25 鹿児島県
26 岡山県
27 静岡県
28 高知県
29 埼玉県
30 北海道
31 香川県
32 岩手県
33 沖縄県
34 兵庫県
35 富山県
36 愛知県
37 宮崎県
38 山形県
39 奈良県
40 島根県
41 大阪府
42 東京都
43 広島県
44 石川県
45 山口県
46 宮城県
47 滋賀県
3位決定戦
46 9:30

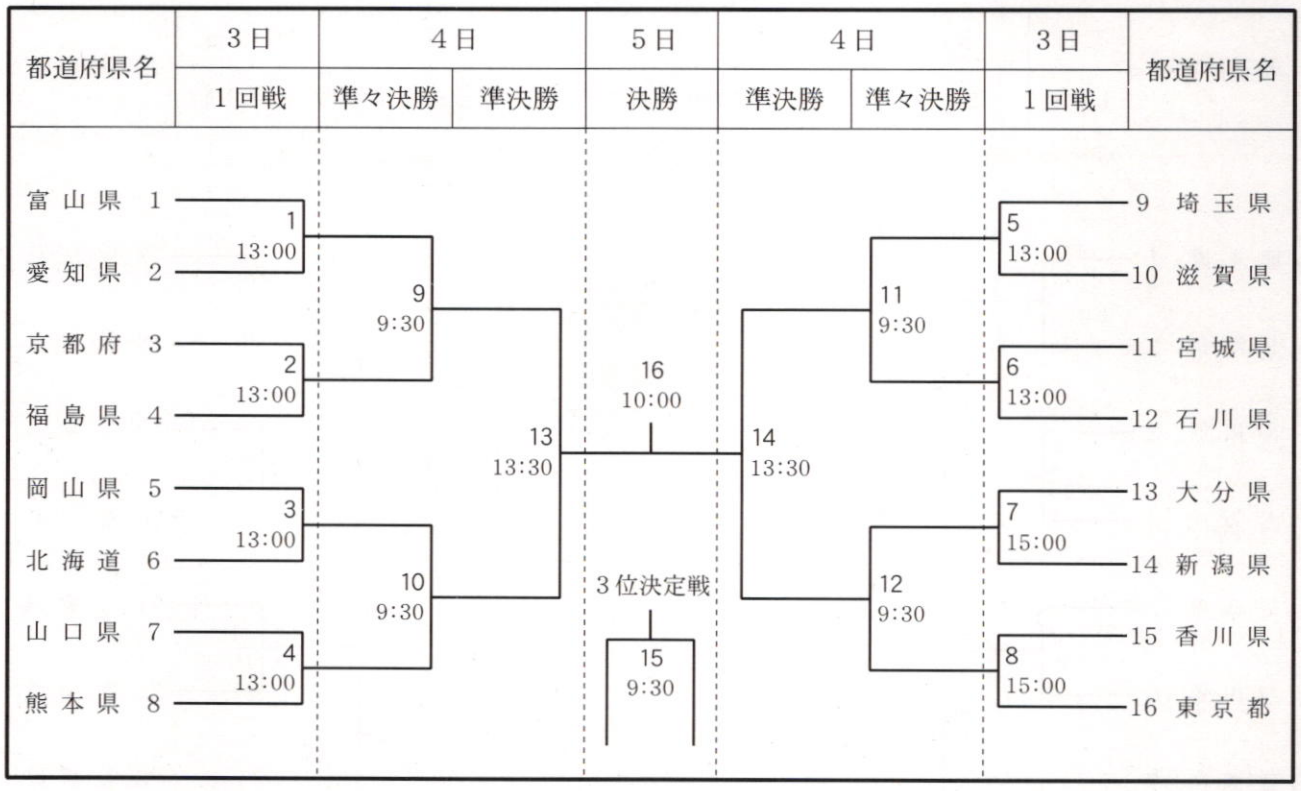
組　合　せ　表

【成年女子(W)】

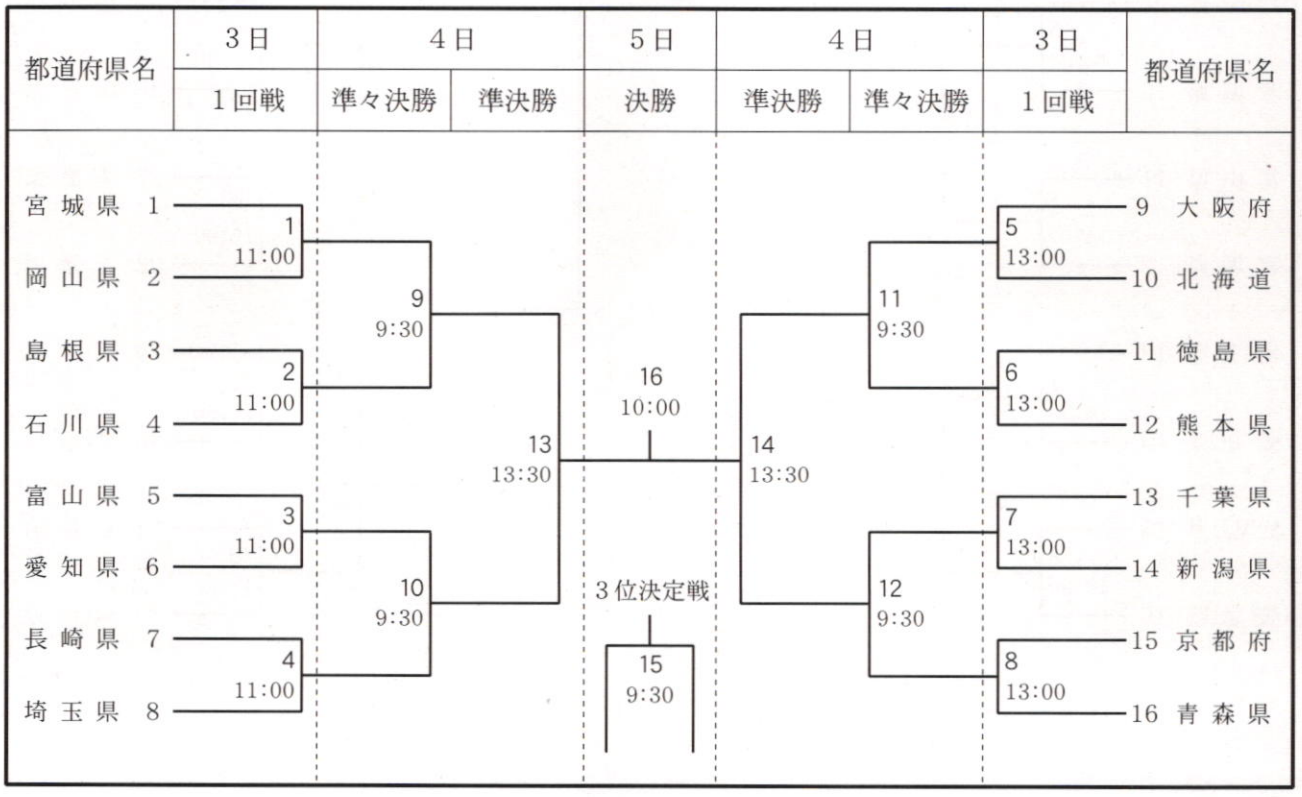

都道府県名
2日
1回戦
3日
2回戦
4日
準々決勝
準決勝
5日
決勝
4日
準決勝
準々決勝
3日
2回戦
2日
1回戦
都道府県名
熊本県 1
北海道 2
香川県 3
大阪府 4
長崎県 5
石川県 6
群馬県 7
広島県 8
兵庫県 9
茨城県 10
富山県 11
宮城県 12
埼玉県 13
愛知県 14
鹿児島県 15
岐阜県 16
1 14:00
2 14:00
3 14:00
4 14:00
5 14:00
6 14:00
7 14:00
8 14:00
17 15:00
18 15:00
19 15:00
20 15:00
25 11:30
26 11:30
27 11:30
28 11:30
29 15:30
30 15:30
32 10:00
21 15:00
22 15:00
23 15:00
24 15:00
9 16:00
10 16:00
11 16:00
12 16:00
13 16:00
14 16:00
15 16:00
16 16:00
17 東京都
18 滋賀県
19 青森県
20 福岡県
21 佐賀県
22 新潟県
23 長野県
24 大分県
25 鳥取県
26 山形県
27 徳島県
28 千葉県
29 栃木県
30 島根県
31 京都府
32 秋田県
3位決定戦
31 9:30

組　合　せ　表

【成年男子(M)】



【少年女子(G)】





バドミントンを楽しく見るために

－バドミントンQ＆A－

Q　バドミントンのルーツは？

A　バドミントンの誕生のもとになった羽根つき遊びは、古くから世界中で楽しまれていました。近世になって、こうした遊びはバトルドアー・アンド・シャトルコックと呼ばれるようになりました。（バトルドアーとはラケットのことです。）バドミントンの名の由来となったボーフォート公爵の居城バドミントン・ハウスにおいてもバトルドアー・アンド・シャトルコックが盛んに行われていました。

1860年頃になって、ある玩具業者が、ラケットとシャトル、それにネットを加えてワンセットにし、バドミントン・ハウスの名を借りて、「バドミントン・バトルドアー」と名付けて売り出しました。この遊びの名前が省略されて「バドミントン」と呼ばれるようになったと考えられます。

その後、イギリスの植民地などにさまざまなルールで普及していきました。そこで、ルールを統一しようという動きが生まれて、1893年にバドミントン協会が設立され、アソシエーション・バドミントンが誕生したのです。

これが今日、私たちがバドミントンと呼ぶところのものです。

（日本教職員バドミントン連盟100問集より抜粋）

Q　バドミントンとは、どんなスポーツですか？

A①　ネットを挟んでラケットで羽根（シャトル）を打ち合うものです。コートの外に落ちたり、コートの内や外であっても床に落ちる前に身体にシャトルがタッチすれば失点（フォルト）になります。

②　試合には、相対する１人が行うシングルスと２人がペアを組んで行うダブルスがあります。

③　ダブルスには、男性同士、女性同士でペアを組むものと、男女でペアを組むもの（ミックスダブルス）があります。

Q　バドミントンの羽根（シャトル）はどんなものですか？

A　コルクの台に、ガチョウまたはアヒルの羽根を16枚取り付けます。重さは５ｇ程しかありません。

Q　ラケットの長さや重さはどれ位ですか？

A　規定ではフレームの全長が68cm以内、幅23cm以内と決められています。重さは80～86ｇが主流となっています。（カーボン、チタン製など）

Q　打たれた時のシャトルコックのスピードはどれ位ですか？

A　下向きに強く打つスマッシュのとき、世界の一流選手の初速は300kmを超えます。その速度は瞬間的には新幹線より速いのです。

Q　新幹線より速いスピードのものをどうして打ち返すことができるのですか？

A　ラケットから離れる時の速度は速いのですが、ネットを越えてある距離になると減速します。初速と終速の差が一番大きいスポーツです。

また、慣れてくると飛んでくるシャトルのコースを予測できるようになります。

Q　どうすれば、得点（ポイント）になりますか？

A　2006年に開催されました兵庫国体までは、サービス権をもっているサイドがラリーに勝った時だけ得点になりましたが、2007年の秋田国体からはサービス権の有無にかかわらず、ラリーに勝った時にポイントになるラリーポイント制に変わりました。

Q　試合の得点は何点で勝敗が決まるのですか？

A　全ての種目で、１ゲームは21点で行います。試合は、３ゲームで行い、２ゲームを先取した方が勝ちです。

しかし、スコアが20点オールになった時は、その後最初に２点リードした方が勝ちとなります。ただし、スコアが29点オールになった時は、30点目を得た方が、そのゲームの勝者となります。

≪国体バドミントン競技について≫

Q　種別はどのようなものがありますか？

A　成年男子・成年女子・少年男子・少年女子の４種別があります。

Q　参加都道府県はどのように決めるのですか？

A　「2009年トキめき新潟国体」では、少年男子は47都道府県が、成年男子、成年女子、少年女子は全国を９ブロックに分けて、各ブロック大会を勝ち抜いた都道府県が参加します。成年男子と少年女子は開催県（新潟県）を含む16チーム、成年女子は開催県（新潟県）を含む32チームの参加となります。

１チームは、監督１人・選手３人の４人で編成します。

Q　試合はどのようにして行いますか。

A　10コートを使って、すべて都道府県対抗の団体戦トーナメント方式で行います。

試合は、①ダブルス②シングルス③シングルスの順で行い、先に２勝したチームが勝ちとなります。なお、勝敗決定後のゲームは行いません。

Q　天皇杯得点・皇后杯得点は、どのようにして決まるのですか？

A　得点には、競技得点と参加得点があります。競技得点は、各種別ともに１位24点、２位21点、３位18点、４位15点、５位（４チーム）7.5点です。参加得点は、大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与えるものです。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合には与えられません。この競技得点と参加得点の合計が総合得点になります。

天皇杯の対象種別は、成年男子・成年女子・少年男子・少年女子で、皇后杯の対象種別は、成年女子と少年女子です。



都道府県別参加人員一覧表

ブロック	都道府県	監督	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	計
北海道	北海道	4	3	3	3	3	16
東北	青森県	3		3	3	3	12
	岩手県	1			3		4
	宮城県	4	3	3	3	3	16
	秋田県	2		3	3		8
	山形県	2		3	3		8
	福島県	2	3		3		8
関東	茨城県	2		3	3		8
	栃木県	2		3	3		8
	群馬県	2		3	3		8
	埼玉県	4	3	3	3	3	16
	千葉県	3		3	3	3	12
	東京都	3	3	3	3		12
	神奈川県	1			3		4
	山梨県	1			3		4
北信越	新潟県	4	3	3	3	3	16
	長野県	2		3	3		8
	富山県	4	3	3	3	3	16
	石川県	4	3	3	3	3	16
	福井県	1			3		4
東海	静岡県	1			3		4
	愛知県	4	3	3	3	3	16
	三重県	1			3		4
	岐阜県	2		3	3		8
近畿	滋賀県	3	3	3	3		12
	京都府	4	3	3	3	3	16
	大阪府	3		3	3	3	12
	兵庫県	2		3	3		8
	奈良県	1			3		4
	和歌山県	1			3		4
中国	鳥取県	2		3	3		8
	島根県	3		3	3	3	12
	岡山県	3	3		3	3	12
	広島県	2		3	3		8
	山口県	2	3		3		8
四国	香川県	3	3	3	3		12
	徳島県	3		3	3	3	12
	愛媛県	1			3		4
	高知県	1			3		4
九州	福岡県	2		3	3		8
	佐賀県	2		3	3		8
	長崎県	3		3	3	3	12
	熊本県	4	3	3	3	3	16
	大分県	3	3	3	3		12
	宮崎県	1			3		4
	鹿児島県	2		3	3		8
	沖縄県	1			3		4
総計		111	48	96	141	48	444

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
北海道	監督　小倉隆司	北海道旅客鉄道株式会社	
	選手　竹村　純	北海道旅客鉄道株式会社	
	選手　早坂幸平	北海道旅客鉄道株式会社	
	選手　高島雅彦	日本体育大学	
宮城県	監督　草井篤	株式会社ＮＴＴファシリティーズ東北支店	
	選手　菊田健一	ＮＴＴ東日本－宮城	
	選手　佐藤黎	日本体育大学	
	選手　木戸道治	日本体育大学	
福島県	監督　橋本遊二	帝京安積高等学校	
	選手　二瓶良	帝京安積高等学校	
	選手　橋本和哉		
	選手　菅澤伸哉	日本大学	
埼玉県	監督　中西洋介	日本ユニシス株式会社	
	選手　井上知也	日本ユニシス株式会社	
	選手　上田拓馬	早稲田大学	
	選手　和田周	日本体育大学	
東京都	監督　笹林義春	足立区役所	
	選手　廣部好輝	日本ユニシス株式会社	
	選手　岩脇峰生	日本ユニシス株式会社	
	選手　山田和司	日本ユニシス株式会社	
新潟県	監督　大月実		
	選手　堀川善生	東日本電信電話株式会社	
	選手　朱偉倫	有限会社アイ・プランニング	
	選手　武下利一	敬和学園大学	
富山県	監督　荒木純	トナミ運輸株式会社	
	選手　平田典靖	トナミ運輸株式会社	
	選手　橋本博且	トナミ運輸株式会社	
	選手　古財和輝	トナミ運輸株式会社	
石川県	監督　長谷川進	有限会社ハセガワスポーツ	
	選手　青山天将	金沢学院大学	
	選手　伊東克範	金沢学院大学	
	選手　坂井一将	株式会社スポーツプランニング	

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
愛知県	監督　川島一剛	株式会社ジェイテクト	
	選手　酒井宏治	株式会社ジェイテクト	
	選手　有田裕佑	東海興業株式会社	
	選手　三浦時央	日本体育大学	
滋賀県	監督　酒井良之	株式会社近江兄弟社	
	選手　早崎修平	日本大学	
	選手　西澤潤	早稲田大学	
	選手　逢澤宏亮	中央大学	
京都府	監督　佐々木正司	株式会社三菱自動車京都	
	選手　喜多勝人	株式会社三菱自動車京都	
	選手　安田敬之	立命館大学	
	選手　川下剛士	立命館大学	
岡山県	監督　藤原道弘	ＪＦＥスチール株式会社	
	選手　佐伯浩一	東日本電信電話株式会社	
	選手　佐伯祐行	日本大学	
	選手　渡邉一磨	日本大学	
山口県	監督　河野強志	山口県立下関南高等学校	
	選手　大束真也	宇部市立常盤中学校	
	選手　山平直輝	宇部興産株式会社	
	選手　松尾光平	宇部興産株式会社	
香川県	監督　中村亨	株式会社タダノ	
	選手　竹川慶二	株式会社タダノ	
	選手　山下貴士	関西学院大学	
	選手　三好耕二	中央大学	
熊本県	監督　村中陽介	ＹＫＫＡＰ株式会社九州事業所	
	選手　武山修三	ＹＫＫＡＰ株式会社九州事業所	
	選手　園田啓悟	ＹＫＫＡＰ株式会社九州事業所	
	選手　嘉村健士	早稲田大学	
大分県	監督　小俣功	由布市役所	
	選手　井上大輔	別府市消防署	
	選手　左村正和	日田市役所	
	選手　衛藤翔平	日本体育大学	

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
北海道	監督　松村徳市	北海道旅客鉄道株式会社	
	選手　工藤亜紀	北海道旅客鉄道株式会社	
	選手　永野陽子	北海道旅客鉄道株式会社	
	選手　幡谷若奈	北翔大学	
青森県	監督　工藤峰靖	藤崎町教育委員会	
	選手　原　麻衣子	法政大学	
	選手　穴井友喜	専修大学	
	選手　笹間なつき	帝京大学	
宮城県	監督　山並正人	ラケットショップ広瀬	
	選手　高橋美紀	株式会社七十七銀行	
	選手　平山　愛	株式会社七十七銀行	
	選手　服部麻衣	株式会社七十七銀行	
秋田県	監督　原田利雄	株式会社北都銀行	
	選手　金上路子	株式会社北都銀行	
	選手　三好奈緒	株式会社北都銀行	
	選手　楠瀬由佳	株式会社北都銀行	
山形県	監督　青柳壮彦	有限会社ラケットショップ	
	選手　鈴木　希	明治大学	
	選手　鈴木　碧	日本体育大学	
	選手　鈴木花織	株式会社でん六	
茨城県	監督　大山宏司	日立化成工業株式会社	
	選手　柴村美帆	株式会社常陽銀行	
	選手　犬飼菜月	日立化成工業株式会社	
	選手　名田瑞希	日立化成工業株式会社	
栃木県	監督　笠井孝之	日産自動車株式会社栃木工場	
	選手　石井那実	青山学院大学	
	選手　矢野智恵美	法政大学	
	選手　小﨑沙織	日本女子体育大学	
群馬県	監督　六本木　歩	県立新田暁高等学校	
	選手　中原唯衣	青山学院大学	
	選手　石川育実	明治大学	
	選手　宮　美紗貴	明治大学	

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
埼玉県	監督　大熊倫子		
	選手　岩脇　史	ＮＴＴ東日本株式会社	
	選手　広岡まり香	ＮＴＴ東日本株式会社	
	選手　柏原未久	ヨネックス株式会社	
千葉県	監督　浜野一男	千葉市役所	
	選手　皆川友依	法政大学	
	選手　大日方美弥子	ＮＴＴ東日本	
	選手　橋本由衣	ＮＴＴ東日本	
東京都	監督　兒嶋　昇	株式会社エルムンド	
	選手　金森裕子	日本ユニシス株式会社	
	選手　本間ちさと	青山学院大学	
	選手　北　はるな	法政大学	
新潟県	監督　神保幸夫	新潟県立長岡工業高等学校	
	選手　黒川真緒	株式会社福田組	
	選手　小柳知子	株式会社福田組	
	選手　音田亜子	法政大学	
長野県	監督　岩垂　潤	塩尻西小学校	
	選手　谷坂優花	昭和電機産業	
	選手　柳澤真理	立命館大学	
	選手　二ッ柳彩耶	上田情報ビジネス専門学校	
富山県	監督　安村康介	トナミ運輸株式会社	
	選手　江淵愛美	早稲田大学	
	選手　金山友萌	筑波大学	
	選手　奥井智菜美	筑波大学	
石川県	監督　和田　修	医王山スポーツセンター	
	選手　田井美幸	ＮＴＴ東日本	
	選手　樽野　恵	ＮＴＴ東日本	
	選手　伊東可奈		
愛知県	監督　瀧田　智	トヨタ自動車株式会社	
	選手　木村咲絵	株式会社豊田自動織機	
	選手　高井亜季代	トヨタ自動車株式会社	
	選手　藤田理恵子	早稲田大学	

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
岐阜県	監督　山田青子	有限会社トリッキーパンダース	
	選手　後藤　愛	ＮＴＴ東日本	
	選手　脇田　侑	株式会社文溪堂	
	選手　江藤理恵	東海学院大学	
滋賀県	監督　羽野健郎	有限会社ラケットショップイチムラ	
	選手　福森絵里菜	関西大学	
	選手　大條小真姫	早稲田大学	
	選手　野田郁恵	関西学院大学	
京都府	監督　橋本敏信	立命館大学	
	選手　安念幸恵	龍谷大学	
	選手　北吉穂香	立命館大学	
	選手　西　友理	龍谷大学	
大阪府	監督　谷内貴昭	三洋電機株式会社	
	選手　森　かおり	三洋電機株式会社	
	選手　今別府香里	三洋電機株式会社	
	選手　関谷真由	三洋電機株式会社	
兵庫県	監督　酒井将之	三菱電機株式会社	
	選手　木村早紀	三菱電機株式会社	
	選手　藤澤美佑紀	三菱電機株式会社	
	選手　中村紋子	三菱電機株式会社	
鳥取県	監督　山本明良	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社	
	選手　藤原由衣	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社	
	選手　宮崎優花	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社	
	選手　地神加奈子	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社	
島根県	監督　田部実智代	株式会社山陰合同銀行	
	選手　吉岡久美子	株式会社山陰合同銀行	
	選手　丸岡智子	嶋本医院	
	選手　藤原　綾	株式会社山陰合同銀行	
広島県	監督　宮本幸弘	広島ガス株式会社	
	選手　小池温子	広島ガス株式会社	
	選手　後藤　舞	広島ガス株式会社	
	選手　井上まり	広島ガス株式会社	

都道府県別出場監督・選手一覧表

成年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
香川県	監督　谷口省二	株式会社百十四銀行	
	選手　安藤朋恵	株式会社百十四銀行	
	選手　松村咲希	高松市立三渓小学校	
	選手　平野加奈子	筑波大学	
徳島県	監督　吉岡　努	大塚化学株式会社	
	選手　小川静香	立命館大学	
	選手　大阪あや	関西学院大学	
	選手　久次米佐和子	神戸学院大学	
福岡県	監督　有田仁志	北九州市役所	
	選手　高原里衣	株式会社西日本シティ銀行	
	選手　山田紘実		
	選手　古賀さやみ	福岡大学	
佐賀県	監督　山下大介	Ｙ・Ｂ・Ｓ	
	選手　山田雅子	株式会社ベスト電器	
	選手　深村扶美子	佐賀大学	
	選手　吉田琴美	佐賀女子短期大学	
長崎県	監督　西山勝也	諫早商業高等学校	
	選手　松尾美穂子	長崎東高等学校	
	選手　白山愛子	諫早市立高来西小学校	
	選手　古木春香	日本体育大学	
熊本県	監督　吉富桂子	ＮＥＣセミコンダクターズ九州・山口株式会社	
	選手　岡　ひとみ	ＮＥＣセミコンダクターズ九州・山口株式会社	
	選手　横山めぐみ	ＮＥＣセミコンダクターズ九州・山口株式会社	
	選手　久後あすみ	ＮＥＣセミコンダクターズ九州・山口株式会社	
大分県	監督　吉田信之	昭和学園高等学校	
	選手　赤尾美代	ヨネックス株式会社	
	選手　赤尾亜希	ヨネックス株式会社	
	選手　田村千秋	専修大学	
鹿児島県	監督　内木場　裕	財団法人かごしま産業支援センター	
	選手　草ノ瀬郁美	グッドウエーブ	
	選手　川原裕美子	鹿児島大学	
	選手　米森友美	同志社大学	

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
北海道	監督　井口一司	札幌第一高等学校	
	選手　尾野拓郎	札幌第一高等学校	
	選手　佐久間浩平	札幌第一高等学校	
	選手　島谷航平	旭川実業高等学校	
青森県	監督　戸祭潤	青森山田高等学校	
	選手　櫻庭弘貴	青森山田高等学校	
	選手　常陰愁平	青森山田高等学校	
	選手　三上昂紀	青森山田高等学校	
岩手県	監督　菊地亨	前沢高等学校	
	選手　外川真樹	前沢高等学校	
	選手　玉山駿	前沢高等学校	
	選手　藤谷誠仁	前沢高等学校	
宮城県	監督　佐藤道明	宮城県工業高等学校	
	選手　宍戸亮太	宮城県工業高等学校	
	選手　平山泰揮	宮城県工業高等学校	
	選手　佐久間紀良	宮城県角田高等学校	
秋田県	監督　松田清孝	秋田県立秋田工業高等学校	
	選手　千葉隆太	秋田県立秋田工業高等学校	
	選手　信太智裕	秋田県立秋田工業高等学校	
	選手　甲谷望	秋田県立秋田高等学校	
山形県	監督　遠藤保樹	鶴岡シルバー人材センター	
	選手　三浦貴大	山形県立鶴岡工業高等学校	
	選手　大山琢也	山形県立山形南高等学校	
	選手　菊地瞭良	山形県立長井工業高等学校	
福島県	監督　本多裕樹	富岡高等学校	
	選手　大森康平	富岡高等学校	
	選手　吉田佑平	富岡高等学校	
	選手　小森洋佑	富岡高等学校	
茨城県	監督　小野満哲	茗渓学園高等学校	
	選手　児島雄三郎	茗渓学園高等学校	
	選手　岡部祐太	茗渓学園高等学校	
	選手　永原稔之	茗渓学園高等学校	

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
栃木県	監督　福田啓一	作新学院高等学校	
	選手　小林　拓	作新学院高等学校	
	選手　飯村優詞郎	作新学院高等学校	
	選手　佐藤尚紀	作新学院高等学校	
群馬県	監督　今井勇司	群馬県立伊勢崎清明高等学校	
	選手　丸尾亮太郎	群馬県立伊勢崎清明高等学校	
	選手　中村太郎	群馬県立伊勢崎清明高等学校	
	選手　小林和樹	太田市立商業高等学校	
埼玉県	監督　大屋貴司	埼玉栄高等学校	
	選手　星野翔平	埼玉栄高等学校	
	選手　小林　晃	埼玉栄高等学校	
	選手　長谷川達也	埼玉栄高等学校	
千葉県	監督　堀　大孝	中央学院高等学校	
	選手　浦井唯行	西武台千葉高等学校	
	選手　高島祥太	中央学院高等学校	
	選手　村井里樹	中央学院高等学校	
東京都	監督　小林重徳	関東第一高等学校	
	選手　間瀬俊介	関東第一高等学校	
	選手　高岡透平	関東第一高等学校	
	選手　鄭　圭介	関東第一高等学校	
神奈川県	監督　杉本和也	法政大学第二高等学校	
	選手　西村有貴	法政大学第二高等学校	
	選手　谷澤巧也	法政大学第二高等学校	
	選手　山本翔太	川崎市立川崎総合科学高等学校	
山梨県	監督　柿崎孝央	甲府湯田高等学校	
	選手　丸山　修	甲府湯田高等学校	
	選手　加藤夕弥	甲府湯田高等学校	
	選手　山村宗汰	甲府湯田高等学校	
新潟県	監督　山縣泰弘	北越高等学校	
	選手　米田健司	北越高等学校	
	選手　伊藤朋大	北越高等学校	
	選手　本田尚人	新潟第一高等学校	

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
長野県	監督　藤巻　克	大町北高等学校	
	選手　奥原大生	大町高等学校	
	選手　藤巻嵩寛	大町北高等学校	
	選手　遠山貴士	大町高等学校	
富山県	監督　中田真琴	高岡第一高等学校	
	選手　谷村　学	高岡第一高等学校	
	選手　山口容正	高岡第一高等学校	
	選手　村上慎道	高岡第一高等学校	
石川県	監督　水内　浩	金沢市立工業高等学校	
	選手　吉森　司	金沢市立工業高等学校	
	選手　南　淳也	金沢市立工業高等学校	
	選手　荒木隆宏	金沢市立工業高等学校	
福井県	監督　木戸口　元	福井県立勝山高等学校	
	選手　橋詰将英	福井県立金津高等学校	
	選手　島田　賢	福井県立勝山高等学校	
	選手　鈴木大貴	福井県立勝山高等学校	
静岡県	監督　岩沢　猛	静岡県立伊東高等学校	
	選手　米山修平	静岡県立富士高等学校	
	選手　中野裕太	学校法人静岡理工科大学星陵高等学校	
	選手　岩城　潤	静岡県立伊東高等学校	
愛知県	監督　野瀬泰弘	岡崎城西高等学校	
	選手　藤田康史	岡崎城西高等学校	
	選手　浅井豪太	岡崎城西高等学校	
	選手　林　昂宏	岡崎城西高等学校	
三重県	監督　柘植一也	三重県立伊勢工業高等学校	
	選手　池山功一	三重県立久居高等学校	
	選手　松本憲人	三重県立伊勢工業高等学校	
	選手　東　優貴	三重県立伊勢工業高等学校	
岐阜県	監督　三浦公雄	ＪＡぎふ	
	選手　荒川勇太	県立岐阜工業高等学校	
	選手　田口正英	県立斐太高等学校	
	選手　戸﨑　徹	県立岐阜商業高等学校	

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
滋賀県	監督　藤上良信	比叡山高等学校	
	選手　平井優也	比叡山高等学校	
	選手　中村亮太	比叡山高等学校	
	選手　三浦　昂	比叡山高等学校	
京都府	監督　高宮明福	京都両洋高等学校	
	選手　松下昇平	京都両洋高等学校	
	選手　矢持　涼	京都府立桂高等学校	
	選手　山本翔太	京都両洋高等学校	
大阪府	監督　有田圭一	東大阪大学柏原高等学校	
	選手　東野圭悟	東大阪大学柏原高等学校	
	選手　大滝直人	東大阪大学柏原高等学校	
	選手　佐藤康志	東大阪大学柏原高等学校	
兵庫県	監督　友金幸雄	神戸村野工業高等学校	
	選手　鈴木雄一朗	神戸村野工業高等学校	
	選手　一井将人	神戸村野工業高等学校	
	選手　植田将成	神戸村野工業高等学校	
奈良県	監督　久本拓哉	添上高等学校	
	選手　松岡弘樹	添上高等学校	
	選手　河野　豊	添上高等学校	
	選手　土井一歩	添上高等学校	
和歌山県	監督　山本慎二	和歌山県立伊都高等学校	
	選手　山東俊介	和歌山県立那賀高等学校	
	選手　尾方裕樹	和歌山県立那賀高等学校	
	選手　神平憲司	和歌山県立向陽高等学校	
鳥取県	監督　辻中孝彦	鳥取県立鳥取工業高等学校	
	選手　磯江　周	鳥取県立鳥取工業高等学校	
	選手　清水優貴	鳥取県立鳥取工業高等学校	
	選手　青木　洋	鳥取県立鳥取工業高等学校	
島根県	監督　古賀圭二	ラケットショップ・けいすぽ	
	選手　福原忠宣	島根県立松江北高等学校	
	選手　山崎大嗣	島根県立大東高等学校	
	選手　山本健二	島根県立大東高等学校	

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
岡山県	監督　松川大記	岡山県立水島工業高等学校	
	選手　逢澤良亮	岡山県立水島工業高等学校	
	選手　奥本大吾	岡山県立水島工業高等学校	
	選手　渡邊尊之	岡山県立水島工業高等学校	
広島県	監督　相良展広	広島城北高等学校	
	選手　大馬貴明	広島城北高等学校	
	選手　植田真生	福山市立福山高等学校	
	選手　白川誠	広島城北高等学校	
山口県	監督　松原康則	山口県立柳井商工高等学校	
	選手　青見領	山口県立柳井商工高等学校	
	選手　田村翼	山口県立柳井商工高等学校	
	選手　保木紳吾	山口県立柳井商工高等学校	
香川県	監督　林義隆	高松第一高等学校	
	選手　北谷祐太	英明高等学校	
	選手　木村健太朗	高松第一高等学校	
	選手　山中一浩	高松第一高等学校	
徳島県	監督　福家秋男	株式会社アスティス	
	選手　東田直樹	徳島県立徳島科学技術高等学校	
	選手　庄野正博	徳島県立徳島商業高等学校	
	選手　齋藤裕進	徳島県立徳島商業高等学校	
愛媛県	監督　徳永督	新田高等学校	
	選手　金森優太	新田高等学校	
	選手　新居克哉	新田高等学校	
	選手　渡部克栄	新田高等学校	
高知県	監督　小賀元裕	高知県立高知海洋高等学校	
	選手　柿本純平	土佐塾高等学校	
	選手　岡本貴文	土佐塾高等学校	
	選手　山下皓之	高知県立岡豊高等学校	
福岡県	監督　成富勝彦	自由ヶ丘高等学校	
	選手　松本剛	九州国際大学付属高等学校　男子部	
	選手　北原光次郎	自由ヶ丘高等学校	
	選手　川上甚	自由ヶ丘高等学校	

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年男子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
佐賀県	監督　森田広貴	B．S．M	
	選手　諸熊剛明	佐賀県立唐津南高等学校	
	選手　有冨直人	佐賀県立唐津南高等学校	
	選手　大槻政貴	佐賀県立唐津南高等学校	
長崎県	監督　林　貴昭	西陵高等学校	
	選手　山田　斉	瓊浦高等学校	
	選手　丸山海斗	瓊浦高等学校	
	選手　山口凌司	西陵高等学校	
熊本県	監督　権藤浩二	県立八代東高等学校	
	選手　嘉村昌俊	県立八代東高等学校	
	選手　坂中賢太	県立八代東高等学校	
	選手　平山涼介	県立八代東高等学校	
大分県	監督　升巴正博	大分西高等学校	
	選手　甲斐　光	大分西高等学校	
	選手　関　智裕	大分西高等学校	
	選手　今泉裕仁	大分西高等学校	
宮崎県	監督　山内　勉	西都商業高等学校	
	選手　渡邊達哉	日章学園高等学校	
	選手　定宗隆一郎	日章学園高等学校	
	選手　橋口浩典	日章学園高等学校	
鹿児島県	監督　草道拓郎	鹿児島商業高等学校	
	選手　下田祥平	鹿児島商業高等学校	
	選手　満園智彬	鹿児島商業高等学校	
	選手　髙山　皓	鹿児島高等学校	
沖縄県	監督　赤嶺　靖	沖縄県立沖縄水産高等学校	
	選手　奥本克真	沖縄県立沖縄水産高等学校	
	選手　金城智大	沖縄県立沖縄水産高等学校	
	選手　新垣秀治	沖縄県立沖縄水産高等学校	

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
北海道	監督　横山　匠	札幌静修高等学校	
	選手　坂本唯香	札幌静修高等学校	
	選手　堀田彩美	旭川実業高等学校	
	選手　佐々木希笑	札幌静修高等学校	
青森県	監督　藤田真人	青森山田高等学校	
	選手　佐藤　楓	青森山田高等学校	
	選手　田中志穂	青森山田高等学校	
	選手　市丸美里	青森山田高等学校	
宮城県	監督　田所光男	聖ウルスラ学院英智高等学校	
	選手　松友美佐紀	聖ウルスラ学院英智高等学校	
	選手　亀田　楓	聖ウルスラ学院英智高等学校	
	選手　伊藤美沙	聖ウルスラ学院英智高等学校	
埼玉県	監督　加藤　勝	埼玉栄高等学校	
	選手　藤井珠生	埼玉栄高等学校	
	選手　山田真央	埼玉栄高等学校	
	選手　中村梨沙	埼玉栄高等学校	
千葉県	監督　高瀬秀雄	西武台千葉高等学校	
	選手　柳　麻美	西武台千葉高等学校	
	選手　栗原明日香	西武台千葉高等学校	
	選手　高瀬秀穂	西武台千葉高等学校	
新潟県	監督　吉田亜土夢	新潟青陵高等学校	
	選手　関川容子	新潟青陵高等学校	
	選手　大湊　望	新潟青陵高等学校	
	選手　村山果帆	新潟青陵高等学校	
富山県	監督　麦谷正二	高岡西高等学校	
	選手　古西佳那子	高岡西高等学校	
	選手　高橋沙也加	高岡西高等学校	
	選手　中尾佳淑	富山商業高等学校	
石川県	監督　車　浩明	金沢向陽高等学校	
	選手　三谷美菜津	金沢向陽高等学校	
	選手　平野華梨	金沢向陽高等学校	
	選手　三納英莉佳	金沢向陽高等学校	

都道府県別出場監督・選手一覧表

少年女子

都道府県名	監督・選手名	勤務先・学校名	備　考
愛知県	監督　下込貞司	岡崎城西高等学校	
	選手　新玉美郷	名古屋経済大学市邨高等学校	
	選手　峰　歩美	岡崎城西高等学校	
	選手　與猶くるみ	岡崎城西高等学校	
京都府	監督　山本裕幸	京都府立乙訓高等学校	
	選手　高橋真理	京都西山高等学校	
	選手　松本　茜	京都西山高等学校	
	選手　中川穂波	京都府立西乙訓高等学校	
大阪府	監督　木村　寛	樟蔭東高等学校	
	選手　福万尚子	樟蔭東高等学校	
	選手　阪口智郁	樟蔭東高等学校	
	選手　牧野美咲	四天王寺高等学校	
島根県	監督　足立弘健	島根県立松江商業高等学校	
	選手　山本ゆかり	松徳学院高等学校	
	選手　奥村綾香	松徳学院高等学校	
	選手　濱崎真衣	松徳学院高等学校	
岡山県	監督　尾﨑勝久	岡山県立倉敷中央高等学校	
	選手　伊丹美佐子	岡山県立倉敷中央高等学校	
	選手　角田佳穂	岡山私立山陽女子高等学校	
	選手　小宮山　和	岡山県立倉敷中央高等学校	
徳島県	監督　杉内邦弘	ＮＴＴ西日本	
	選手　水口愛梨	徳島県立城東高等学校	
	選手　若田美沙	徳島県立城東高等学校	
	選手　宮﨑友望	徳島県立城東高等学校	
長崎県	監督　渕上竹見	長崎市教育委員会	
	選手　吉村裕那	長崎女子高等学校	
	選手　小森愛美	長崎女子高等学校	
	選手　田上菜美子	長崎女子高等学校	
熊本県	監督　井村勝英	八代白百合学園高等学校	
	選手　青柳佐紀	八代白百合学園高等学校	
	選手　山下杏利	熊本中央高等学校	
	選手　永田奈智加	八代白百合学園高等学校	

競技成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

1　競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
成　年　男　子 成　年　女　子 少　年　男　子 少　年　女　子	成　年　女　子 少　年　女　子	各種別とも１位24点、２位21点、３位18点、４位15点、５位（４チーム）各7.5点の競技得点を与える。

2　参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

総合成績（天皇杯・皇后杯）一覧表

都道府県名		成年男子		成年女子		少年男子		少年女子		男女総合成績（天皇杯）				女子総合成績（皇后杯）				備考
		順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点	競技得点	参加得点	合計	総合順位	競技得点	参加得点	合計	総合順位	
1	北海道																	
2	青　森																	
3	岩　手																	
4	宮　城																	
5	秋　田																	
6	山　形																	
7	福　島																	
8	茨　城																	
9	栃　木																	
10	群　馬																	
11	埼　玉																	
12	千　葉																	
13	東　京																	
14	神奈川																	
15	山　梨																	
16	新　潟																	
17	長　野																	
18	富　山																	
19	石　川																	
20	福　井																	
21	静　岡																	
22	愛　知																	
23	三　重																	
24	岐　阜																	
25	滋　賀																	
26	京　都																	
27	大　阪																	
28	兵　庫																	
29	奈　良																	
30	和歌山																	
31	鳥　取																	
32	島　根																	
33	岡　山																	
34	広　島																	
35	山　口																	
36	香　川																	
37	徳　島																	
38	愛　媛																	
39	高　知																	
40	福　岡																	
41	佐　賀																	
42	長　崎																	
43	熊　本																	
44	大　分																	
45	宮　崎																	
46	鹿児島																	
47	沖　縄																	

過去の成績一覧表

第４回　昭和24年　東京都ＹＭＣＡ（個人戦オープン）

種別＼順位	1　位	2　位	3　位
一般男子　単	東　京　広田敏秀	北海道　佐藤保	東　京　藤井光男
一般男子　複	東　京　広田敏秀 藤井光男	神奈川　岡淳一 相馬万吉	北海道　佐藤保 村上三郎
一般女子　単	神奈川　吉田とよ子	愛　知　吉沢千里	神奈川　遠藤文子
一般女子　複	神奈川　吉田とよ子 遠藤文子	神奈川　小林歌子 中村多喜	愛　知　吉沢千里 後藤範子

第５回　昭和25年　愛知県　白鷗小学校・東桜小学校（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	1　位	2　位	3　位
一般男子	東　京　広田敏秀 藤井光男 小宮淳宏 山田康久	神奈川　岡淳一 相馬万吉 大谷直次 松本武道	北海道　佐藤保 村上三郎 葛西英俊 若林守
一般女子	神奈川　吉田とよ子 遠藤文子 小林歌子 荒川とみ子	愛　知　水谷鈴子 堀江綾子 保田久子 伊与田照子	北海道　伊藤絹代 安藤栄子 佐賀信子 片岡京子
高校男子	北海道　石田裕二 神山周一 大塚健夫 島中貞夫	愛　知　石川光男 渡辺成雄 大竹健司 野口勇	神奈川　岡道明 村松喬 江井弘実 藤井昂一

第６回　昭和26年　広島県　広大東雲分校・同大附属小学校（総合優勝　愛知県）

種別＼順位	1　位	2　位	3　位
一般男子	東　京　広田敏秀 岡道明 山田康久	岐　阜　玉越忠治 大竹健司 下野和彦	愛　知　藤井光男 渡辺成雄 蟹和男
一般女子	愛　知　堀江綾子 保田久子 伊与田照子	石　川　登悦子 貝原まさえ 高田八重子	北海道　伊藤絹代 片岡京子 栗原澄子
高校男子	愛　知　服部興治 野口勇 立松健市	石　川　東正直 西貞夫 諸江秀一	岐　阜　後藤裕八郎 林金太郎 田中正則

第７回　昭和27年　宮城県　東北大学体育館（総合優勝　神奈川県）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
一般男子	神奈川	広田　敏秀 岡　道明 藤井　昂一 吉原　秀雄	北海道	石田　裕 神山　周二 葛西　英俊 野坂　豊三郎	東京	江井　実 小宮　章敬 山崎　茂 佐藤　芳朗
一般女子	石川	貝原　まさえ子 登　悦子 高田　八重子 岩倉　衣絵	東京	田中　知江子 中谷　成子 佐之瀬　教子 小野寺　京子	愛知	堀江　綾子 保田　久子 伊与田　照子 水野　美根子
高校男子	東京	望月　文雄 倉田　一彦 力石　潔 鈴木　隆治	神奈川	新倉　利男 関根　秀司 内藤　広明 伏島　光則	石川	諸江　秀一 井上　晴夫 山本　圭三 上田　稔
高校女子	兵庫	広瀬　延子 西尾　貞子 小笠原　美津子 関　一子	山形	佐藤　照子 五十嵐　弘子 斎藤　久美子 佐藤　明	神奈川	大川　良子 竜野　美代子 藤田　光子 中島　緑

第８回　昭和28年　香川県　善通寺体育館（総合優勝　神奈川県）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
一般男子	神奈川	広田　敏秀 佐治　豊 川崎　順久 杉田　博	東京	藤井　光男 諸江　秀一 相川　十一郎 萩原　誠	岐阜	大竹　健司 松岡　龍三 丹波　哲昭 林　金太郎
一般女子	神奈川	遠藤　文子 小林　歌子 荒川　とみ子 小野　智子	北海道	岡元　弘子 梅津　貴久江 阿部　悦子 荒井　重子	石川	貝原　まさえ 登　悦子 島谷　須磨子 町駒　ヤス子
高校男子	北海道	片石　兼敏 加藤　正則 長谷川　龍男 井桁　啓充	石川	江尻　桂三 辻　貞三 半田外　喜男 岡崎　健一	神奈川	越川　啓 花岡　牧夫 折井　利彦 内藤　弘明
高校女子	宮城	西堀　富美子 谷津　京子 佐藤　範子 松本　幸子	香川	大西　誉子 秋山　武子 真鍋　寿子	神奈川	大川　良子 藤田　光子 竜野　美代子 波多野　澄子

第９回　昭和29年　北海道　札幌市（総合優勝　愛知県）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
一般男子	岐阜	玉越　忠治 大竹　健司 松岡　龍三	愛知	野口　勇 服部　興治 稲熊　貞夫	富山	清水　正 釣谷　友一 荒木　亥久男
一般女子	宮城	西堀　富美子 佐藤　範子 谷津　京子	石川	登　悦子 貝原　まさえ 澁谷　信	愛知	保田　久子 伊与田　照子 堀江　綾子
高校男子	愛知	豊場　建 御友　昿正 伊藤　雅昭	石川	西村　嘉彦 江尻　桂三 島谷　昇	神奈川	宮沢　健一 伊豆内　宏 渡辺　潔
高校女子	福島	武田　信子 伊藤　桂子 尾形　亨子	岡山	大森　嘉美 友野　文子 三宅　基子	愛知	大沢　節子 大室　久美子 大竹　泰子

第10回　昭和30年　神奈川県　神奈川県体育館・鶴見女高校体育館(総合優勝　神奈川県)

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	神奈川	広田敏秀 杉田博 岡道明	岐阜	大竹健司 松岡龍三 酒井弘	富山	釣谷友一 荒木亥久男 高木満
一般女子	福島	武田信子 伊藤桂子	神奈川	荒川とみ子 小林歌子 大川良子	北海道	梅津貴久江 阿部悦子 下山重子
高校男子	東京	永井栄一 北島克英 小野岡順一	石川	北方匡 関功 米谷外喜彦	山形	生田仁紀 板垣隆房 羽角至
高校女子	岡山	友野文子 権田節子 三宅基子	宮城	佐々木功子 三津節 菅井静子	香川	永田豊子 藤田純代 藤村怜子

第11回　昭和31年　兵庫県　神戸ＹＭＣＡ・生田中学校（総合優勝　岡山県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	神奈川	杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪	上田益弘 増木節男 武村俊平	岡山	毛利清志 前田俊一 石原利道
一般女子	宮城	西堀冨美子 小野寺静江 佐藤範子	岡山	友野文子 権田節子 光本政子	兵庫	西尾貞子 加藤洋子 金森奎子
高校男子	神奈川	小宮好雄 中村智 齊藤裕之	北海道	四ツ柳邦夫 小田桐正徳 岩本竜一	山形	板垣隆房 山岸重孝 鑓水勝志
高校女子	香川	横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山	小林桂子 戸田寿子 根岸純	宮城	三浦節 沼倉英子 三浦与志子

第12回　昭和32年　静岡県　富士市体育館・富士高講堂（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	神奈川	佐藤芳朗 杉田博 新倉和男	東京	望月文雄 力石潔 鈴木峻三	北海道	島中貞夫 星野嘉雄 神山周二
一般女子	香川	横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山	権田節子 光本政子 小林桂子	神奈川	大川良子 小林歌子 石川英子
高校男子	神奈川	小宮好雄 中村智 鈴木敏勝	石川	酒井明夫 村田和男 堀知章	島根	平野隆 森脇英裕 富田豊
高校女子	香川	田島外茂子 山下久子 宮川ツヤ子	静岡	掛橋良子 西村弘子 佐野禎子	石川	有田順子 長田悠喜子 松田富美子

第13回　昭和33年　富山県　高岡女子高校体育館・南星中学校体育館(総合優勝　東京都)

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	東京	片石兼敏 越川啓 花岡牧夫	神奈川	杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪	高谷芳弘 上田益弘 松王清志
一般女子	香川	横井キヌエ 山下久子 田島外茂子	神奈川	小林歌子 大川良子 二見文子	岡山	権田節子 光本政子 小林桂子
高校男子	山形	金森義弘 板垣義憲 小林賢	東京	鈴木幸春 宮永武司 貝戸肇	奈良	森晃一 榎高嗣 中川安正
高校女子	香川	藤本文子 有木とみ子 福本和子	富山	高島洋子 中島玲子 栂野尾桂子	石川	山崎紀久子 川節子 竹多光子

第14回　昭和34年　東京都　足立区体育館（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	神奈川	佐藤芳朗 佐藤昌久 関口潔	石川	新田正治 酒井明夫 村田和男	大阪	松王清志 小松康博 小松貢
一般女子	神奈川	大川良子 二見文子 椎野みや子	香川	横井キヌエ 山下久子 宮川ツヤ子	富山	大坪愛子 高島洋子 中島玲子
教員男子	神奈川	杉田博 山本剛 石塚義治	大阪	佐藤茂雄 宝来敏夫 北野敬四郎	東京	平田登志郎 市川和司 柳田直規
高校男子	宮城	渡部紘一 後藤忠広 甲斐昭宏	北海道	龍瀬康彦 竹中将晃 梅木聡	神奈川	山本洋彦 岡崎恵三 小坂拓充
高校女子	香川	藤本文子 有木とみ子 福本和子	静岡	伊沢利子 志村セツ子 石原待子	富山	栂野尾桂子 橘美智子 酒井美智子

第15回　昭和35年　熊本県　菊池市体育館（総合優勝　富山県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	東京	永井栄一 北島克英 貝戸肇	神奈川	佐藤芳朗 遠藤啓治 砥石勤	富山	荒木亥久男 扇沢三徳 大野幸雄
一般女子	富山	高島洋子 中島玲子 栂野尾桂子	秋田	脇坂チエ子 木村政子 横山満子	静岡	野村志津江 伊沢利子 志村セツ子
教員男子	石川	北方匡 河原山晴夫 茂藤寛	神奈川	杉田博 山本剛 石塚義治	秋田	宮越竜三 脇坂安隆 鈴木裕司
高校男子	神奈川	岡崎恵三 小坂拓充 長谷川敏彦	山形	佐藤勝彦 出沢勇男 高橋清一	新潟	阿部孚淳 笠原藤洋祐 伊藤洋祐
高校女子	富山	橘美智子 酒井美智子 平田敦子	香川	横井文子 林信子 森久子	秋田	高橋奉子 石沢七子 長崎文子

第16回　昭和36年　秋田県　象潟町中学校体育館（総合優勝　秋田県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	東京	片石兼敏 永井栄一 星野忠男	神奈川	佐藤芳朗 岡崎恵三 遠藤啓治	山形	板垣隆房 出沢勇男 北村任
一般女子	富山	栂野尾桂子 橘美智子 酒井美智子	秋田	木村政子 横山満子 高橋奉子	香川	宮川ツヤ子 福本和子 横井文子
教員男子	石川	北方匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川	杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	秋田	脇坂安隆 鈴木裕司 高橋弘喜
高校男子	新潟	大竹紘一 安沢武司 星野義昭	北海道	中村富光 松浦潔 松本直治	山梨	平田勲 秋山真男 早川博
高校女子	山形	佐藤弘子 小笠原詔子 矢口淳子	静岡	高木紀子 天野博江 影山昭子	秋田	伊藤美津子 横山綾子 大門モモ子

第17回　昭和37年　岡山県　県立倉敷青陵高校体育館（総合優勝　東京都、富山県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	東京	星野忠男 富田豊 井門鎮雄	神奈川	遠藤啓治 鈴木敏勝 岡崎恵三	愛知	北島克英 小宮好雄 長谷川陽一
一般女子	香川	福本和子 横井文子 森久子	富山	橘美智子 酒井美智子 栂野尾桂子	秋田	木村政子 横山満子 高橋奉子
教員男子	石川	北方匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川	杉田博 秋山捷彦 岡田敬三郎	秋田	脇坂安隆 鈴木裕司 真崎俊光
高校男子	新潟	本田務 荒川治男紀 阿野善	東京	西野一征 須田孝夫 関一誠	青森	奥谷国昭 長谷川勇 三上義明
高校女子	富山	橘妙子 室崎光子 河村和子	秋田	大塚トシ 大門サヨ子 間瀬幸子	岡山	高塚淳子 重政百代 七村泰子

第18回　昭和38年　山口県　下関市体育館（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 稲熊文隆	東京	井門鎮雄 宮永武司 堺栄一	島根	星野忠男 富田豊 山崎春茂
一般女子	秋田	横山満子 高橋奉子 長崎文子	香川	田島外茂子 横井文子 森久子	富山	栂野尾桂子 酒井美智子 室崎光子
教員男子	石川	北方匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川	杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	大阪	大世古吉弘 北野敬四郎 片岡輝明
高校男子	新潟	星野義夫 裏田光男 樋口一春	東京	関一誠 中村安 古屋和正	北海道	福島智徳 林守 久保田和男
高校女子	栃木	前沢和子 松本昭子 小出千代子	新潟	後藤和子 茂沢純子 竹内泰子	北海道	高森幸子 高田裕子 村田泰子

第19回　昭和39年　新潟県　県立三条高校体育館（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 岩后隆昭	東京	永井栄一 宮永武司 堺栄一	石川	新田正治 村田和男 松下力
一般女子	香川	横井文子 田島外茂子 森久子	秋田	横山満子 高橋奉子 長崎文子	岐阜	高木紀子 天野博江 岩后蛍子
教員男子	新潟	渡部紘一 永井司 佐藤俊夫	石川	北方匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川	杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦
高校男子	新潟	鈴木正浩 神田和夫 片山毅	奈良	森芳夫 橋本修 真壁年一	富山	立野正昭 盛野博之 高林弘則
高校女子	栃木	植木タカ子 大島コヨ 武田初枝	新潟	竹内泰子 石本恵美子 高野八重子	秋田	佐々木フミ 中川美枝子 加賀谷ユミ子

第20回　昭和40年　岐阜県　富田学園体育館（総合優勝　岐阜県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 長谷川敏彦	東京	堺栄一 宮永武司 田上十六	香川	東条義昭 山口立朗 牟礼顕
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 高田康子	香川	横井文子 森久子 加藤和子	新潟	後藤和子 石崎妙子 竹内泰子
教員男子	石川	河原山晴夫 北方匡 村西一	北海道	杉田茂良 笹森剛 中嶋弘志	岡山	毛利清志 三宅勝 柳本堯敏
高校男子	富山	栂野尾昌一 寺前信之 中坪邦雄	岐阜	堀幸矩 杉山修 尾関美智則	奈良	真壁年一 河村憲一 滝野公一
高校女子	大阪	近藤光枝 才脇妙子 池田栄子	岐阜	高橋葉子 稲葉良子 川本美代子	栃木	上野明美 石崎喜代子 吉田サト子

第21回　昭和41年　大分県　日田林工高校体育館（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	愛知	長谷川敏彦 板垣善憲 安沢武司	山梨	岡崎恵三 秋山真男 三上勇	大分	宮永武司 田中大也 春武俊一
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 高田康子	新潟	後藤和子 石崎妙子 加藤操	秋田	横山満子 高橋奉子 加賀谷ユミ子
教員男子	北海道	杉田茂良 安達憔彦 上山功夫	石川	河原山晴夫 北方匡 原栄一	岡山	三宅勝 毛利清志 柳本堯敏
高校男子	新潟	本間順次 高橋宣 奥田良秋	宮城	我妻一郎 市川清 寒河江一利	香川	西辻和一 西崎健弘 小田忠庸
高校女子	山形	小山登茂子 遠藤幹子 伊藤シゲ子	新潟	本間恵美子 日下悦子 高坂薫	岡山	湯木博江 浦口恵子 佐藤民子

第22回　昭和42年　埼玉県　越ヶ谷市立体育館（総合優勝　香川県）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
一般男子	愛知	板垣善憲 安沢武司 小林一宏	神奈川	小島一平 山本洋彦 遠藤啓治	東京	堺栄一 田上十六 本橋平八
一般女子	香川	有木とみ子 横井文子 山本真江	新潟	五十嵐明美 後藤和子 加藤操	岐阜	高木紀子 天野博江 虫賀雅子
教員男子	富山	清水芳隆 正木史郎 松山信之	北海道	杉田茂良 安達憔彦 上山功夫	宮城	加茂和夫 渡部紘一 菊地功
高校男子	富山	米田実 松島保 谷口寛	奈良	滝野公一 小林正昭 葛輪博一	宮城	門間幹夫 山田哲夫 木戸純一
高校女子	新潟	相沢マチ子 金子美和子 高坂薫	香川	小片千恵子 竹森経子 山下清美	栃木	田仲美津江 枝加代子 印波和子

第23回　昭和43年　福井県　県立勝山合同体育館（総合優勝　岐阜県）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
一般男子	山梨	岡崎恵三 秋山真男 田中登	神奈川	小島一平 吉良悠一 渡辺直人	東京	堺栄一 西野一征 関一誠
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 安藤久美子	東京	高橋とも子 水野小夜子 田仲美津江	新潟	五十嵐明美 後藤和子 小林邦子
教員男子	熊本	南直治 工藤勇参 芦原健身	石川	北方匡 村西一 原栄一	岡山	毛利清志 三宅勝 柳本堯敏
高校男子	富山	二上敏博 草島正治 布目茂	山形	遠藤好男 田所光男 伊藤政臣	岐阜	岩田昇 後藤路宏 足立守男
高校女子	大阪	平山泰子 柴山きよ子 高崎弘子	香川	宮武泰子 福本幸子 赤沢ひろ子	新潟	堀川栄美子 竹中礼子 大竹由里子

第24回　昭和44年　長崎県　諫早市体育館、県立諫早高校体育館（総合優勝　新潟県）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
一般男子	山梨	窪田恵三 秋山真男 野田秀応	神奈川	小島一平 渡辺直人 坂本聖二	東京	堺栄一 西野一征 関一誠
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 高橋千代美	東京	高橋とも子 田仲美津江 水野小夜子	京都	永井かおり 山下三枝子 岡崎繁子
教員男子	熊本	西田壽明 工藤勇参 芦原健身	岡山	毛利清志 三宅勝 柳本堯敏	石川	北方匡 原栄一 村西一
高校男子	新潟	本間享 小泉司 九原正敏	群馬	内田通夫 桐生台次郎 渡辺稔	奈良	菅原弘貴 岡田昇久 山本繁幸
高校女子	大阪	柴山きよ子 高崎弘子 大場照美	岐阜	及川恵子 脇田和子 紅谷島子	栃木	望月しずか 石崎茂子 阿久津まさ子

第25回　昭和45年　岩手県　釜石製鉄所健康保険組合体育館（総合優勝　岩手県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	山梨	窪田恵三 秋山真男 野田秀応	東京	池田信孝 栂野尾昌一 鈴木健二	神奈川	小島一平 渡辺直人 坂本聖二
一般女子	新潟	竹中悦子 相沢マチ子 後藤和子	岐阜	高木紀子 天野博江 桑原富士子	栃木	松本昭子 石崎喜代子 望月しずか
教員男子	岩手	佐々木彦士 佐々木邦夫 永沢和彦	石川	北方匡 原栄一 松本忠之	熊本	西田壽明 工藤勇参 芦原健身
高校男子	奈良	巽康司 竹内真 西川繁美	石川	銭谷欽治 竹村勇治 青山信吾	岩手	高橋信夫 佐藤壮 佐藤吉雄
高校女子	大阪	西尾真理子 秋本八代美 秋本幸子	栃木	小林敏枝 藤井幸子 池田静江	香川	川東秀美 森清美 田所静子

第26回　昭和46年　和歌山県　湯浅中学校、耐久高校体育館（総合優勝　新潟県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	神奈川	渡辺直人 小島一平 宮川秀樹	山梨	窪田恵三 秋山真男 岩下一雄	岐阜	森芳夫 河田満 安藤義治
一般女子	新潟	鈴木明美 後藤和子 本間恵美子	神奈川	杉田良子 味蓼とも子 秋山陽子	北海道	田村静子 高野美千子 今川喜佐子
教員男子	滋賀	久保田良昌 藤原健二 藤上良信	和歌山	森隆 中西詳味 佐藤光伸	熊本	本郷節生 南直治 工藤勇参
高校男子	新潟	土田征雄 鈴木裕 佐野直行	和歌山	山本茂樹 倉内徹 岡忠成	奈良	西川繁美 佐野弘 中井基夫
高校女子	大阪	西尾真理子 秋本八代美 秋本幸子	福島	千葉陽子 宮内すみ子 木村瑞江	岡山	林寿美子 平田喜久江 三宅一美

第27回　昭和47年　太陽国体　鹿児島県　南高校体育館（総合優勝　東京都）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	神奈川	小島一平 渡辺直人 宮川秀樹	東京	鈴木健二 池田信孝 栂野尾昌一	山梨	窪田恵三 秋山真男 岩下一雄
一般女子	東京	湯木博江 竹中悦子 石崎茂子	愛知	橋本香代 池田静江 富居康子	香川	小片千恵子 小西幸代 森清美
教員男子	和歌山	森隆 中西詳味 門間幹夫	栃木	別井晃 斉藤佶 森田昇	石川	北方匡 原栄一 長谷川進
高校男子	奈良	中井基夫 南田義正 辻敏弘	石川	原敏夫 山下敏行 谷島助男	岐阜	古西悟 角田勝一 後藤純一
高校女子	大阪	秋本幸子 高田幹子 徳田敦子	山形	矢口洋子 本間浩子 今田真知子	千葉	山田尚子 平野美千代 瀬野清美

第28回　昭和48年　若潮国体　千葉県　県立茂原高校体育館（総合優勝　東京都）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	神奈川	小島一平 宮川秀樹 笠井教行	東京	関一誠 栂野尾昌一 池田信孝	愛知	本間順次 松島保 谷口寛
一般女子	東京	湯木博江 相沢マチ子 竹中悦子	香川	森清美 川東秀美 長尾弥生	岐阜	天野博江 広沢功子 日比野悦子
教員男子	滋賀	藤上良英 藤上良信 藤原健二	石川	原栄一 長谷川進 和田修	山形	永井司三 高山昌夫 斉藤和夫
高校男子	富山	西村正美 梶川博之 上治雄	福島	寺田繁 矢部芳光 五十嵐弘之	奈良	池田文昭 松重恵三 坪内利夫
高校女子	大阪	高田幹子 徳田敦子 植野恵美子	千葉	山田尚子 平野美千代 瀬野清美	山形	堀田正子 清水礼子 福原友子

第29回　昭和49年　水と緑のまごころ国体　茨城県　石岡小学校体育館、石岡二高校体育館（総合優勝　東京都）

種別＼順位	1位		2位		3位	
一般男子	東京	池田信孝 栂野尾昌一 今井茂満	神奈川	小島一平 宮川秀樹 笠井教行	愛知	松島保 本間順次 谷口寛
一般女子	東京	石崎茂子 今田眞知子 柴山きよ子	香川	田所静子 山口豊子 川東秀美	北海道	田村静子 高野美千子 藤島百子
教員男子	和歌山	門間幹夫 武藤隆志 森隆	石川	原栄一 長谷川進 高来秀夫	茨城	佐藤利昭 関本昌和 大川健太郎
高校男子	山形	米山孝二 中島俊彦 加藤信之	奈良	塚本良一 小倉久和 村田信博	福井	長谷川博幸 諏訪芳博 中村幸平
高校女子	新潟	関根和子 大塚ソノエ 佐藤由喜子	香川	牛田真由美 片山千英子 渡辺幸子	大阪	植野恵美子 石川好子 北村寿弥子

第30回　昭和50年　たくましくあすをひらこう　みえ国体　三重県　県立松阪高校体育館（総合優勝　石川県）

種別＼順位		1位		2位		3位	
成年男子	一般	神奈川	小島一平 宮川秀樹 笠井教行	東京	池田信孝 栂野尾昌一 銭谷欽治	富山	河村博之 今泉勉 米沢和男
成年男子	教員	石川	原栄一 長谷川進 和田修	群馬	今井勇司 関俊夫 桐生台次郎	宮城	渡部紘一 木戸純一 白岩良治
成年女子		東京	湯木博恵 池田美加 柴山きよ子	香川	川東秀美 田所静子 山口豊子	岡山	石田雅子 三田明美子 藤原敦子
少年男子		奈良	吉岡伸浩 冨田章夫 田島裕司	石川	宮森庄吉 酒井直人 坂本宏志	宮城	橘川光孝 沼沢隆 宍戸隆夫
少年女子		大阪	植野恵美子 北村寿弥子 石川好子	三重	谷口元美 槇野いく子 野崎知花	香川	前川加代子 渋谷茂子 金崎美保

第31回　昭和51年　若楠国体　佐賀県　県立牛津高校体育館、町立牛津中学校体育館（総合優勝　石川県）

種別＼順位		1位		2位		3位	
成年男子	一般	神奈川	小島一平 宮川秀樹 笠井教行	富山	今泉勉 河村博之 米沢和男	石川	相川進 米正隆 堂谷内均
成年男子	教員	石川	原栄一 長谷川進 和田修	群馬	関俊夫 今井勇司 桐生台次郎	和歌山	門間幹夫 武藤隆志 山本茂樹
成年女子		東京	湯木博恵 石崎茂子 今田眞知子	香川	石原英子 田所静子 牛田真由美	大阪	西尾真理子 谷美津代 秋本幸子
少年男子		石川	重山成生 森田均 坂本昌嗣	滋賀	北橋進 西山博司 西堀武	香川	平野勝彦 上原明 木田敬二
少年女子		大阪	石川好子 平久美子 河村茂美	新潟	青木恵子 藤井良子 佐藤友子	東京	徳永順子 松枝睦子 永野ふみ子

第32回　昭和52年　あすなろ国体　青森県　浪岡町民体育館（総合優勝　青森県）

種別＼順位		1位		2位		3位	
成年男子	一般	埼玉	尾崎幹雄 飯野佳孝 土田証雄	東京	池田信孝 栂野尾昌一 銭谷欽治	神奈川	小島一平 笠井教行 辻敏弘
成年男子	教員	石川	原栄一 長谷川進 舛田吉光	群馬	今井勇司 栗原恒夫 桐生台次郎	和歌山	門間幹夫 山本茂樹 米山正和
成年女子		東京	湯木博恵 池田美加 池田茂子	大阪	西尾真理子 谷美津代 秋本幸子	香川	石原英子 田所静子 牛田真由美
少年男子		滋賀	西山博司 矢部忠司 山田和樹	栃木	角田光永 久郷俊明 関根忠	青森	丹藤勇一 楠美誠悦 島内俊二
少年女子		大阪	平久美子 河村茂美 原口恵子	高知	浜田由理 田村圭香 寺田史枝	青森	葛西明子 山下奈々子 柳沼端代

第33回　昭和53年　やまびこ国体　長野県　塩尻市立体育館（総合優勝　熊本県）

種別＼順位		1位		2位		3位	
成年男子	一般	千葉	田所光男 大場和博 西村龍夫	新潟	棒勇 鈴木裕 丸山法男	石川	相川進 米正隆 堂谷内均
成年男子	教員	石川	長谷川進 舛田吉光 和田修	群馬	今井勇司 栗原恒夫 岩崎盛和	熊本	工藤勇参 稲津悟 田中芳文
成年女子		大阪	谷美津代 秋本幸子 東海林文子	福岡	桶本百合子 丸山富江 山口峰子	栃木	沼能久子 日山裕子 日向野藤枝
少年男子		熊本	本石俊憲 権藤浩二 井上哲章	山形	桜井雅人 五十嵐正弘 須貝英徳	滋賀	保科正浩 横田悟司 川嶋栄司
少年女子		新潟	月岡広美 中沢一枝子 斎藤優子	栃木	上野加代子 高田康子 海賀里美	大阪	合川裕子 原口恵子 北田スミ子

第34回　昭和54年　日本のふるさと宮崎国体　宮崎西都市民体育館（総合優勝　熊本県）

種別＼順位		1位		2位		3位	
成年男子	一般	千葉	田所光男 大場和博 織本富之	神奈川	小島一平 高橋清 菅敏明	北海道	遠藤好男 木村敏男 久原正敏
	教員	石川	長谷川進 和田修 舛田吉光	群馬	今井勇司 栗原恒夫 鏑木智博	滋賀	藤原健二 藤上良信 脇坂重之
成年女子		栃木	日山裕子 日向野藤枝 大嶌和代	大阪	東海林文子 葛西明子 原口恵子	香川	平井佐代子 山田高子 前川加代子
少年男子		熊本	権藤浩二 村上英介 井上哲章	香川	岡野佳浩 小西太 竹田佳史	栃木	馬場良浩 小野口正 大島正志
少年女子		大阪	北田スミ子 植田日出子 冨田美千代	新潟	藤井直子 遠藤えり子 富岡栄子	熊本	川添安代 高峯和子 陣内貴美子

第35回　昭和55年　栃の葉国体　栃木県　真岡市総合体育館（総合優勝　富山県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	富山	今泉勉 米正隆 二上敏博	石川	長谷川進 舛田吉光 堂谷内均	神奈川	小島一平 池田隆治 菅敏明
成年女子	東京	端洋護 渡辺多喜子 高岸陽子	滋賀	谷美津代 若村弥生 阪口典子	愛知	小松澄子 渡辺喜美 柳田智佳子
少年男子	滋賀	山本裕幸 竹端英夫 松浦進二	栃木	大島正志 大堀円 戸村正樹	熊本	井上哲章 伊東幸男 福田和幸
少年女子	熊本	高峯和子 陣内貴美子 森山弘美	大阪	松田全代 新木千織 尾崎升美	新潟	野上満子 山内美子 山田登美子

第36回　昭和56年　びわこ国体　滋賀県　大津市皇子が丘公園体育館（総合優勝　滋賀県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	富山	今泉勉 米正隆 林加永	青森	佐藤光伸 須藤茂 村元英美	群馬	今井勇司 秋庭克行 鏑木智博
成年女子	東京	湯木博恵 高岸陽子 月岡広美	滋賀	谷美津代 西村美千代 磯野恵理子	大阪	河村茂美 平久美子 葛西明子
少年男子	滋賀	松浦進二 片岡泰 辻田泰昌	山梨	松野修二 宮健次 宮康二	石川	羽田義仁 村松博 宮本照啓
少年女子	熊本	陣内貴美子 高峯尚子 森山弘美	香川	山内佳子 佃貴子 永井明美	新潟	山内美子 石崎咲知子 本田佳代子

第37回　昭和57年　くにびき国体　島根県　大東町立体育館（総合優勝　滋賀県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	群馬	今井勇司 鏑木智博 秋庭克行	富山	今泉勉 米沢和男 米正隆	北海道	遠藤好男 米山孝二 千葉昌弘
成年女子	岡山	河本小織 高田幹子 小寺裕美	大阪	河村茂美 平久美子 国奥美智子	静岡	山本美津子 川島直子 原田純子
少年男子	滋賀	西川勉 辻田泰昌 杉本吉男	石川	山尾克則 岡島浩一 羽田憲治	埼玉	長内征美 新井利幸 大割誠一郎
少年女子	大阪	松田太嘉子 石井香澄 鴻原春美	熊本	森山弘美 高峯尚子 青木きよみ	栃木	三沢真奈美 岡崎仁子 小貫早苗

第38回　昭和58年　あかぎ国体　群馬県　桐生市民体育館（総合優勝　群馬県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	群馬	今井勇司 栗原恒夫 鏑木智博	新潟	鈴木裕 山下圭一 飯塚芳英	静岡	後藤和之 飯野佳孝 井出裕雄
成年女子	岡山	河本小織 高田幹子 中原裕美	静岡	川島直子 白松千加子 原田純子	東京	枝美代子 月岡広美 高峯尚子
少年男子	熊本	川本英明 林謙一 三次英昭	兵庫	佐藤浩 松本泰典 村山喜洋	奈良	見市昌弘 小野満哲 村山友二
少年女子	大阪	鴻原春美 新木貴子 宮崎正美	熊本	上村美香 平井真由美 青木きよみ	新潟	原田真理恵 本田みどり 川野名智美

第39回　昭和59年　わかくさ国体　奈良県　田原本町中央体育館（総合優勝　大阪府）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	熊本	工士恭司 江藤正治 権藤浩二	群馬	今井勇司 栗原恒夫 鏑木智博	奈良	辻敏弘 中井基夫 吉岡伸浩
成年女子	大阪	葛西明子 星和枝 平山美恵子	石川	伊東ひとみ 小野順子 小路和代	東京	枝美代子 森山弘美 三田知佳子
少年男子	滋賀	江藤裕樹 中川健 中川康	富山	平井保光 中嶋正男 室田繁行	埼玉	松元功一 生井沢勝美 石橋隆
少年女子	大阪	新木貴子 今村薫 山田陽子	新潟	若井郁子 小池由扶子 青戸香織	青森	徳光由美子 谷地春子 西田美知子

第40回　昭和60年　わかとり国体　鳥取県　県立由良育英高校体育館(総合優勝　熊本県)

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	熊本	工士恭司 権藤浩二 堺　圭一	群馬	今井勇司 栗原恒夫 竹内康夫	愛知	坂本宏志 古賀勝志 坂井外喜男
成年女子	新潟	月岡広美 野上満子 山内美子	大阪	高峯和子 星　和枝 平山美恵子	山形	東海林文子 佐藤栄美子 田口真由美
少年男子	埼玉	生井沢勝美 菊地　修 石橋　隆	石川	気谷篤人 山本明彦 中川　守	熊本	浜北和彦 中村徳祐 小本義久
少年女子	熊本	田島志乃 田代美智世 松尾知美	新潟	小池由扶子 青戸香織 棒　匡子	青森	横手智江美 平間由紀 乳井智秋

第41回　昭和61年　かいじ国体　山梨県　勝沼町民体育館（総合優勝　山梨県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	山梨	山本裕幸 松野修二 宮　健次	大阪	森下一夫 谷田尚嗣 保科正浩	熊本	工士恭司 権藤浩二 堺　圭一
成年女子	新潟	月岡広美 野上満子 山内美子	富山	今川真理子 大谷鶴美 田向和子	山梨	高田幹子 野口英代 清藤　和
少年男子	熊本	久住　猛 畑野宏幸 本山秀昭	山梨	内田高史 輿石　努 岩佐延寿	富山	吉田直樹 越田芳成 城木夢高
少年女子	福岡	田村富士美 田島由美 間庭由美	熊本	松尾知美 毛利千秋 渡辺喜美子	埼玉	秋元美佐緒 太田悦子 清水由紀子

第42回　昭和62年　海邦国体　沖縄県　糸満市西崎総合体育館（総合優勝　熊本県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	岐阜	蘭　和真 木内広史 横尾宣幸	群馬	栗原恒夫 竹内康夫 片桐哲也	熊本	工士恭司 権藤浩二 堺　圭一
成年女子	富山	今川真理子 大谷鶴美 伏喜由美子	愛知	宮本美津子 大屋幸恵 松本清美	石川	彼島佳子 小路和代 水本幸代
少年男子	滋賀	鈴木草麻生 平井　肇 小河原　崇	熊本	本山秀昭 高村誠也 廣龍宗美	埼玉	関根英勝 石井　隆 鈴木秀二
少年女子	熊本	中原敬子 甲斐美和 宮村愛子	大阪	南里高子 岩田良子 水井妃佐子	新潟	棒　匡子 高橋朱美 加賀ゆかり

第43回　昭和63年　京都国体　京都府　長岡京市西山公園体育館（総合優勝　大阪府）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	神奈川	長谷川　博　幸 石　場　隆　雄 細　谷　　昇	京　都	村　尾　　勉 山　本　裕　幸 杉　本　吉　男	群　馬	鏑　木　智　博 竹　内　康　夫 片　桐　哲　也
成年女子	富　山	今　川　真理子 大　谷　鶴　美 伏　喜　由美子	大　阪	今　村　　薫 田　代　美智世 磯　崎　照　枝	愛　知	大　屋　幸　恵 丑　田　明　子 佐々恵　理
少年男子	埼　玉	大　谷　知　昌 内　村　　剛 須　賀　隆　弘	北海道	工　藤　忠　和 藤　本　謙　治 村　井　秀　樹	滋　賀	平　井　　肇 小河原　　崇 中　橋　一　晃
少年女子	大　阪	岩　田　良　子 水　井　妃佐子 新　木　美志子	熊　本	中　原　敬　子 甲　斐　美　和 宮　村　愛　子	宮　城	立　花　久　枝 矢　野　直　子 伏　見　亜　古

第44回　平成元年　はまなす国体　北海道　日本工学院北海道専門体育館（総合優勝　熊本県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	神奈川	長谷川　博　幸 石　場　隆　雄 細　谷　　昇	北海道	伊　藤　雅　弘 山　尾　克　則 角　谷　淳　一	京　都	村　尾　　勉 山　本　裕　幸 杉　本　吉　男
成年女子	群　馬	野　口　英　代 中　島　真　美 藤　岡　美智子	大　阪	今　村　　薫 奥　山　保　子 秋　元　美佐緒	東　京	都　木　弘　美 毛　利　千　秋 星　野　実智代
少年男子	北海道	佐　藤　嘉　伸 郷　路　一　郎 古　川　英　樹	埼　玉	片　山　卓　哉 久保田　雄　三 関　根　靖　則	熊　本	田　上　厚　志 本　田　和　裕 霜　上　和　宏
少年女子	熊　本	宮　村　愛　子 松　田　治　子 阪　本　雅　子	大　阪	水　井　妃佐子 利　川　三　貴 坂　田　美　佐	佐　賀	庄　島　由美子 寺　尾　美　紀 篠　原　久　子

第45回　平成２年　とびうめ国体　福岡県　筑紫野市農業者トレーニングセンター（総合優勝　大阪府）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	三　重	福　田　　実 中　川　　健 常　山　兼　二	大　阪	辻　田　泰　昌 奥　野　　勉 早　戸　敬　雄	福　岡	荒　木　秀　文 中　村　正　巳 石　井　正　行
成年女子	福　岡	清　水　尚　美 田　村　富士美 田　頭　美奈子	静　岡	金　丸　陽　子 横　手　智江美 山　田　美　紀	大　阪	今　村　　薫 奥　山　保　子 三ツ川　貴　子
少年男子	大　阪	岸　田　明　宏 上　瀧　賢　二 片　岡　詔市郎	熊　本	本　田　和　裕 岡　部　英　朗 前　田　尚　文	埼　玉	関　根　靖　則 高　橋　　真 増　田　直　樹
少年女子	埼　玉	井　田　貴　子 青　木　由美子 浜　崎　　忍	大　阪	松　田　洋　子 杉　田　暢　子 大　田　貴　子	佐　賀	寺　尾　美　紀 篠　原　久　子 鬼　塚　知　美

第46回　平成３年　石川国体　石川県　美川町総合スポーツセンター（総合優勝　石川県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	三重	中川　健 常山兼二 山内一志	大阪	辻田泰昌 奥野　勉 早戸敬雄	石川	毛利達彦 羽田義仁 崎田健一
成年女子	東京	田児よし子 都木弘美 立花久枝	神奈川	青戸香織 森　真由美 加賀ゆかり	石川	小泉陽子 上浜陽子 中尾仁美
少年男子	千葉	太田慎二 石橋秀法 佐藤裕二	埼玉	増田直樹 高橋　真 加賀谷　洋	石川	青木　康 竹鼻拓也 石本明男
少年女子	宮城	橋本淳子 山田裕美 貴田　泉	群馬	高野八重 丹野恭子 田部井美奈	石川	津田藍子 安田香奈 丸山実支子

第47回　平成４年　べにばな国体　山形県　新庄市体育館（総合優勝　熊本県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	大阪	辻田泰昌 今井彰宏 鈴木草麻生	山形	西山博司 渡辺清一 寺島剛志	北海道	角谷淳一 工藤忠和 古川英樹
成年女子	富山	大堀麻紀 佐々木　忍 野々村美春	熊本	林　美希 田畑美香 上田純子	東京	田児よし子 岡山登紀子 立花久枝
少年男子	群馬	高橋幸治 横山秀之 坂入秀貴	茨城	成島瑞穂 樋渡順也 矢部正博	熊本	片岡直茂 花田政文 野田亮介
少年女子	大阪	大田貴子 水井泰子 川口桐香	埼玉	小室恭子 伊藤さおり 浅井康代	熊本	宮村亜貴子 村上直美 伊藤真由美

第48回　平成５年　東四国国体　香川県　坂出市立体育館（総合優勝　大阪府）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	東京	高橋英治 峯岸康史 須賀隆弘	大阪	谷田尚嗣 植村昭彦 常山兼二	三重	中川　健 磯部昌弘 吉田義利
成年女子	大阪	西田美由紀 村上直美 大田貴子	熊本	林　美希 田畑美香 上田純子	香川	中尾仁美 川本光佐子 磯崎照枝
少年男子	茨城	樋渡順也 矢部正博 大橋雅道	千葉	田中肇一 池田哲徳 小倉伸彦	北海道	井野嘉久 一宮孝一 馬木智一
少年女子	大阪	水井泰子 川口桐香 鬼池めぐみ	北海道	増茂孝枝 中山智香子 田村裕美	富山	山田潤子 進藤範子 山田青子

第49回　平成６年　わかしゃち国体　愛知県　大府市民体育館（総合優勝　大阪府）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	東京	須賀隆弘 片山卓哉 久保田雄三	大阪	辻田泰昌 今井彰宏 植村昭彦	富山	気谷篤人 岩渕公一 本山秀昭
成年女子	東京	松尾知美 道上彰子 阪本雅子	富山	佐々木忍 渡辺真由美 高野八重	新潟	竹野景子 遠藤みゆき 亀田幸恵
少年男子	滋賀	酒井将之 諏訪良人 松本徹	北海道	一宮孝一 馬木智一 今西隆浩	石川	津田光一郎 奥森正志 舛田圭太
少年女子	大阪	福島由佳 鬼池めぐみ 市橋美紀	福岡	長谷部裕子 吉富明子 吉武由加里	群馬	中麻依子 岡田真紀 亀山貴代

第50回　平成７年　ふくしま国体　福島県　白河市中央体育館（総合優勝　福島県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	福島	柳谷辰哉 大堀均 平野泰宏	富山	気谷篤人 本山秀昭 本田和裕	大阪	常山兼二 渡辺哲義 岸田明宏
成年女子	福島	棒匡子 大堀麻紀 寺尾美紀	大阪	中山智香子 増茂孝枝 田中美保	富山	佐々木忍 松田治子 高野八重
少年男子	滋賀	松本徹 向裕樹 川口馨士	福島	渡部訓生 沈逸文 竹俣洋平	石川	徳坂渉 栄代正男 舛田圭太
少年女子	石川	中島珠美 片糸由希子 堀哲子	富山	山田青子 石橋陽子 加藤真知子	福岡	吉富明子 大石瞳 稗田華子

第51回　平成８年　ひろしま国体　広島県　三原リージョンプラザ（総合優勝　熊本県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	富山	今井彰宏 谷内貴昭 本田和裕	熊本	霜上和宏 花田政文 福田茂	北海道	村井秀樹 佐藤嘉伸 水澤直哉
成年女子	富山	河口奈緒美 明石由美 市橋理恵	新潟	竹野景子 斎藤かおり 住矢直美	広島	福井奈美 吉川愛 渡辺夕子
少年男子	石川	舛田圭太 車浩明 酒井忠相	埼玉	小吹公彦 中西洋介 長嶺宙	熊本	大東忠司 木下伸介 二瓶良
少年女子	埼玉	井川里美 岩脇史 李荔	熊本	杉浦美幸 永峰弘子 橋本純子	大阪	吉岡知香 鄭有琁 安城美華

第52回　平成９年　なみはや国体　大阪府　大東市立体育館（総合優勝　大阪府）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
成年男子	東京	兒嶋　昇彦 町田　文隆弘 須賀　隆弘三 久保田　雄	大阪	松井　峰生二 常山　兼昭彦 植村　昭彦宏 岸田　明宏	福岡	森　美武行 清水　裁文秀 棟居　秀一智 五十嵐　一
成年女子	大阪	宮崎　克巳子 井田　貴香子 中山　智孝枝 増　茂	奈良	谷口　章子 水井　妃佐子 水井　泰子 渡辺　未奈子	富山	河合　昭博重 高野口　八奈緒美 河橋　奈美紀 市
少年男子	大阪	和田　泰寛一 仲尾　修也也 永谷　和和 福川　和	熊本	権藤　浩二良 二束　瓶真也 大中　真寿史	石川	彼島　重範明相 車酒井　浩忠徳靖 酒井谷　忠徳 茶
少年女子	福岡	樽野　智子 森　おり子 中内　景子緒 三　好奈	石川	和田　修 田井　美恵理 舛田　恵 田村	大阪	西上　正一 福永　麻美華子 安城　美永 速水

第53回　平成10年　かながわ・ゆめ国体　神奈川県　大和市スポーツセンター体育会館(総合優勝　大阪府)

順位 / 種別	1位		2位		3位	
成年男子	富山	今泉　勉生 鈴木　草麻生 今井　紀夫 大山　宏司	東京	兒嶋　昇彦 町田　文隆弘 須賀　隆弘一 渡辺　清	大阪	松井　峰生宏 岸田　明井充 松井　松士 川口　馨
成年女子	奈良	谷口　章子 水井　泰子恵 松田　治理 市橋　理	茨城	磯部　和弘 米倉　加奈子 大坂　千尋 岩松　絵理子	富山	河合　昭博重 高野口　八奈緒美 河石　明由美
少年男子	熊本	権藤　浩二也 大東　真寿史平 中村見　祥 茂	埼玉	関根　務彦 橋村　竜政史宗 平山崎　和 川	石川	彼島　重範相 酒井谷　忠徳靖淳 茶山下
少年女子	福岡	樽野　智子子 中内　景子恵 藤本　乃穂子 松尾　美	大分	吉田　信之 末綱　聡子代 赤尾　美希 赤	埼玉	加藤　勝子美 大熊　倫絵 山口　婷婷 謝

第54回　平成11年　くまもと未来国体　熊本県　八代市総合体育館（総合優勝　熊本県）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
成年男子	熊本	石黒　久 霜上　宏文 花田　武 大東　忠	富山	今泉　勉 今井　紀夫 大山　宏司 吉川　大助	神奈川	石場　隆雄 舛田　圭太志 清水　隆輔 古川　裕
成年女子	大阪	宮崎　克巳 鬼池　めぐみ 森本　か祥子	茨城	大塚　三佳 米倉　加奈子 中島　暁子 大坂　千尋	富山	河合　昭博香 山本　静潤子 山田　青子 山
少年男子	東京	渋谷　実介 安村　康治 佐藤　翔翔 佐々木　翔	熊本	権藤　浩二 茂見　祥平奈 池田　礼緒 土田　真義	香川	岡野　佳浩敬 二宮田　和博 前場　丈喬 木
少年女子	福岡	明神　憲一子 松尾　穂恵郁 藤本　乃美 脇坂	熊本	伊東　幸雄 田上　千晴子 松本　舞加 野口　理	埼玉	中島　正敏娜 陳下　暁織 大岡　詩香 広　まり

第55回　平成12年　2000年とやま国体　富山県　高岡市民体育館（総合優勝　富山県）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
成年男子	富山	今泉　勉 今井紀貴 谷内宏昭 大山宏司	熊本	村中陽介 花田上政文 古井博良 田高治	神奈川	石場隆雄 舛田圭太 清水隆志 古川裕輔
成年女子	茨城	下鳥洋樹子 米倉加奈佳子 長縄美絵理子 岩松絵理子	大阪	喜多努 関本祥子 田上千晴予 西宏	富山	河合昭博香 山本静潤子 山田潤青子 山田
少年男子	東京	渋谷実治 佐藤翔翔一 佐々木 池田雄	富山	山形英明 川口佳介夫 米劉隆志遠	北海道	井口一司 早坂幸平大 石田圭純 竹村
少年女子	青森	高屋仁 廣瀬栄理子 今別府靖代 楊藹琳	富山	麦谷正二 田村美幸代 今井幸晶 劉	長崎	春野良三美 松田友鯉子 西山真也香 宇津早

第56回　平成13年　新世界・みやぎ国体　宮城県　塩竈市体育館（総合優勝　富山県）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
成年男子	富山	今泉勉 吉川大助太 舛田圭司 大東忠	熊本	村中陽介 古井博高 花田政文 田上良治	埼玉	中條彪 中村憲尚士 福井剛 加賀谷洋
成年女子	千葉	中村新一 寺本悦子美 松田友希 赤尾亜	茨城	小島一夫 松浦裕子 正木真澄 梅津知恵	富山	河合昭博 山田潤美子幸 田村伯知佳 佐
少年男子	東京	渋谷実 山浦尚仁一 池田雄士 新開慎	埼玉	大屋藤貴元司 斉藤元伸史 堤井上敦知也	青森	戸祭潤 岩脇峰生博 長原克平 鉦佳
少年女子	青森	高屋仁 楊藹琳 廣瀬栄理子 今別府靖代	富山	中田庄二 佐伯美都晶 劉今井幸代	大分	吉田信之 服部麻一衣美 倉満一麻衣子 橋本

第57回　平成14年　よさこい高知国体　高知県　南国市立スポーツセンター（総合優勝　東京都）

順位 / 種別	1位		2位		3位	
成年男子	富山	今泉勉 今井紀夫太 舛田圭司 大東忠	北海道	古川英樹 水澤直裕司 上原正博 三長	大阪	渡辺哲義士 川口宮孝一 谷内貴昭
成年女子	千葉	中村新一 山本静香美 松田友希 赤尾亜	宮城	並川正人 小尚美佳子 長縄永幸子 徳	東京	落合久夫 岩田良子子 米倉加奈幸 田井美
少年男子	東京	渋谷実 池田雄慎一 新開慎士平 高木洋	埼玉	大屋貴司 井秋上知也祐 新山井駿克巳	滋賀	藤上良信 山口野公健賢太一 数川賢 早
少年女子	青森	高屋仁 廣瀬栄理子 今別府靖代 小柳知子	岐阜	尾藤伸治侑 脇田藤舞佳 後藤裕 林	宮城	常田貴裕美 田嶋朝優 平山村咲希 松

第58回　平成15年　ＮＥＷ!!わかふじ国体　静岡県　富士宮市民体育館（総合優勝　東京都）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	東京	昇三哉裕 雄卓 清水	岡山	弘記久一 道大勝浩 藤原川崎尾 松尾伯佐	宮城	雄篤平道 利洋知 原田井下木 草山鈴
成年女子	千葉	新悦友亜 一子美希 中村本田尾 寺松赤	宮城	人子子 正尚美佳 山並川縄永幸 小長徳	熊本	彰聡景幸 宏子子代 今井綱内井 末中今
少年男子	滋賀	信太一平 良健賢修 藤上野川崎 数早早	東京	徳平生森 重洋善 小林木川 高堀林	埼玉	司介明克 貴祐俊俊 大屋尾田形 中黒宗
少年女子	宮城	裕優希 貴 常田山村 平松麻	青森	仁子紀 知美佑 高屋 小柳 藤澤 今別府香里	熊本	参美順 勇征美 工藤村田 吉前岡 ひとみ

第59回　平成16年　彩の国まごころ国体　埼玉県　久喜市総合体育館（総合優勝　埼玉県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	富山	勉 泉太司也 今田 舛東 大束真 大	埼玉	彪孝士介 條 中田英剛洋 山井西 福中	北海道	司章純博 倉本村原 小松竹長 隆 正
成年女子	熊本	宏子美順 彰聡好美 今井綱谷田 末幡前	宮城	人子子 正尚美佳 山並川縄山 小長平優	東京	子幸里代 良美映靖 岩田井山 田媚 今別府
少年男子	東京	実生生也 谷 渋藤堀 田川階 高	埼玉	好和由輝 大和司 帰遠山藤田 山 小松谷	滋賀	信一平士 良賢修剛 藤早川 上崎下 川
少年女子	青森	仁里と希 屋 高 府間井 今別 香 さ 本瑞 藤	埼玉	弘織奈静 康沙春舒 名倉橋上 高井 李	宮城	裕希よや 貴咲まあ 常松麻大 田村植阪 さ

第60回　平成17年　晴れの国おかやま国体　岡山県　岡山市総合文化体育館（総合優勝　埼玉県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	富山	純 木太司也 荒田 舛東 大束真 大	埼玉	彪孝士介 條 中田英剛洋 山井西 福中	東京	彦徹士裕 文 町田本口水 松 川馨 清
成年女子	岐阜	治愛侑美 伸 尾藤藤田村 後脇吉 征	熊本	宏子代順 彰聡幸美 今井綱井田 末今前	大阪	昭郁恵里 貴 谷内坂谷 脇 多郁香 今別府
少年男子	埼玉	司司希馬 屋貴純智拓 大林三上 橋田	岡山	貴行也樹 文祐達優 西崎伯宅元 佐三米	滋賀	信平太士 良修昭剛 藤上崎中下 早田川
少年女子	青森	仁と希佳 屋間井岩 高藤垣 さ ち瑞令	埼玉	秀郎奈子美 春翔智 部井上永山 田井富作	石川	明子恵き 浩 車 麻亜 中野出 浜樽南 な

第61回　平成18年　のじぎく兵庫国体　兵庫県　宝塚市立総合体育館(総合優勝　埼玉県)

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	富山	泉田勉太 今井圭司 舛東忠遠 大劉志	埼玉	條彪一 中尾修也 仲上知司 井田和	秋田	鈴木理之 佐々木翔 西浦和広 鈕佳平
成年女子	埼玉	小室恭子 岩脇倫史 大熊まり香 広岡	熊本	今井彰宏 幡谷好美 今井幸代 岡ひと	岐阜	尾藤伸治 後藤田愛 脇村征侑 吉美
少年男子	埼玉	大屋貴司 上田拓馬 佐々木賢一 木啓	福井	戸口元 木川直弘 松笹里司 川村勝平	熊本	権藤浩二 武山修三 嘉村健士 園田啓悟
少年女子	石川	車浩明 樽野恵 木村唯菜 南出さき	青森	藤田真人 藤井瑞希 佐々木理恵 垣岩令佳	埼玉	田部井秀郎 大森木舞 三中佑子 森理紗

第62回　平成19年　秋田わか杉国体　秋田県　美郷総合体育館（総合優勝　秋田県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	秋田	鈴木理之 佐々木翔 菅野俊助 鈕佳平	富山	今泉勉 平田典靖 劉志遠 菊田健一	滋賀	酒井良太 数野健一 早川賢平 早崎修
成年女子	石川	和田修 和井美幸 梅津知恵 樽野恵	秋田	鈴木康修 三金好奈 下崎路彩	神奈川	鶴見和彦 坂田東美 伊藤可奈 内真実
少年男子	埼玉	大屋貴司 松丸一輝 田児賢一 和田周	熊本	権藤浩二 嘉村健士 園田啓悟 今給黎将之	福井	木戸口元 松浦正輝 千京尚也 坂井哲将
少年女子	青森	藤田真人 垣岩令佳 内井由衣 橋本	石川	車浩明 桜井彩 村上谷津 三谷美菜	福岡	明神憲一 栗原文音 植田賀悠 古賀さやみ

第63回　平成20年　チャレンジ！おおいた国体　大分県　日田市総合体育館
（総合優勝　東京都・熊本県・富山県・青森県）

種別＼順位	1位		2位		3位	
成年男子	富山	荒木純 平田典靖 劉志和遠 古財輝	東京	笹林義春 早坂部幸 廣脇峰平 岩生	埼玉	中西洋介 井上知也 上田拓馬 松丸一輝
成年女子	熊本	今井彰宏 幡谷好美 藤井瑞希 垣岩令佳	秋田	原田利雄 三好奈緒 金上路子 楠瀬由佳	東京	栂尾昌一 野別府代 今東靖奈 伊尻可世 野野匡
少年男子	福岡	北島義浩 末松拓純 北野和二 原田憲	滋賀	藤上部良信 矢村拓也 宇野賢人	青森	戸祭島潤 北田尚翼 吉庭弘 櫻貴
少年女子	宮城	田所光男 高橋礼華 佐藤冴香 松友美紀	青森	藤橋本真 米元由人 佐藤小衣 楓春	大阪	谷田尚嗣 西後友理 久万あす 福尚子

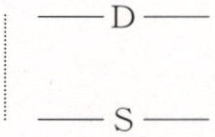
第64回　平成21年　トキめき新潟国体　新潟県　五泉市総合会館（総合優勝　　）

順位 / 種別	1　位	2　位	3　位
成年男子			
成年女子			
少年男子			
少年女子			

競　技　記　録

種　　別＿＿＿＿＿＿

試合番号＿＿＿＿＿＿（　　）



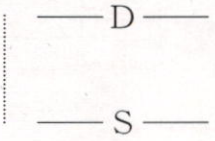
（　　）

＿＿＿＿＿＿　　＿＿＿＿＿＿

……（　　）		（　　）……
（　　）		（　　）
（　　）		（　　）

種　　別＿＿＿＿＿＿

試合番号＿＿＿＿＿＿（　　）



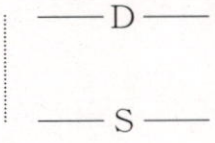
（　　）

＿＿＿＿＿＿　　＿＿＿＿＿＿

……（　　）		（　　）……
（　　）		（　　）
（　　）		（　　）

種　　別＿＿＿＿＿＿

試合番号＿＿＿＿＿＿（　　）

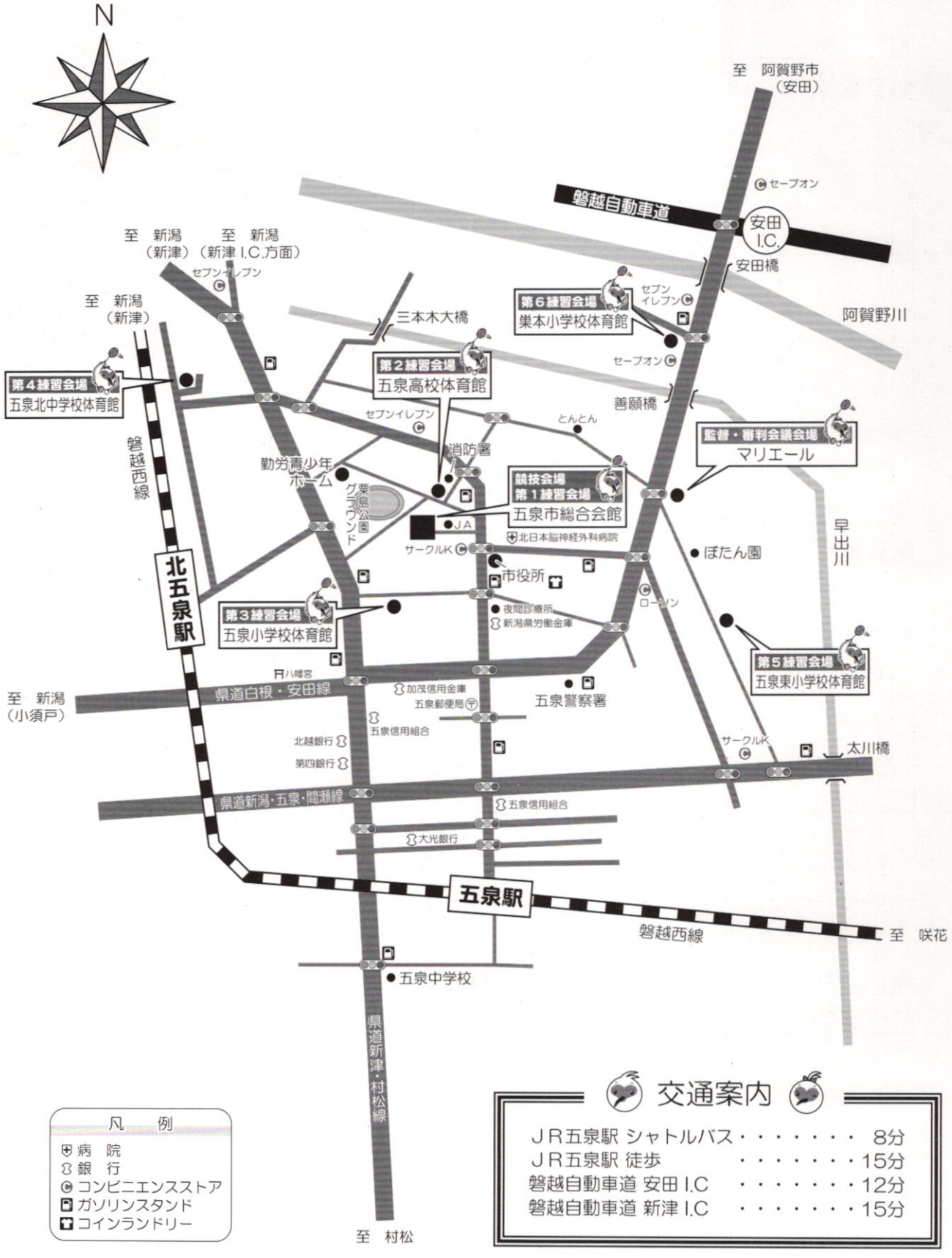


（　　）

＿＿＿＿＿＿　　＿＿＿＿＿＿

……（　　）		（　　）……
（　　）		（　　）
（　　）		（　　）

競技会場・練習会場等案内図



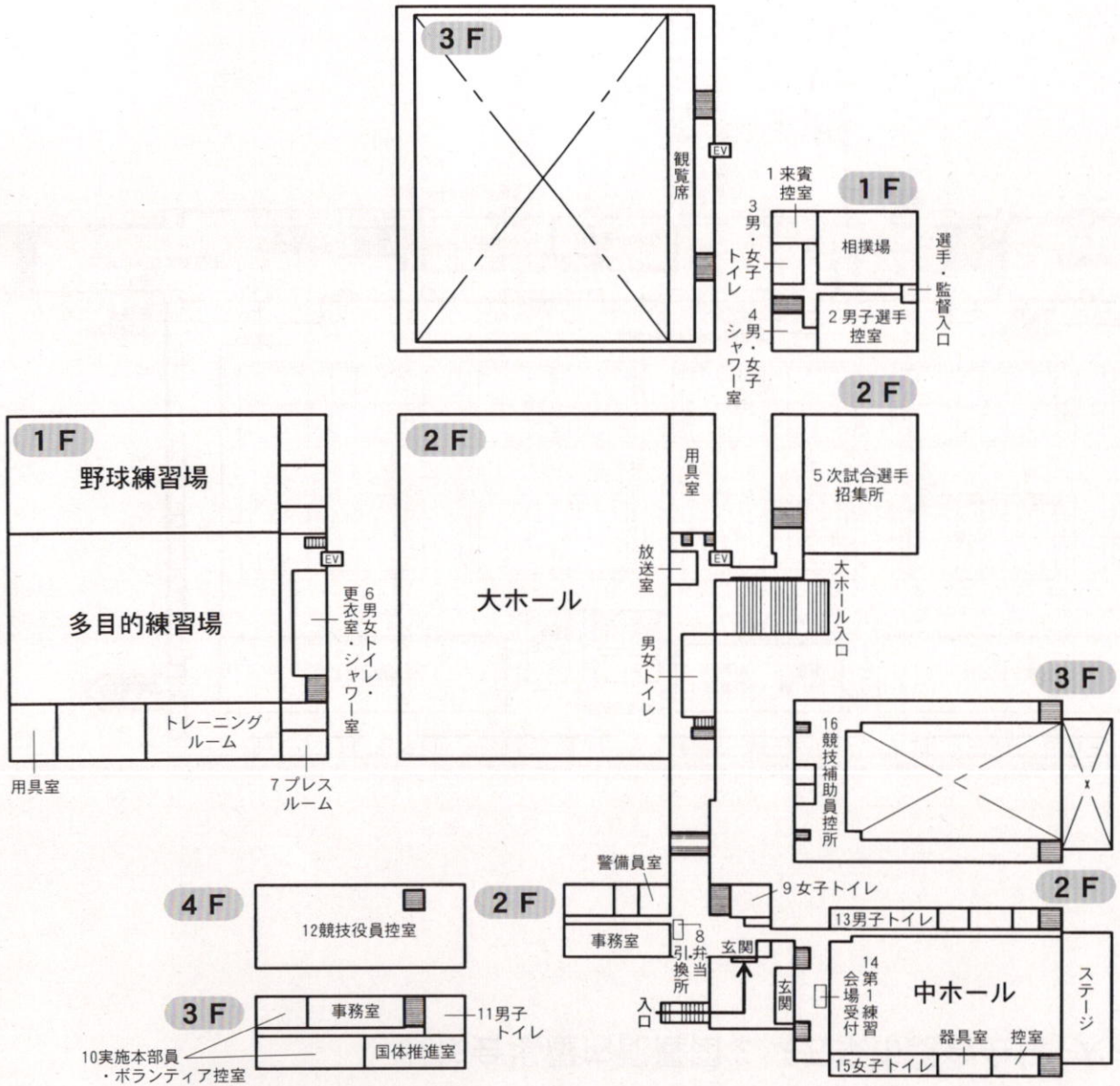
凡　例

- 病　院
- 銀　行
- コンビニエンスストア
- ガソリンスタンド
- コインランドリー

交通案内

ＪＲ五泉駅 シャトルバス	8分
ＪＲ五泉駅 徒歩	15分
磐越自動車道 安田 I.C	12分
磐越自動車道 新津 I.C	15分

競技会場屋内配置図１（五泉市総合会館全体）



【各技館】

番号	階	施設等の名称
1	1階	来賓控室
2		男子選手控室
3		男・女子トイレ
4		男・女子シャワー室
5	2階	次試合選手招集所

【大ホール】

番号	階	施設等の名称
6	1階	男女トイレ・更衣室・シャワー室
7		プレスルーム
	2階	競技会場屋内配置図２のとおり
	3階	競技会場屋内配置図３のとおり

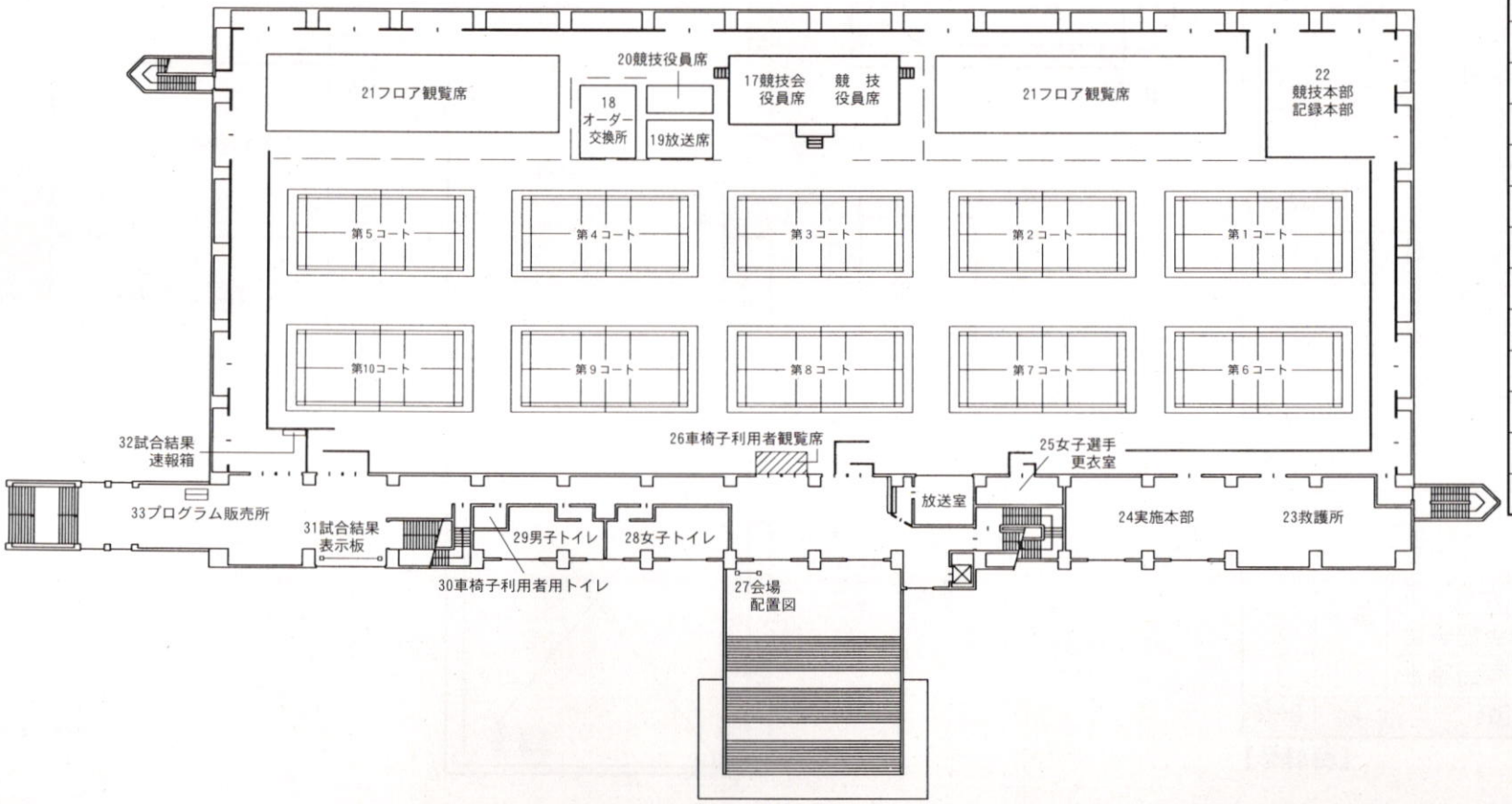
【管理棟】

番号	階	施設等の名称
8	2階	弁当引換所
9		女子トイレ
10	3階	実施本部員・ボランティア控室
11		男子トイレ
12	4階	競技役員控室

【中ホール】

番号	階	施設等の名称
13	2階	男子トイレ
14		第１練習会場受付
15		女子トイレ
16	3階	競技補助員控所

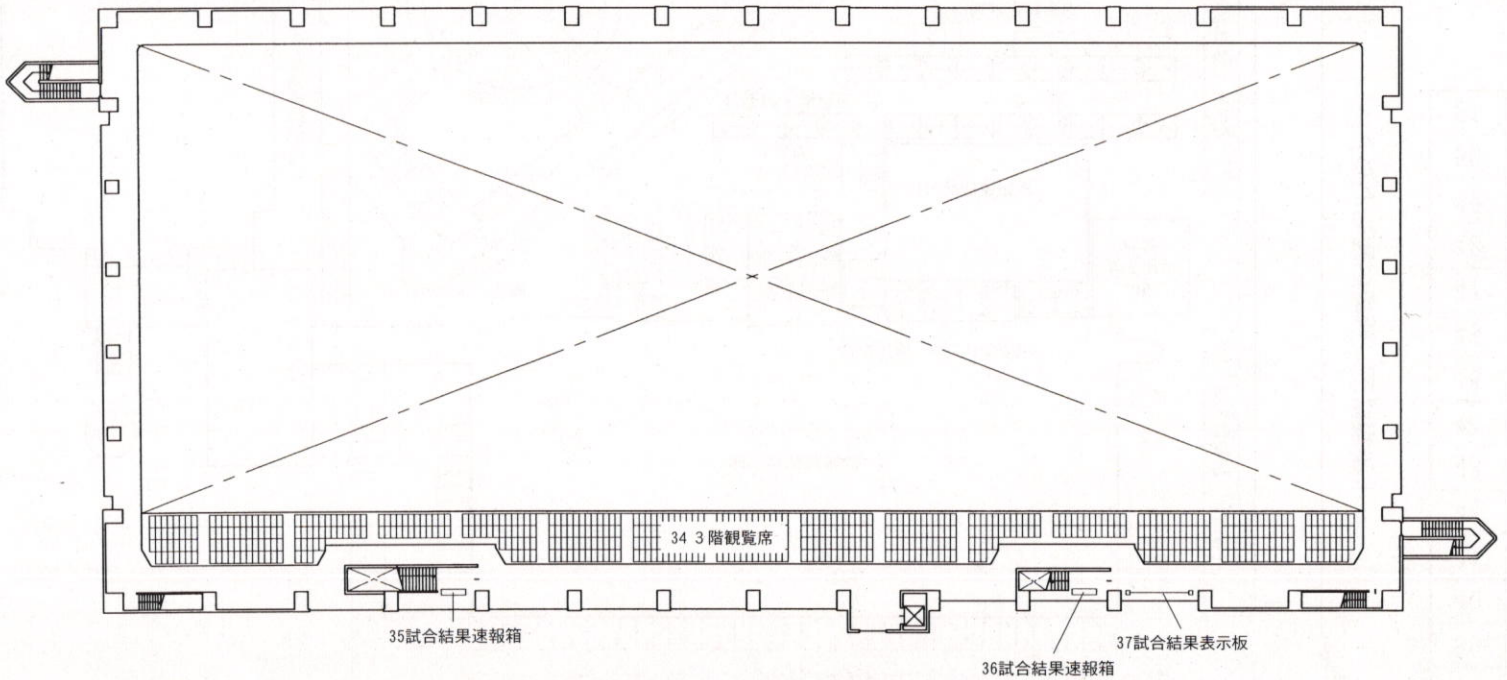
競技会場屋内配置図２（五泉市総合会館 大ホール２階）



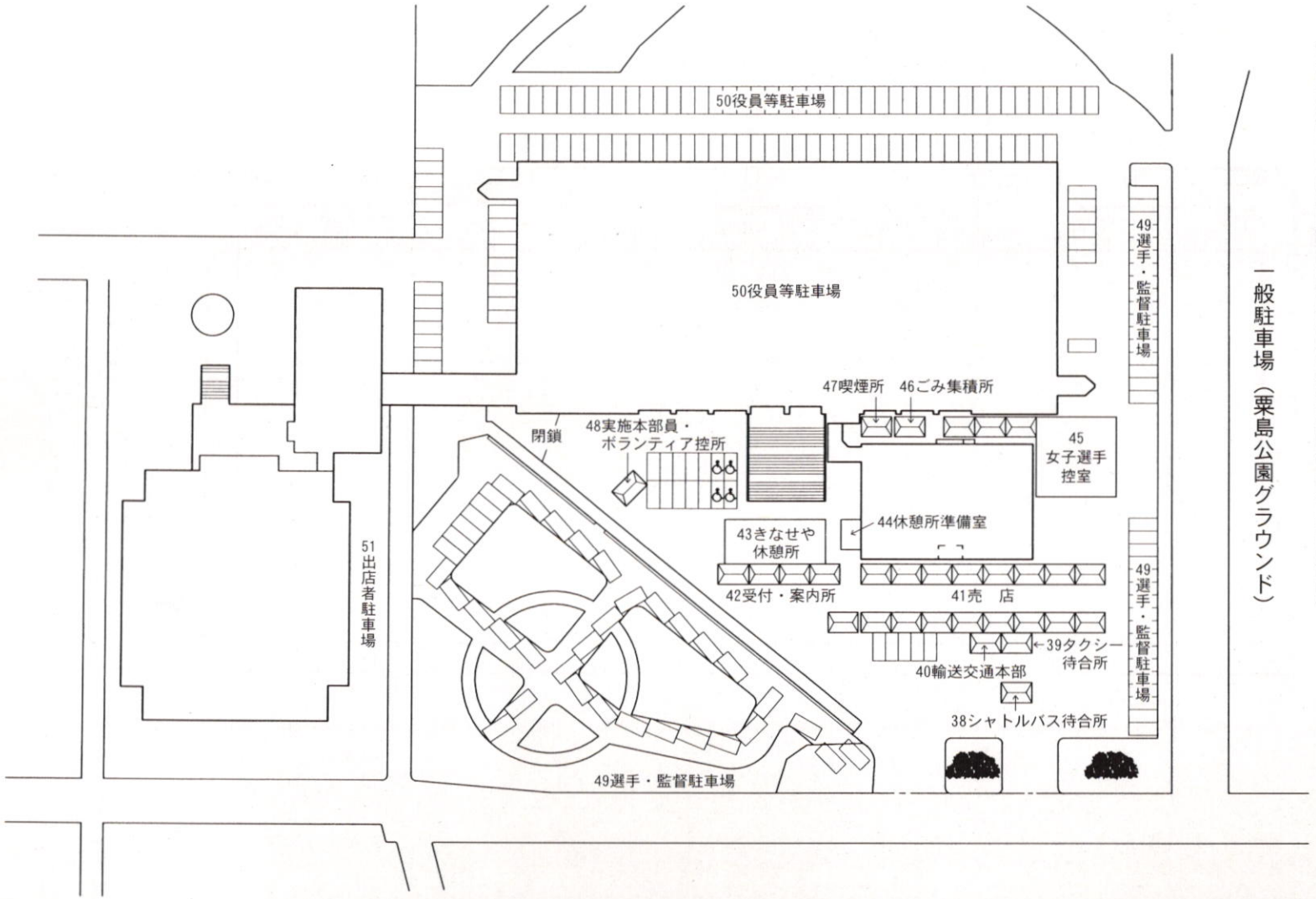
番号	施設等の名称
17	競技会役員・競技役員席
18	オーダー交換所
19	放　送　席
20	競技役員席
21	フロア観覧席
22	競技本部・記録本部
23	救　護　所
24	実施本部
25	女子選手更衣室
26	車椅子利用者観覧席
27	会場配置図
28	女子トイレ
29	男子トイレ
30	車椅子利用者用トイレ
31	試合結果表示板
32	試合結果速報箱
33	プログラム販売所

競技会場屋内配置図３（五泉市総合会館 大ホール３階）

番号	施設等の名称
34	３階観覧席
35	試合結果速報箱
36	試合結果速報箱
37	試合結果表示板



競技会場屋外配置図（五泉市総合会館周辺）



番号	施設等の名称
38	シャトルバス待合所
39	タクシー待合所
40	輸送交通本部
41	売　　店
42	受付・案内所
43	きなせや休憩所
44	休憩所準備室
45	女子選手控室
46	ごみ集積所
47	喫　煙　所
48	実施本部員・ボランティア控所
49	選手・監督駐車場
50	役員等駐車場
51	出店者駐車場

練習会場の使用について

1　練習会場

会場番号	練習会場名	コート数
第１練習会場	五泉市総合会館中ホール	6
第２練習会場	新潟県立五泉高等学校体育館	6
第３練習会場	五泉市立五泉小学校体育館	6
第４練習会場	五泉市立五泉北中学校体育館	6
第５練習会場	五泉市立五泉東小学校体育館	6
第６練習会場	五泉市立巣本小学校体育館	3

2　練習会場の使用方法

①　各練習会場には受付を設けております。受付で使用申し込みをしてから、係員の指示に従い練習を行ってください。なお、電話等による練習会場使用の事前予約は受け付けていません。必ず、練習会場に行き受付をしてください。

②　各都道府県代表チームであることが判別できる服装でご来場ください。

③　貴重品ほか個人及びチームの所有物は、各自及びチームで責任を持って保管してください。また、下足も各自で保管するようにお願いします。

④　ごみは各自でお持ち帰りください。

3　練習会場開設期間における各日の使用について

①　割り当て練習を除き、練習時間は原則として１チーム１コート１時間とします。ただし、空きコート待ちのチームがない場合は、練習終了後、再受付により引き続き使用できます。

②　練習会場の開設日時、割り当て練習、ブロック指定等の詳細は、「練習会場使用日程表」でご確認ください。

③　10月１日のブロック練習は、チーム割り当てをしている時間があります。それ以外のブロック指定の練習では、各ブロック内で調整しながら練習してください。

4　各練習会場の使用上の注意点について

(1)　第１練習会場（五泉市総合会館中ホール）

①　館内は全面禁煙です。喫煙は、中ホール入口付近の喫煙所でお願いします。なお、喫煙の際、吸殻等の投げ捨てなどはなさらないようにご注意ください。

②　第１練習会場に車両で移動する場合は、競技会場内の選手・監督駐車場に駐車してください。

③　中ホールではトイレ以外の各部屋は立ち入り禁止です。立入禁止の張り紙があるところには立ち入らないでください。なお、着替えにつきましては、総合会館内の更衣室をご利用ください。

④　館内で食事はできますが、後始末をして、ごみ等は必ず持ち帰るか、競技会場内に備え付けのごみ箱に捨ててください。なお、斡旋弁当の空き箱は午後３時までに弁当引換所まで返却してください。

(2)　第２練習会場（新潟県立五泉高等学校体育館）

①　学校敷地内は全面禁煙です。喫煙は、敷地外でお願いします。なお、敷地外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てなどはなさらないようにご注意ください。

② 第２練習会場は車両の乗り入れができません。車両で移動される場合は、競技会場内の選手・監督駐車場に駐車してください。練習会場へ移動される場合は、第２練習会場概要図・配置図に記載の競技会場（五泉市総合会館）と校舎入口間の順路（徒歩）を確認のうえで移動してください。

③ 体育館及び体育館への連絡通路以外の建物への出入りは禁止です。あらかじめ第２練習会場概要図・配置図を確認し、進入禁止区域には、絶対進入しないでください。また、体育館内のトイレ、更衣室以外の各部屋は立ち入り禁止です。立入禁止の張り紙があるところには立ち入らないでください。

④ 平日は授業を行なっていますので、授業の妨げにならないようにご協力ください。

⑤ 体育館内での食事は禁止です。

⑶ 第３練習会場（五泉市立五泉小学校体育館）

① 学校敷地内は全面禁煙です。喫煙は、敷地外でお願いします。なお、敷地外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てなどはなさらないようにご注意ください。

② 車両で移動する場合、指定された駐車スペースに駐車するようにし、進入及び駐車禁止区域には、絶対に進入・駐車しないでください。進入経路及び駐車スペースは第３練習会場概要図・配置図でご確認ください。また、第３練習会場は、バス等の大型車両の乗り入れはできません。普通自動車以外の大型車両で移動される場合、公式練習期間（９/30～10/１）はタクシーを、また、競技会開催期間中（10/２～10/５）は競技会場（五泉市総合会館）に車両を駐車し、競技会場発着のシャトルバスをご利用ください。

③ 体育館以外の建物への出入りは禁止です。あらかじめ第３練習会場概要図・配置図を確認し、進入禁止区域には、絶対進入しないでください。また、体育館内のトイレ、更衣室以外の各部屋は立ち入り禁止です。立入禁止の張り紙があるところには立ち入らないでください。

④ 平日、学校（通学路）には多数の児童がいます。車の移動には十分気をつけてください。また、授業を行っていますので、授業の妨げにならないようにご協力ください。

⑤ 体育館内での食事は禁止です。

⑷ 第４練習会場（五泉市立五泉北中学校体育館）

① 学校敷地内は全面禁煙です。また、車両入口付近は民家に面しているため、禁煙区域とします。喫煙は、敷地外の車両入口付近以外でお願いします。なお、敷地外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てなどはなさらないようにご注意ください。

② 車両で移動する場合、指定された駐車スペースに駐車するようにし、進入及び駐車禁止区域には、絶対に進入・駐車しないでください。進入経路及び駐車スペースは第４練習会場概要図・配置図でご確認ください。また、第４練習会場は、バス等の大型車両の乗り入れはできません。普通自動車以外の大型車両で移動される場合、公式練習期間（９/30～10/１）はタクシーを、また、競技会開催期間中（10/２～10/３）は競技会場（五泉市総合会館）に車両を駐車し、競技会場発着のシャトルバスをご利用ください。

③ 体育館以外の建物への出入りは禁止です。あらかじめ第４練習会場概要図・配置図を確認し、進入禁止区域には、絶対進入しないでください。また、体育館内のトイレ、更衣室以外の各部屋は立ち入り禁止です。立入禁止の張り紙があるところには立ち入らないでください。

④ 平日、学校（通学路）には多数の生徒がいます。車の移動には十分気をつけてください。また、授業を行っていますので、授業の妨げにならないようにご協力ください。

⑤ 体育館内で食事はできますが、後始末をして、ごみ等は必ずお持ち帰りください。

⑸　第５練習会場（五泉市立五泉東小学校体育館）

①　学校敷地内は全面禁煙です。喫煙は、敷地外でお願いします。なお、敷地外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てなどはなさらないようにご注意ください。

②　車両で移動する場合、指定された駐車スペースに駐車するようにし、駐車禁止区域への駐車及び進入禁止区域には進入しないでください。進入経路及び駐車スペースは第５練習会場概要図・配置図でご確認ください。また、第５練習会場は、バス等の大型車両の乗り入れはできません。普通自動車以外の大型車両で移動される場合、公式練習期間（９/30～10/１）はタクシーを、また、競技会開催期間中（10/２～10/３）は競技会場（五泉市総合会館）に車両を駐車し、競技会場発着のシャトルバスをご利用ください。

③　体育館以外の建物への出入りは禁止です。あらかじめ第５練習会場概要図・配置図を確認し、進入禁止区域には、絶対進入しないでください。また、体育館内のトイレ、更衣室以外の各部屋は立ち入り禁止です。立入禁止の張り紙があるところには立ち入らないでください。

④　平日、学校（通学路）には多数の児童がいます。車の移動には十分気をつけてください。また、授業を行っていますので、授業の妨げにならないようにご協力ください。

⑤　体育館内での食事は禁止です。

⑹　第６練習会場（五泉市立巣本小学校体育館）

①　学校敷地内は全面禁煙です。喫煙は、敷地外でお願いします。なお、敷地外での喫煙の際も吸殻等の投げ捨てなどはなさらないようにご注意ください。

②　車両で移動する場合、指定された駐車スペースに駐車するようにし、車両乗入及び進入禁止区域には、絶対に進入しないでください。進入経路及び駐車スペースは第６練習会場概要図・配置図でご確認ください。また、第６練習会場は、バス等の大型車両の乗り入れはできません。普通自動車以外の大型車両で移動される場合、公式練習期間（９/30～10/１）はタクシーを、また、競技会開催期間中（10/２）は競技会場（五泉市総合会館）に車両を駐車し、競技会場発着のシャトルバスをご利用ください。

③　体育館以外の建物への出入りは禁止です。あらかじめ第６練習会場概要図・配置図を確認し、進入禁止区域には、絶対進入しないでください。また、体育館内のトイレ、更衣室以外の各部屋は立ち入り禁止です。立入禁止の張り紙があるところには立ち入らないでください。

④　平日、学校（通学路）には多数の児童がいます。車の移動には十分気をつけてください。また、授業を行っていますので、授業の妨げにならないようにご協力ください。

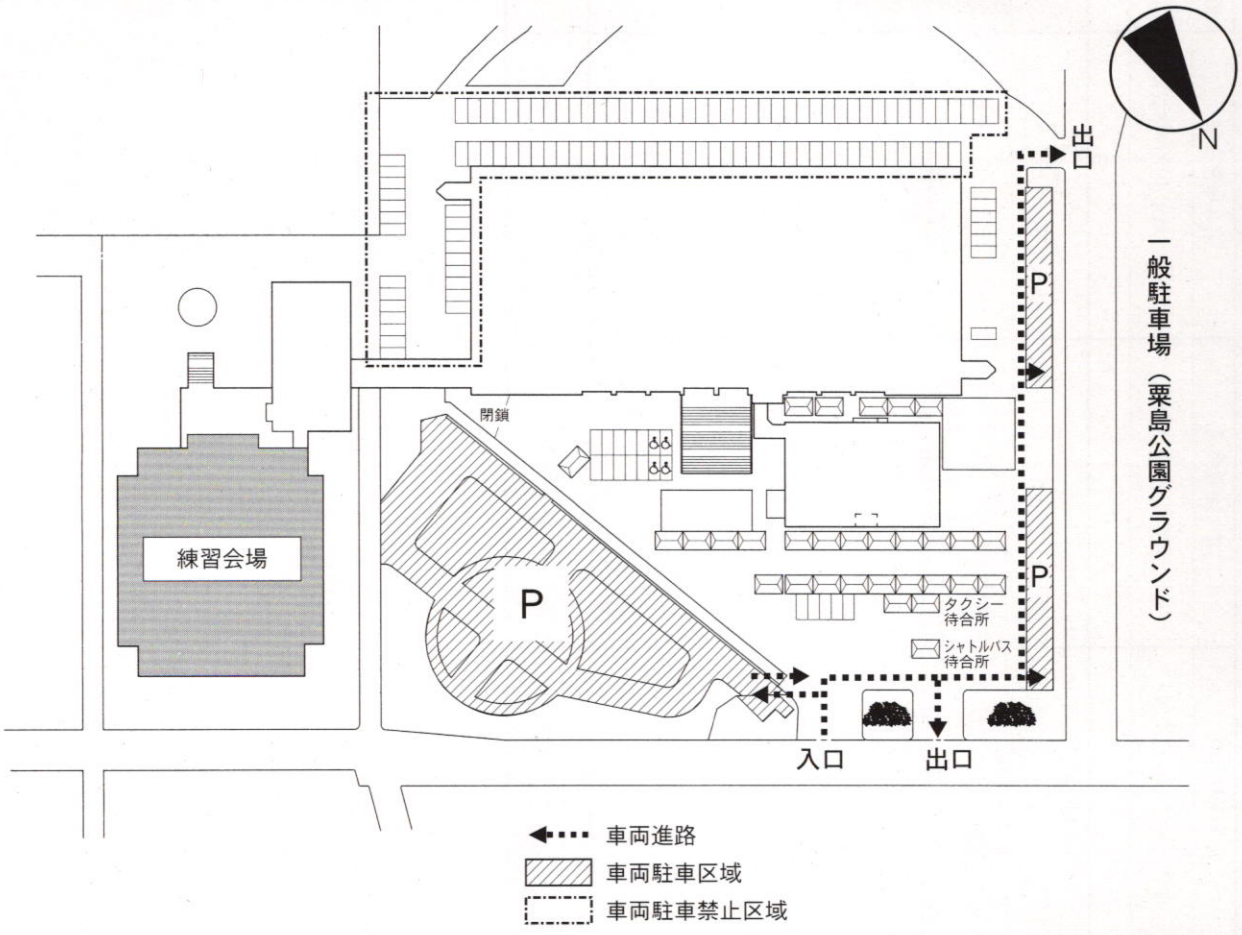
⑤　体育館内で食事はできますが、後始末をして、ごみ等は必ずお持ち帰りください。

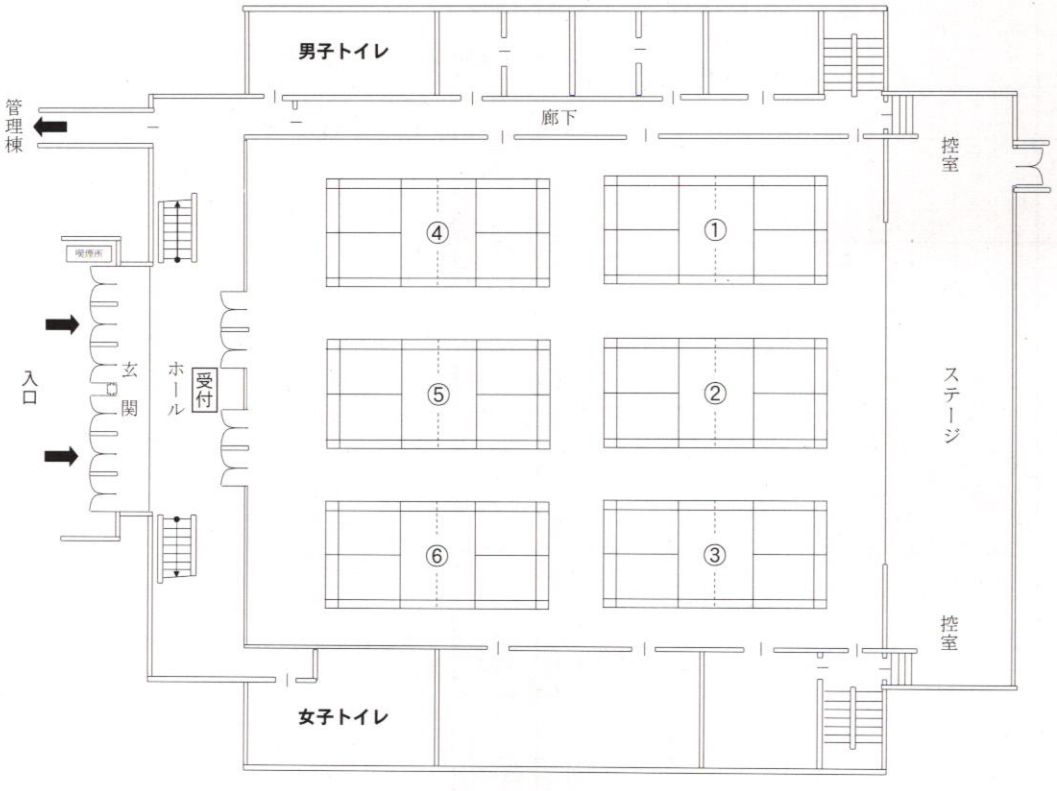
練習会場使用日程表

期日	時間＼会場名	第1練習会場 五泉市総合会館中ホール						第2練習会場 県立五泉高等学校体育館						第3練習会場 市立五泉小学校体育館						第4練習会場 市立五泉北中学校体育館						第5練習会場 市立五泉東小学校体育館						第6練習会場 市立巣本小学校体育館		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3
9月30日（水）	9:00～10:00	北海道・東北・北信越（新潟）						関東						東海・近畿						中国・四国						九州						北信越（新潟を除く）		
	10:00～11:00																																	
	11:00～12:00																																	
	12:00～13:00																																	
	13:00～14:00																																	
	14:00～15:00																																	
	15:00～16:00																																	
	16:00～17:00																																	
10月1日（木）	9:00～10:30	北海道(B)	青森(B)	岩手(B)	宮城(B)	秋田(B)	新潟(B)	茨城(B)	栃木(B)	群馬(B)	埼玉(B)	千葉(B)	東京(B)	滋賀(B)	京都(B)	大阪(B)	兵庫(B)	奈良(B)	和歌山(B)	鳥取(B)	島根(B)	岡山(B)	広島(B)	山口(B)	香川(B)	福岡(B)	佐賀(B)	長崎(B)	熊本(B)	大分(B)	宮崎(B)	長野(B)	富山(B)	石川(B)
	10:30～12:00	北海道(W)	山形(B)	福島(B)	青森(W)	宮城(W)	新潟(W)	神奈川(B)	山梨(B)	茨城(W)	栃木(W)	群馬(W)	埼玉(W)	静岡(B)	愛知(B)	三重(B)	岐阜(B)	滋賀(W)	京都(W)	徳島(B)	愛媛(B)	高知(B)	鳥取(W)	島根(W)	広島(W)	鹿児島(B)	沖縄(B)	福岡(W)	佐賀(W)	長崎(W)	熊本(W)	福井(B)	長野(W)	富山(W)
	12:00～13:30	北海道(G)	秋田(W)	山形(W)	青森(G)	宮城(G)	新潟(G)	千葉(W)	東京(W)	埼玉(G)	千葉(G)	埼玉(M)	東京(M)	大阪(W)	兵庫(W)	愛知(W)	岐阜(W)	京都(G)	大阪(G)	香川(W)	徳島(W)	島根(G)	岡山(G)	徳島(G)	香川(M)	大分(W)	鹿児島(W)	長崎(G)	熊本(G)	熊本(M)	大分(M)	石川(W)	富山(G)	石川(G)
	13:30～15:00	北海道(M)		宮城(M)	福島(M)		新潟(M)							滋賀(M)	京都(M)	愛知(M)	愛知(G)					岡山(M)	山口(M)									富山(M)		石川(M)
	15:00～16:00	北海道・東北・北信越（新潟）						関東						東海・近畿						中国・四国						九州						北信越（新潟を除く）		
	16:00～17:00																																	
10月2日（金）	6:45～ 7:45	B 1	B 1	B 2	B 2	B 3	B 3	B 4	B 4	B 5	B 5	B 6	B 6	B 7	B 7																			
	9:30～11:00	B 8	B 8	B 9	B 9	B10	B10	B11	B11	B12	B12	B13	B13	B14	B14	B15	B15	東北ブロック																
	11:00～13:00	W 1	W 1	W 2	W 2	W 3	W 3	W 4	W 4	W 5	W 5	W 6	W 6	W 7	W 7	W 8	W 8			北海道・近畿 中国・四国 ブロック						関東・九州 ブロック						北信越・東海 ブロック		
	13:00～15:00	W 9	W 9	W10	W10	W11	W11	W12	W12	W13	W13	W14	W14	W15	W15	W16	W16	使用時間 9:30～17:00																
	15:00～16:00	自由練習						自由練習						自由練習						使用時間 9:30～17:00						使用時間 9:30～17:00						使用時間 9:30～17:00		
	16:00～17:00	自由練習						自由練習						自由練習																				

期　日	会場名 / 時　間	第１練習会場						第２練習会場						第３練習会場						第４練習会場						第５練習会場						第６練習会場		
		五泉市総合会館中ホール						県立五泉高等学校体育館						市立五泉小学校体育館						市立五泉北中学校体育館						市立五泉東小学校体育館						市立巣本小学校体育館		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3
10月３日（土）	6:45～ 8:00	B16	B16	B17	B17	B18	B18	B19	B19	B20	B20	B21	B21	B22	B22	B23	B23	B24	B24	B25	B25													
	8:00～10:00	B26	B26	B27	B27	B28	B28	B29	B29	B30	B30	B31	B31	G１	G１	G２	G２	G３	G３	G４	G４													
	10:00～12:00	G５	G５	G６	G６	G７	G７	G８	G８	M１	M１	M２	M２	M３	M３	M４	M４	M５	M５	M６	M６													
	12:00～14:00	M７	M７	M８	M８	W17	W17	W18	W18	W19	W19	W20	W20	W21	W21	W22	W22	W23	W23	W24	W24	自由練習 使用時間 9:30～17:00						自由練習 使用時間　9:30～17:00						閉　鎖		
	14:00～16:00	B32	B32	B33	B33	B34	B34	B35	B35	B36	B36	B37	B37	B38	B38	B39	B39																	
	16:00～17:00	自由練習						自由練習						自由練習																				
10月４日（日）	6:45～ 8:30	G９	G９	G10	G10	G11	G11	G12	G12	M９	M９	M10	M10	M11	M11	M12	M12			閉　鎖						閉　鎖						閉　鎖		
	8:30～10:30	B40	B40	B41	B41	B42	B42	B43	B43	W25	W25	W26	W26	W27	W27	W28	W28																	
	10:30～12:30	G13	G13	G14	G14			M13	M13	M14	M14																							
	12:30～14:30	B44	B44	B45	B45			W29	W29	W30	W30																							
	14:30～15:30	自由練習						自由練習																										
	15:30～16:30																																	
10月５日（月）	6:45～ 8:30	M15	M15	W31	W31	B46	B46	G15	G15											閉　鎖						閉　鎖						閉　鎖		
	7:00～ 9:00	閉　鎖								G16	G16	B47	B47	W32	W32	M16	M16																	

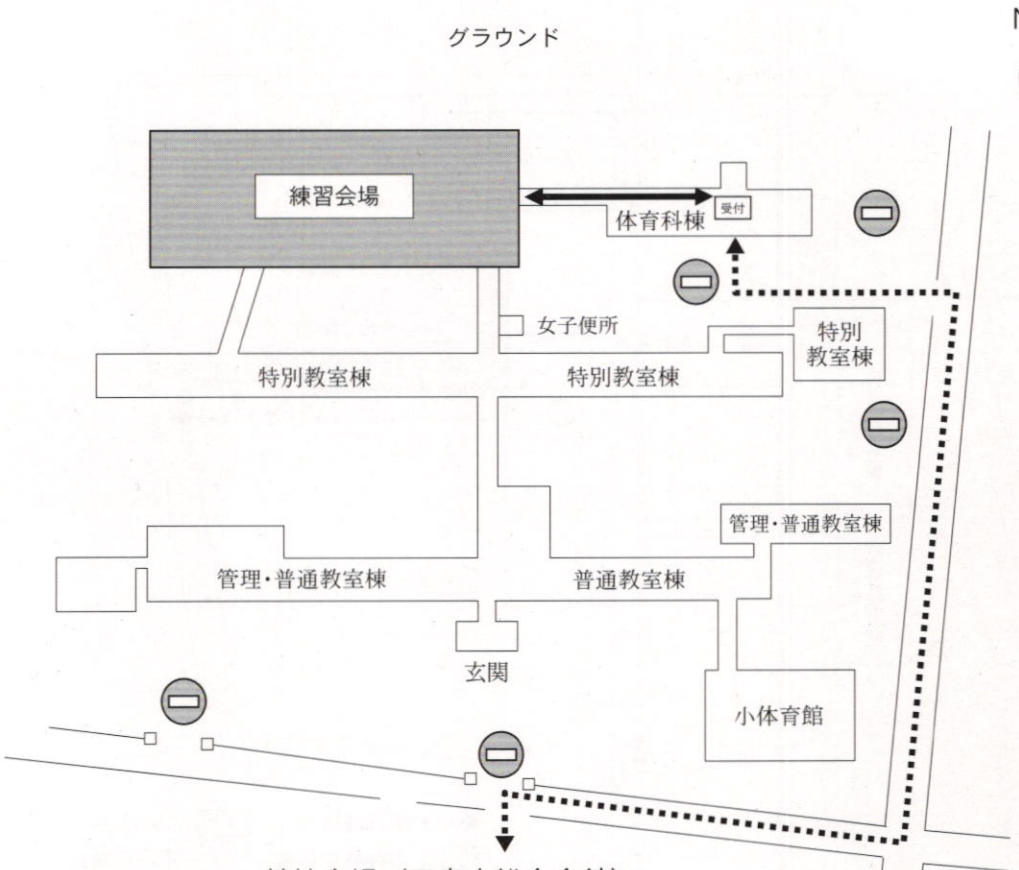
第１練習会場（五泉市総合会館）概要図・配置図

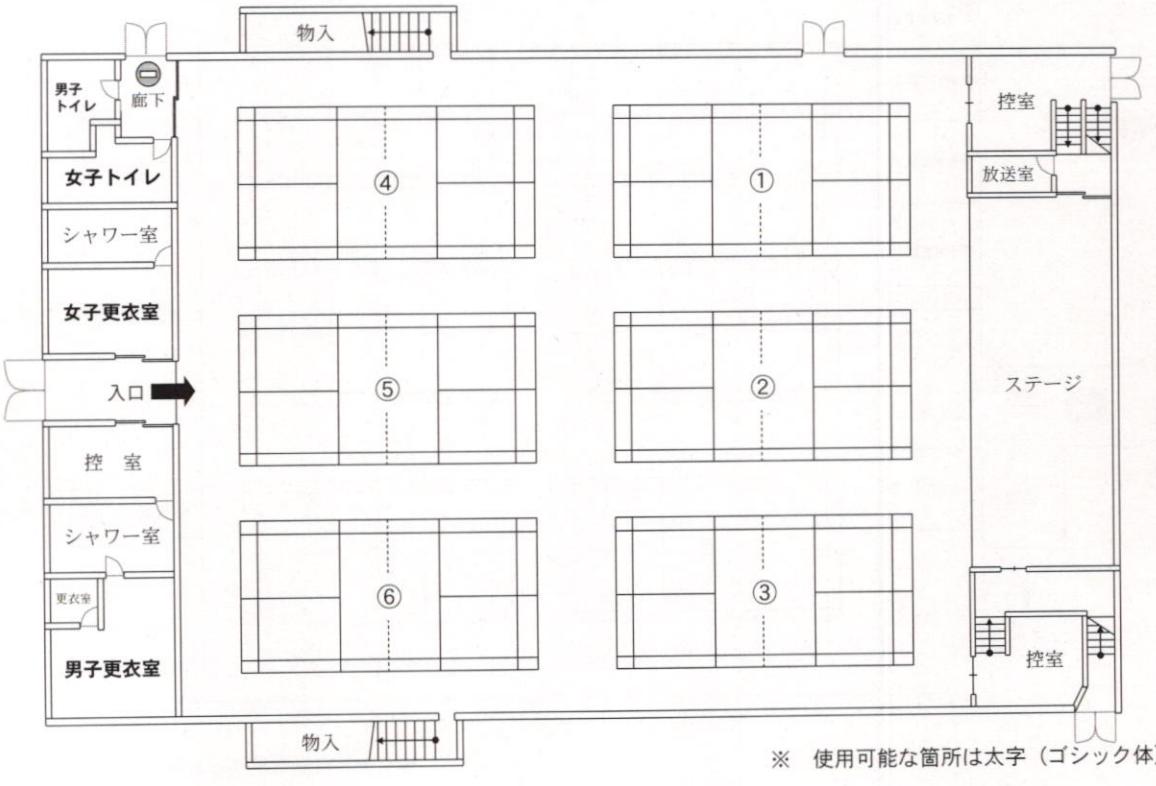




※　使用可能な箇所は太字（ゴシック体）で表記

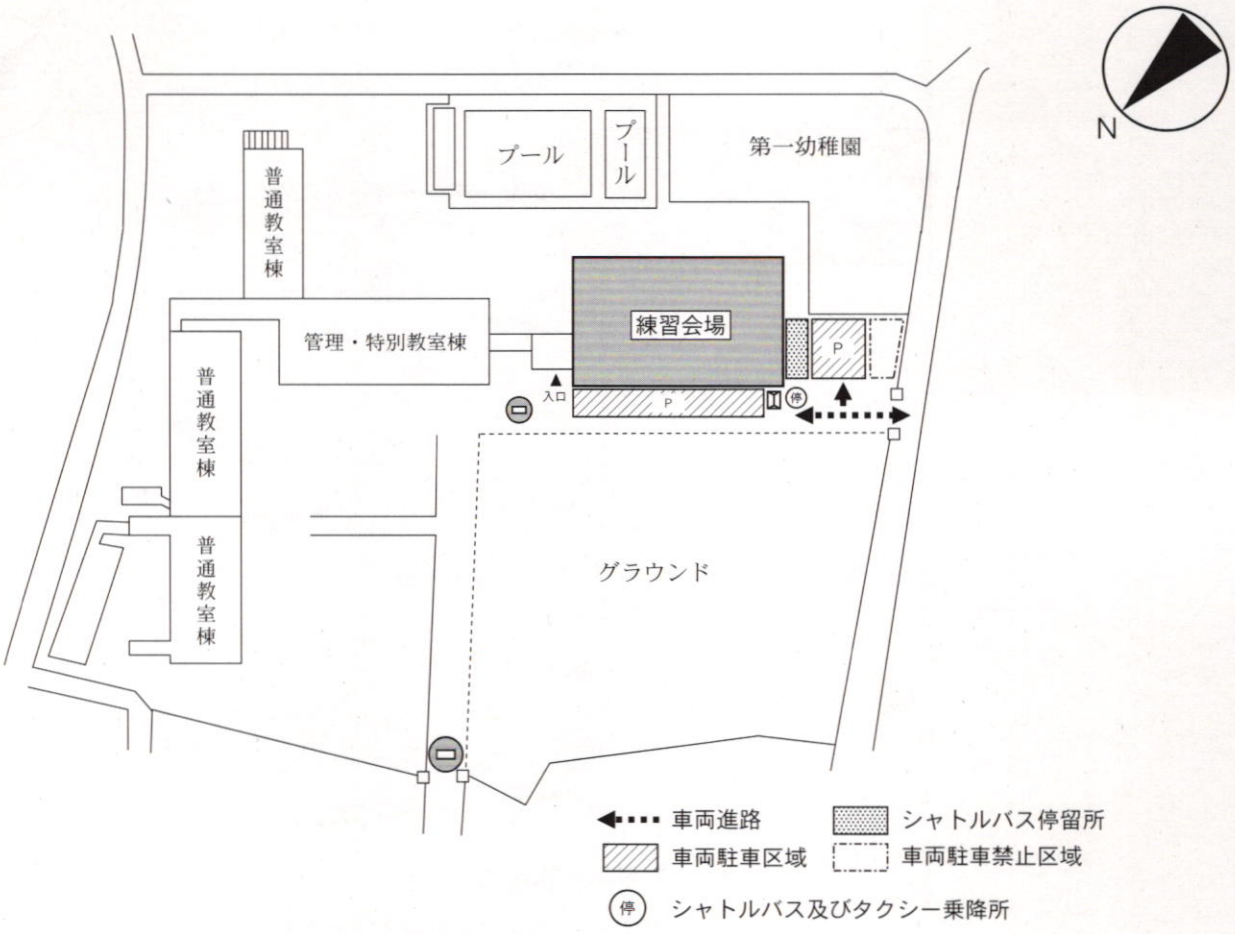
第２練習会場（新潟県立五泉高等学校）概要図・配置図

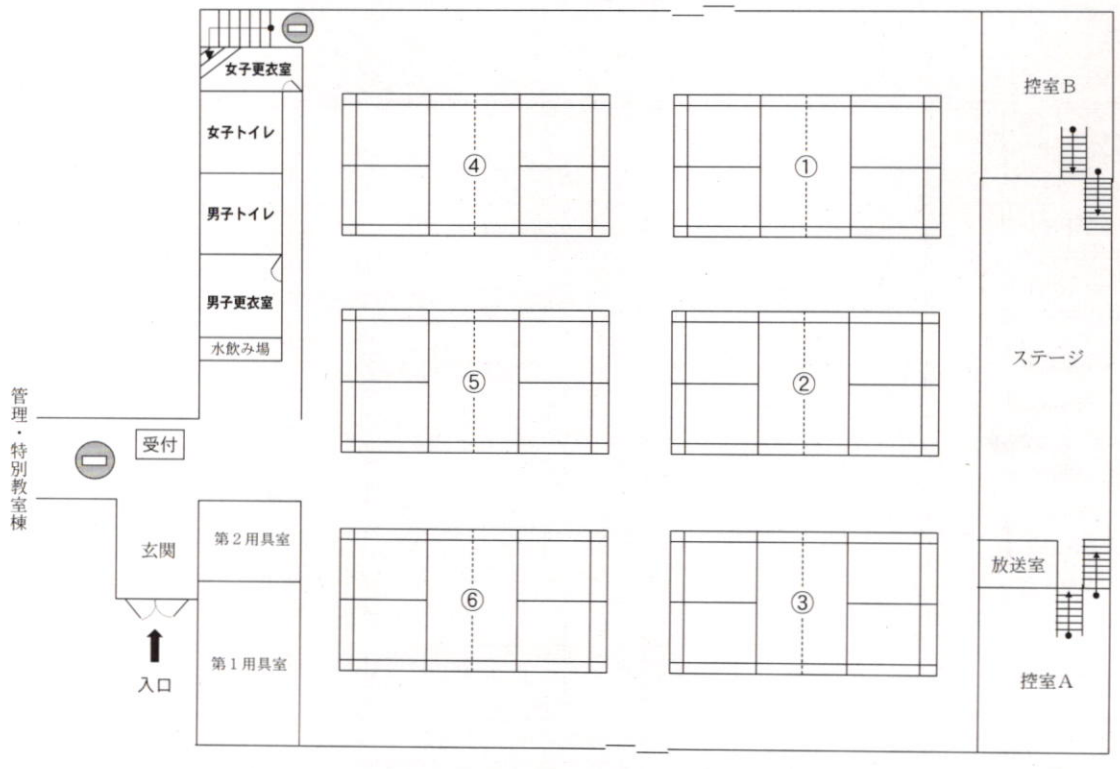




※　使用可能な箇所は太字（ゴシック体）で表記

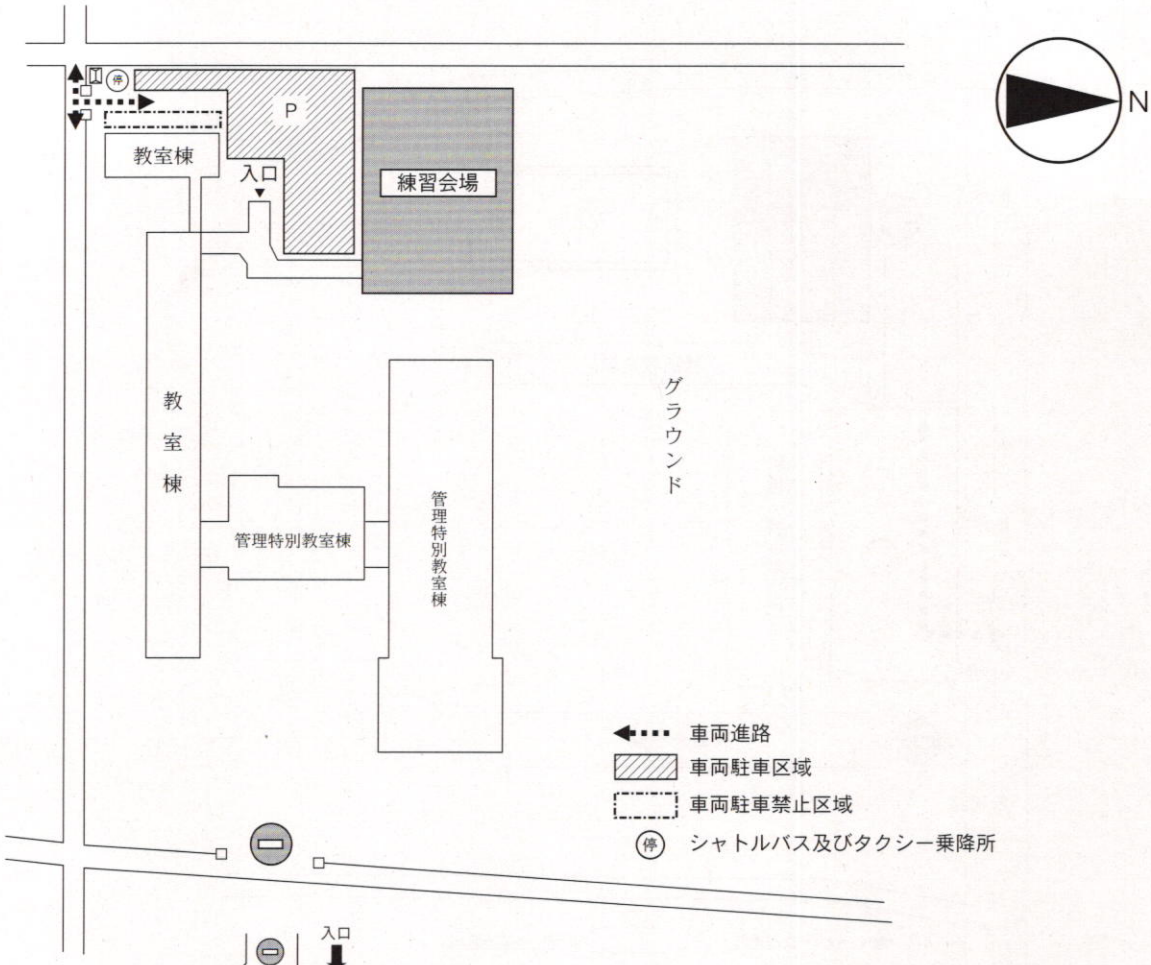
第３練習会場（五泉市立五泉小学校）概要図・配置図

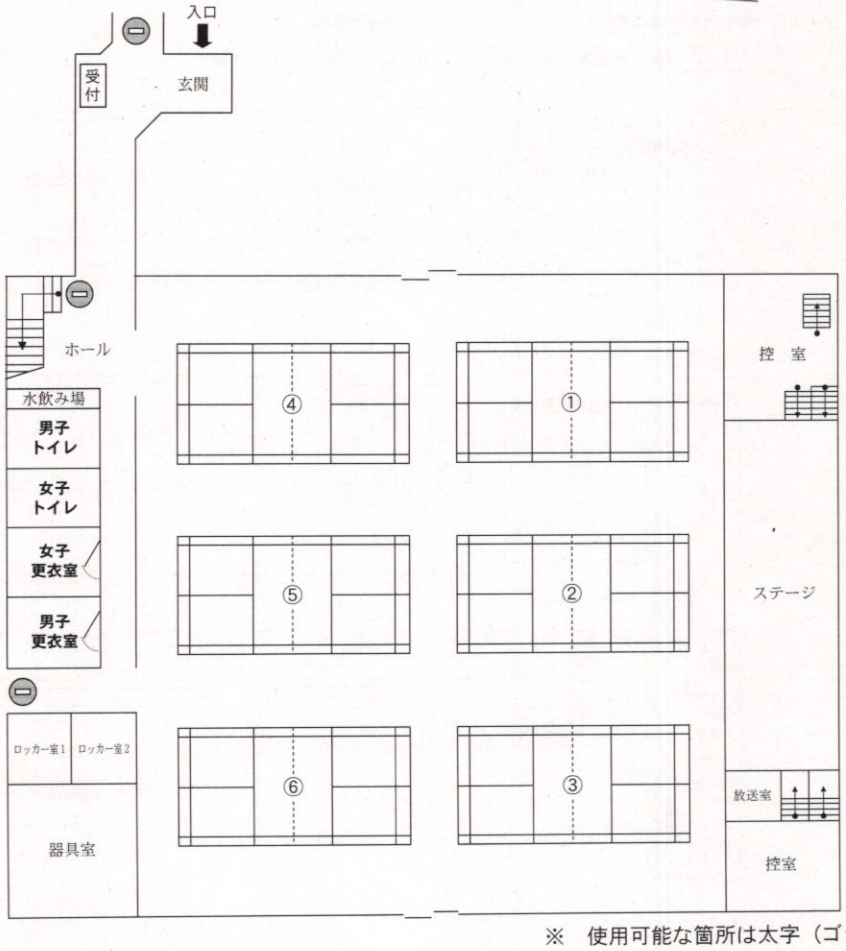




※　使用可能な箇所は太字（ゴシック体）で表記

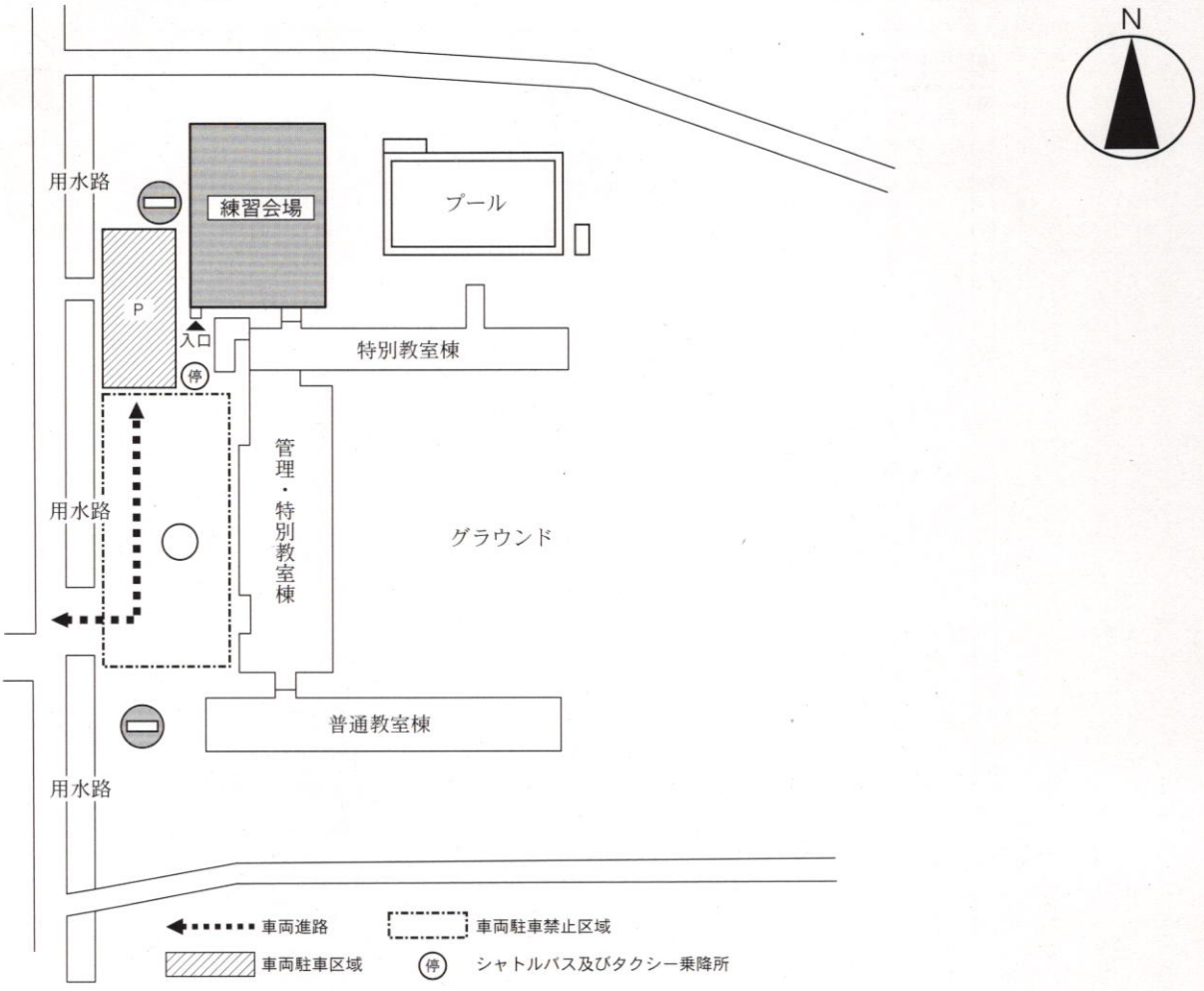
第４練習会場（五泉市立五泉北中学校）概要図・配置図

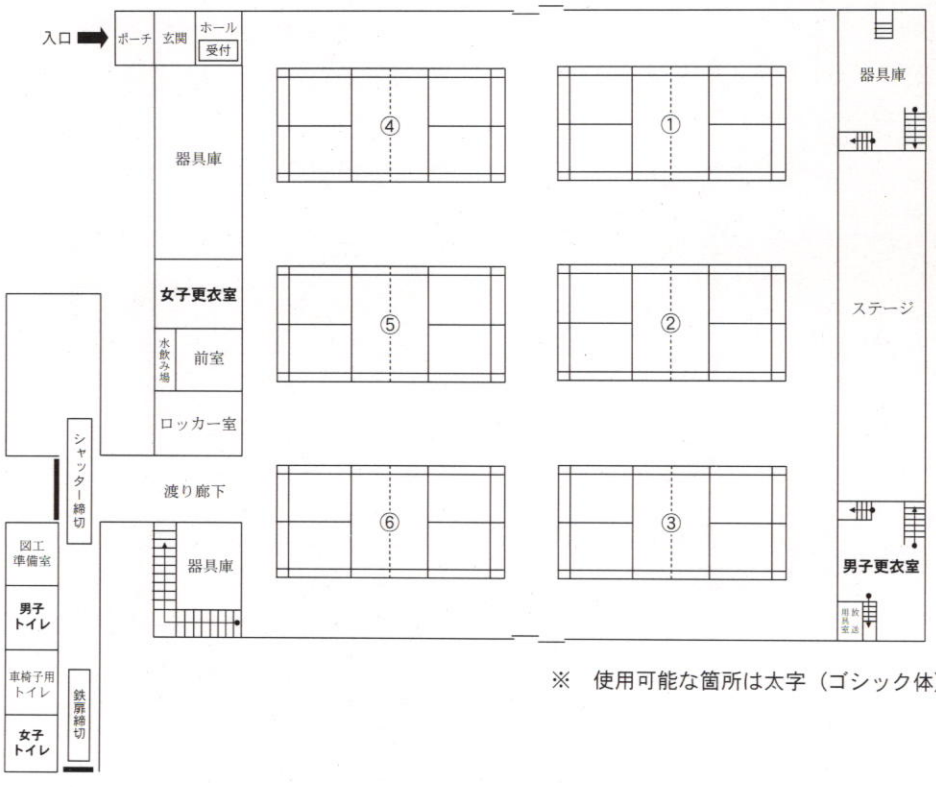




※　使用可能な箇所は太字（ゴシック体）で表記

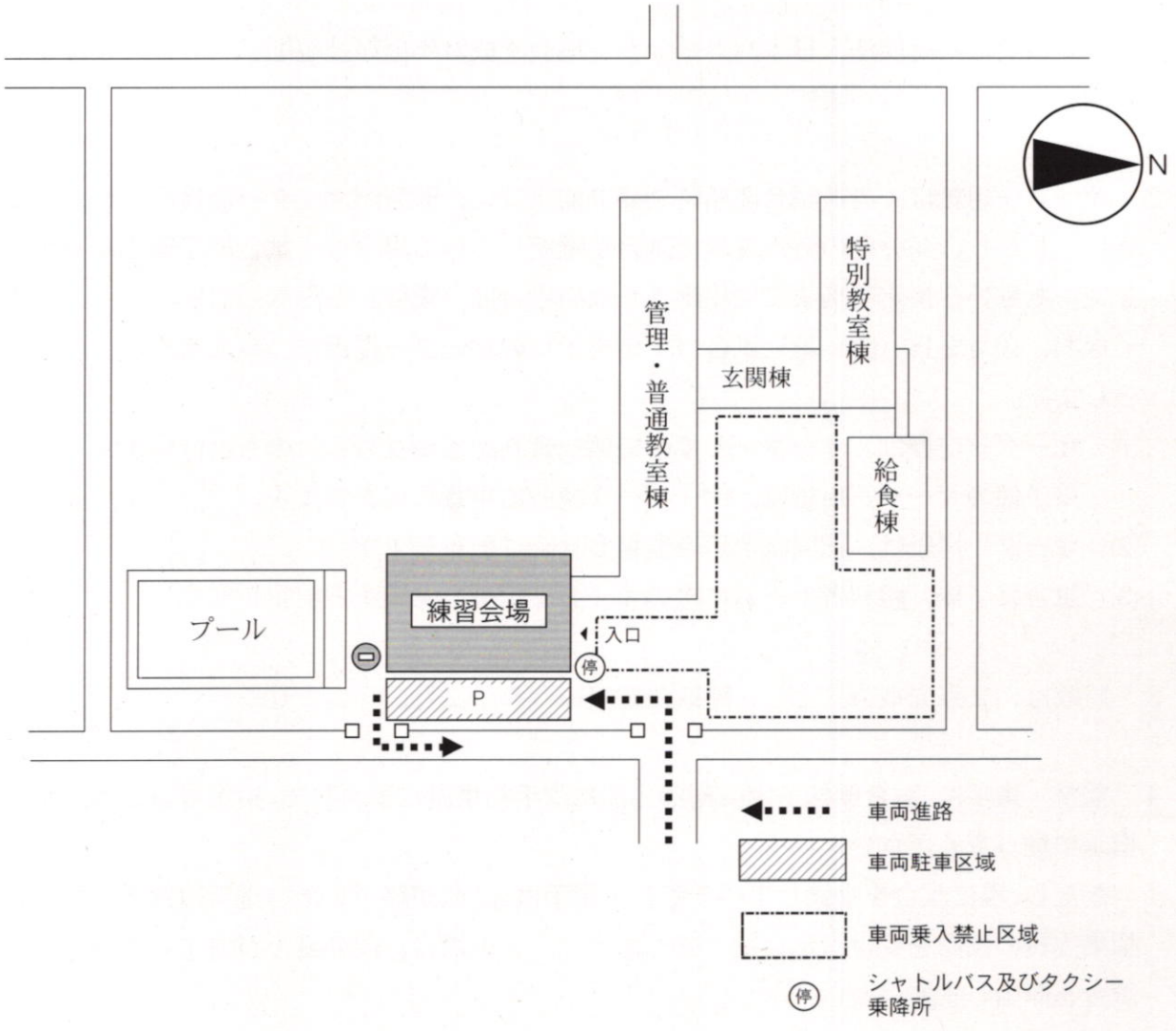
第５練習会場（五泉市立五泉東小学校）概要図・配置図

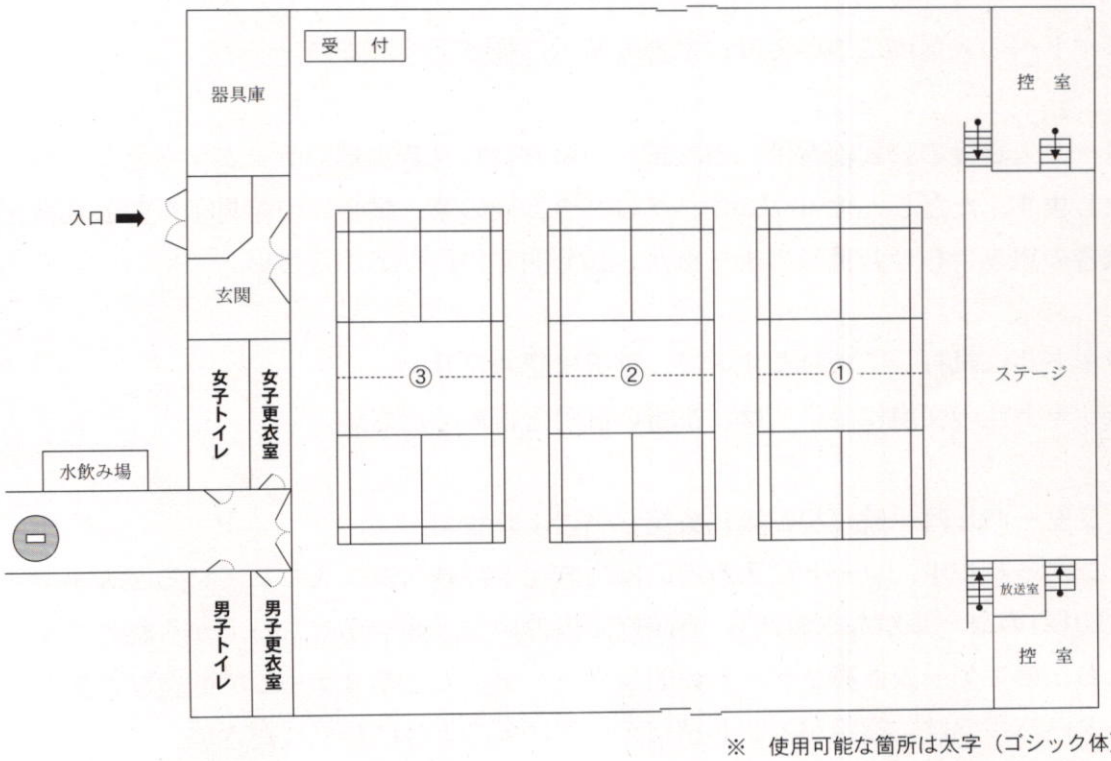




※　使用可能な箇所は太字（ゴシック体）で表記

第６練習会場（五泉市立巣本小学校）概要図・配置図





※　使用可能な箇所は太字（ゴシック体）で表記

競 技 上 の 注 意

1　本競技会は、財団法人日本バドミントン協会平成21年度競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程により行います。

2　オーダー用紙は、当該試合開始時刻45分前までに、監督がオーダー交換所へ提出してください。しかし、45分前の時点で現に試合が継続している場合は、試合終了後すみやかに提出してください。指定時刻までに提出されない場合は「棄権」とみなします。

なお、10月２日（金）第一試合（少年男子）のオーダー提出についてのみ、８時00分までとします。

⑴　オーダー交換は、オーダー交換所で競技審判副部長立ち合いのもと行います。

※予備のオーダー用紙は、オーダー交換所に用意してあります。

⑵　オーダー用紙は、初回試合用を監督会議時に配布します。

⑶　試合終了後、勝利者チームに次のオーダー用紙を主審から配布します。

3　勝敗は、２点先取方式とし、勝敗決定後の残りの試合は行いません。

4　監督・選手は、試合開始予定時刻20分前に選手招集所に集合して、招集委員の確認を受け、指示に従ってください。

ただし、現に試合を継続している監督・選手は、試合が終了しだい選手招集所に集合して、招集委員の確認を受け指示に従ってください。この場合、前の試合が終了して15分後に次の試合を開始します。

5　コートへの入退場については、主審の指示に従ってください。

6　コート入場後の公式練習は、当該試合の組み合わせ若番号のチームからとし、時間は３分間とします。ただし、オープニングプログラム後の第一試合（少年男子）の公式練習は、当該試合の組み合わせ若番号のチームから10分間ずつ行ってください。

7　シャトルは試打してありますので、選択は認めません。

※シャトルの交換については、主審の許可を得てください。

8　インターバルは、競技規則第16条第２項によります。

インターバル中、コートに入れるのは当該選手の外ベンチ入りしている２人までとしますが、「20秒」のコールがなされたら、当該選手以外の方は速やかにコートから離れてください。

なお、第１ゲームと第２ゲームの間及び第２ゲームと第３ゲームの間並びに第３ゲームのインターバルでは、選手がエンドを替えた後に入るようにしてください。

9　同一選手による連続試合の場合は、ウエアの着替えのみ認めますが、その場合は必ず主審に申し出てください。

10　試合が遅れている場合は、コートを並行して試合を行うことがあります。
※第２シングルス戦に同一選手が連続して試合を行う場合は、ダブルス戦の試合が終了した10分後に開始します。

11　試合進行の都合により、コートを変更する場合があります。

12　試合中にコート内で事故が生じた場合、コートに入ることを許されるのは、競技役員長が必要と認める医療役員やその他の方に限られています。

13　競技に際しては、上衣の背面中央に必ず都道府県名のみを明示（文字は、上衣の色と明確に区別できる文字色の漢字）してください。
また、試合前の練習を含め、ベンチに控えている際にも都道府県名の分かるジャージまたは、ウエアを着用してください。

14　水分の補給について、主審の指示に従ってください。
⑴　蓋付のボトルのみ使用を許可します。
⑵　ベンチ内の給水ボトルは、必ずバック等に保管してください。
※クーラーボックスの持ち込みはご遠慮ください。また、氷のうの使用はインターバル中のみ認めます。使用後は、必ずバック等に保管してください。

15　各試合（ダブルス又は、シングルス）の開始前および終了時には、勝敗に関係なく、主審及びサービスジャッジと握手することを心がけてください。

16　競技場内では、携帯電話の電源を切るか、マナーモードにしてください。

17　その他、競技実施要項を遵守してください。

審 判 上 の 注 意

1　審判員は、財団法人日本バドミントン協会平成21年度競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程に則り、厳正に競技を運営する。

2　競技規則の第９条（サービス）、第13条（フォルト）、第16条（プレーの継続、不品行な振舞い、罰則）については、厳正に判定する。

3　すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルを認める。また、第１ゲームと第２ゲームの間、第２ゲームと第３ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。［競技規則第16条第２項］

4　プレーヤーは、どんな事があっても、体力や息切れを回復できるように、または、アドバイスを受けるためにプレーを遅らせてはならない。［競技規則第16条第４項］
　ラケットの破損、ストリングスの切断等のためラケットを交換する場合、あるいは、靴の紐を締め直す場合などは、主審の許可を得て指示に従わなければならない。（インプレー中は除く。）

5　プレーヤーがマッチ（試合）中にアドバイスを受けることができるのは、シャトルがインプレーでない場合に限る。［競技規則第16条第５項(1)］
　監督・プレーヤーなどが、インプレー中に当該プレーヤーに対して、助言・指導することは認められない。

6　プレーヤーは、競技規則第16条第２項のインターバルを除き、マッチ（試合）が終了するまで、主審の許可なしにコートを離れてはならない。
［競技規則第16条第５項(2)］
　マッチ（試合）中、プレーヤーが汗拭きやそれに伴う水分補給などのため、プレーが中断しない範囲内でコートを離れる場合でも、主審の許可を得なければならない。

7　プレーヤーが競技規則第16条第４項（プレーの遅延）・５項（アドバイスとコートを離れることに関して）・６項（プレーヤーの禁止行為）に違反した場合、主審は違反したサイドのプレーヤーに警告し、一度警告を受けた後、再び違反した場合は、そのサイドにフォルトを宣言する。一つのサイドによる二度目のフォルトは執拗な違反と見なす。目に余る不品行な振舞い、執拗な違反、第16条第２項（インターバル）の違反には、その違反したサイドをフォルトとし、直ちに競技役員長（レフェリー）を呼び、指示を仰ぐ。

8　主審は、もし線審が明らかに間違ったコールをしたと確信する場合には、線審の判定を変更することができる。［競技規則第17条第５項］

9　競技の品位を保つため、色付着衣を使用する場合は、財団法人日本バドミントン協会の審査合格品とする。［大会運営規程第22条］

10　審判員の判定に対して疑問がある場合は、当該プレーヤーと監督に限り、主審に対して「質問」することができる。ただし、「抗議」あるいは「異議」であってはならない。
［大会運営規程第34条］

昼食弁当斡旋のご案内

「第64回国民体育大会バドミントン競技会」に参加される選手・監督、視察員・報道員の皆様の昼食弁当を斡旋しますので、ご希望の際は指定の期日までにお申込み願います。

1　斡旋期間

平成21年10月２日（金）～10月５日（月）まで

2　弁当料金

１個　945円（お茶付、消費税込み）

3　申込方法

《競技２日以降（10月３日～10月５日分）の弁当申込みをされる場合》

競技会場弁当引換所で、所定の申込書に必要事項を記入の上、代金を添え弁当必要日の前日の午前11時～午後３時までにお申込みください。

なお、競技初日（10月２日分）の弁当の申込みは別途斡旋済みです。

4　弁当の引換方法

① 競技会場の弁当引換所にて、弁当引換券と引き換えに弁当を受け取ってください。
なお、申込みをされた引換日・引換所以外での引き換えはできません。

② 弁当引換時間は、午前11時～午後１時までです。

5　お願い

① お弁当は引換後お早目にお召し上がりください。

② 弁当の持ち帰りはしないでください。

③ 弁当容器は必ず午後３時までに弁当引換所へご返却ください。

④ 弁当引換券及び弁当代金領収書の再発行はいたしません。

⑤ 宿舎でのお弁当の申込みは取り扱っておりませんのでご注意ください。

医 療 救 護 の ご 案 内

1　傷病者が発生したとき

⑴　競技会場で傷病又は発病したとき

ア　競技会場には、『救護所』を設置し、医師、看護師、係員が対応いたします。

イ　救護所は、「看板」等により、所在を示してあります。

⑵　練習会場で傷病又は発病したとき

練習会場には、簡易な救護薬品を備えておりますので、傷病者が発生した場合には、練習会場係員に申し出てください。

⑶　宿舎で傷病又は発病したとき

直接宿舎に申し出て、医療機関の紹介をしてもらうか、緊急な場合は、救急車の手配を依頼してください。なお、医療機関に移送する場合、チーム関係者が必ず同行してください。

2　治療の受け方

⑴　救護所では、応急処置及び簡易な手当てを行います。また、傷病者を医療機関に移送する必要がある場合は救急車等の手配を行います。移送の場合は、チーム関係者が必ず同行してください。なお、受診の際は、救護所で交付する「診療依頼書兼処置記録」及び「健康保険証」を医療機関に提示してください。

⑵　宿舎において傷病又は発病をし、医療機関で治療を受ける場合は、チーム関係者が同行のうえ「健康保険証」を提示してください。

⑶　診療が終了しましたら、処置結果等その後の状況を速やかに、競技会場内実施本部にご連絡ください。なお、夜間は実施本部との連絡が取れない場合がありますので、その場合は翌日にご連絡ください。

3　医療費の負担

⑴　救護所で行う応急処置及び簡易な手当て並びに救急車の利用に要する費用は無料です。

⑵　医療機関で治療を受けた費用は受診者の負担となりますので、必ず「健康保険証」を持参してください。「健康保険証」を提示しないで受診した場合は、医療費の全額が受診者負担となります。

また、医療機関までタクシー等を利用した場合の費用も、自己負担となります。

輸　送　の　ご　案　内

大会期間中の選手、監督等の輸送計画については、タクシー、シャトルバス、徒歩等による方法となっています。日によって輸送方法が異なりますのでご注意ください。

○　タクシー

９月30日（水）～10月５日（月）に各宿舎⇔競技会場または練習会場（日によって指定）の区間で利用できます。乗車には「タクシー乗車券」が必要です。「タクシー乗車券」は都道府県又はチームに対して配布します。

○　シャトルバス

10月２日（金）～10月５日（月）に競技会場、練習会場、ＪＲ五泉駅を巡回します。乗車は無料です。運行時間等につきましては、シャトルバス待合所等に掲示している時刻表をご覧ください。

輸送方法

<table>
<tr><th>日にち</th><th>対象者</th><th>行き先</th><th>輸送方法</th></tr>
<tr><td>９月30日（水）
10月１日（木）</td><td>選手、監督</td><td>宿舎 ⇔ 練習会場</td><td>タクシー</td></tr>
<tr><td rowspan="6">10月２日（金）</td><td>選手、監督</td><td>宿舎 ⇨ 競技会場</td><td>送迎バス</td></tr>
<tr><td colspan="3">※オープニングプログラムの時間に合わせて送迎します。
※６：45からの練習割当てチームについては宿舎 ⇨ 練習会場間はタクシーでの移動、練習会場 ⇨ 競技会場間は送迎バス又は徒歩での移動となります。</td></tr>
<tr><td>選手、監督</td><td>競技会場 ⇨ 宿舎</td><td>タクシー</td></tr>
<tr><td colspan="3">※翌日試合があるチームに、競技会場と宿舎間の往復のタクシー乗車券を発行します。
（輸送交通本部で発行します。）</td></tr>
<tr><td>選手、監督
競技関係者、一般観覧者等</td><td>競技会場 ⇔ 練習会場
↘　↗
ＪＲ五泉駅</td><td>シャトルバス</td></tr>
<tr><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">10月３日（土）
～
10月５日（月）</td><td>選手、監督</td><td>宿舎 ⇔ 競技会場</td><td>タクシー</td></tr>
<tr><td colspan="3">※翌日試合があるチームに、競技会場と宿舎間の往復のタクシー乗車券を発行します。
（前日に輸送交通本部で発行します。）</td></tr>
<tr><td>選手、監督
競技関係者、一般観覧者等</td><td>競技会場 ⇔ 練習会場
↘　↗
ＪＲ五泉駅</td><td>シャトルバス</td></tr>
</table>

タクシーの予約方法

○　宿舎から申し込むとき　…　各チームで直接タクシー会社に予約してください。
○　競技会場から申し込むとき　…　輸送交通本部にお申し込みください。
○　練習会場から申し込むとき　…　練習会場係員にお申し込みください。

輸送交通に関するお問い合わせ

○大会期間中のお問い合わせは、競技会場輸送交通本部にお問い合わせください。

競技会関係電話番号一覧

【競技会場及び現地実施本部】

名　　称	所　在　地	電話番号・ＦＡＸ		ＨＰ
五泉市総合会館	五泉市旭町７番11号	ＴＥＬ	0250－42－5194	○
		ＦＡＸ	0250－43－4190	
競技会場実施本部 （五泉市現地本部）	五泉市旭町７番11号	ＴＥＬ	0250－42－5980	
		ＦＡＸ	0250－42－5984	
競技本部・記録本部 （新潟県バドミントン協会現地本部）	五泉市旭町７番11号	ＴＥＬ	0250－42－6026	
		ＦＡＸ	0250－42－6048	

※　五泉市総合会館のホームページは、五泉市のホームページからアクセスしてください。

【トキめき新潟国体五泉市実行委員会】

名　　称	所　在　地	電話番号・ＦＡＸ		ＨＰ
トキめき新潟国体 五泉市実行委員会	五泉市旭町７番11号	ＴＥＬ	0250－43－8400	○
		ＦＡＸ	0250－43－4190	

※　実行委員会のホームページは、五泉市のホームページからアクセスしてください。

【監督会議・審判会議会場】

名　　称	所　在　地	電　話　番　号	ＨＰ
ガーデンホテル　マリエール	五泉市赤海1074番地１	0250－42－1212	○

【練習会場】

名　　称	所　在　地	電　話　番　号		ＨＰ
第１練習会場 五泉市総合会館中ホール	五泉市旭町７番11号	係員 携帯	090－6149－3092	○
第２練習会場 新潟県立五泉高等学校	五泉市粟島１番23号	係員 携帯	090－6149－9023	○
第３練習会場 五泉市立五泉小学校	五泉市学校町３番14号	係員 携帯	090－6149－2465	○
第４練習会場 五泉市立五泉北中学校	五泉市三本木２丁目７番１号	係員 携帯	090－6149－2498	○
第５練習会場 五泉市立五泉東小学校	五泉市赤海3714番地	係員 携帯	090－6149－2620	○
第６練習会場 五泉市立巣本小学校	五泉市論瀬47番地１	係員 携帯	090－6149－2673	○

※　第１練習会場（五泉市総合会館）のホームページは、五泉市のホームページからアクセスしてください。

【関係機関】

名　　称	所　在　地	電　話　番　号	HP
五泉警察署	五泉市東本町２丁目８番16号	0250－42－0110	○
五泉消防署	五泉市粟島１番28号	0250－42－0119	○
新津保健所 (新潟地域振興局健康福祉部)	新潟市秋葉区南町９番33号	0250－22－5188	○
ＪＲ五泉駅	五泉市駅前１丁目２番１号	0250－42－3057	○
トキめき新潟国体合同配宿本部	新潟市中央区新光町10番地３	025－384－0541	○

※　警察署、保健所、トキめき新潟国体合同配宿本部のホームページは新潟県、消防署は五泉市、JR五泉駅はJR東日本旅客鉄道㈱のホームページからそれぞれアクセスしてください。

【救急・夜間協力病院】

医療機関名	所　在　地	電　話　番　号	HP
北日本脳神経外科病院	五泉市太田440番地１	0250－43－8444	○
南部郷総合病院	五泉市村松1404番地１	0250－58－6118	○
下越病院	新潟市秋葉区中沢町１番23号	0250－22－4711	○
五泉市東蒲原郡医師会夜間診療所	五泉市東本町２丁目９番６号	0250－25－7878	○

【タクシー会社】

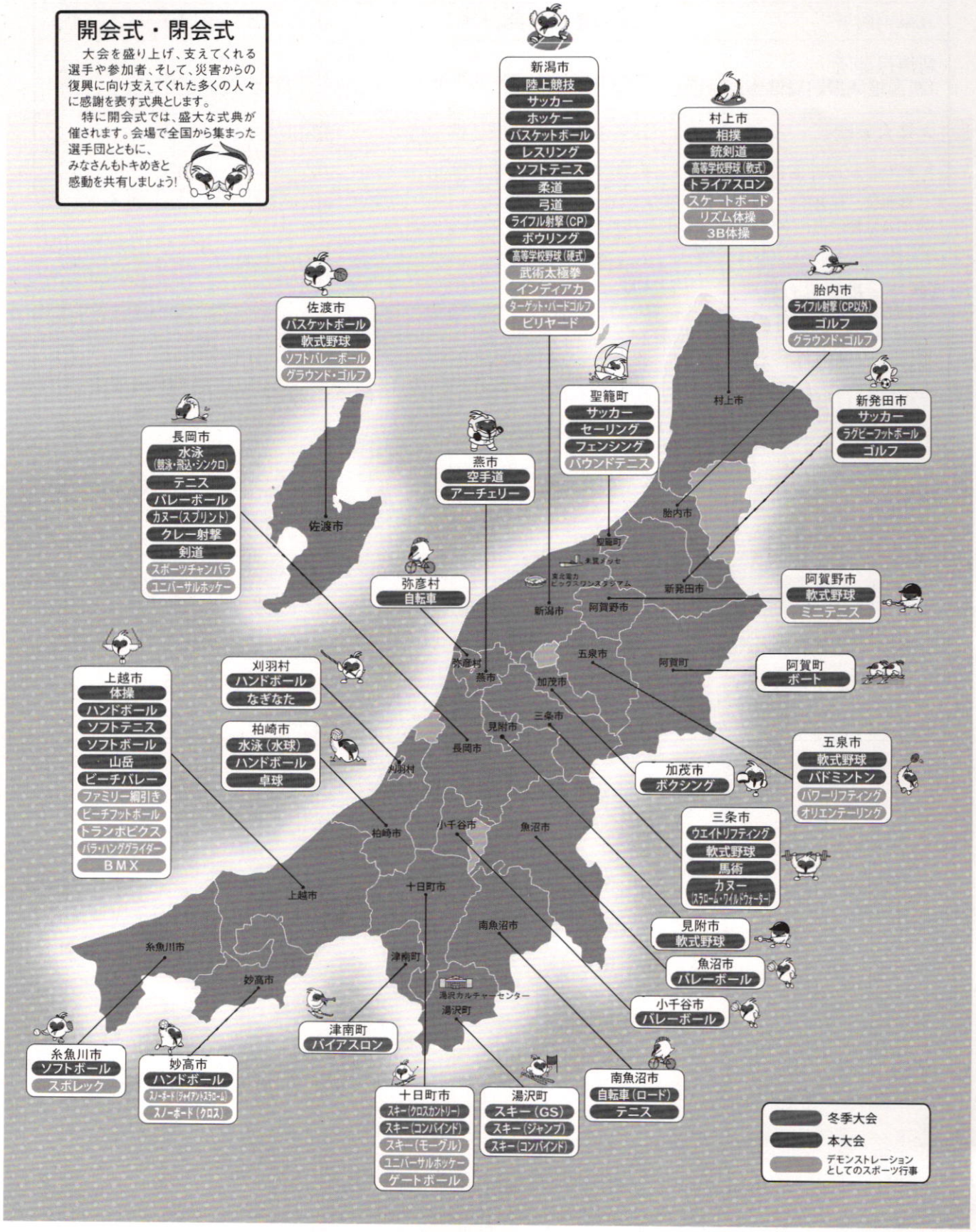
会　社　名	所　在　地	電　話　番　号
蒲鉄タクシー株式会社	五泉市本田屋3027番地	0250－58－6000
しあわせタクシー有限会社	五泉市旭町７番43号	0250－42－6161
フラワー観光有限会社	五泉市赤海２丁目１番31号	0250－43－2345
みどりハイヤー株式会社	五泉市木越字石道1897番地２	0250－43－2323

競技開催地マップ

開会式・閉会式

大会を盛り上げ、支えてくれる選手や参加者、そして、災害からの復興に向け支えてくれた多くの人々に感謝を表す式典とします。

特に開会式では、盛大な式典が催されます。会場で全国から集まった選手団とともに、みなさんもトキめきと感動を共有しましょう!




www.yonex.co.jp
YONEX
NANOSPEED 9900
HIGH MODULUS GRAPHITE+FULLERENE
PHOTON
最速ナノスピード
ダブルフラーレンで、より前で、より速く弾く。
NANOSPEED 9900
X-FULLERENE FULLERENE
ナノスピード9900 | NS9900 | ¥26,250（本体価格¥25,000）| 日本製

DyDo
Drink Message

変わらないおいしさ

DyDo Blend Coffee

DEMITASSE COFFEE



ダイドードリンコ 株式会社 www.dydo.co.jp/

ダイドードリンコ株式会社 新潟開発グループ

TEL(025)283−5152



“四軸シャフト”のしなりと安定感

TETRACROSS 400 NEW

¥22,050（¥21,000） 7TB-04001 ［中国製］

記載価格は、消費税込みのメーカー希望小売価格です。（ ）内は消費税抜き本体価格です。

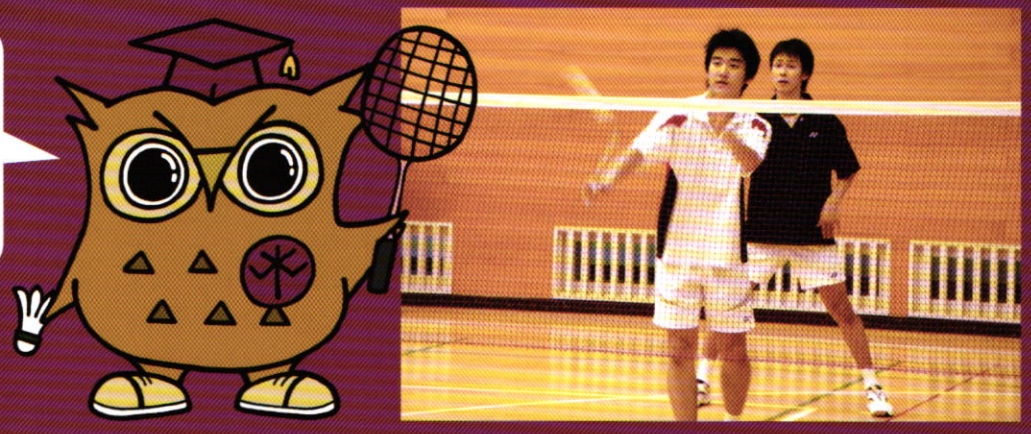
• www.mizuno.co.jp • 0120-320-799

明日は、きっと、できる。

MIZUNO

自分を知る。世界を知る。

敬和学園大学



英語文化コミュニケーション学科
コミュニケーション・コース
英語教育 キャリア英語 文学・文化

「英語を学ぶ」と「英語で学ぶ」の二本立てのカリキュラムで、実践的な英語力を身につけつつ、異文化への理解を深め、コミュニケーション能力を磨きます。

国際文化学科
比較文化コース
国際社会コース

さまざまな文化の理解と、国際社会と地域の相互関係を学ぶことによって、グローバルな視野をもつ国際教養人を育てます。

共生社会学科
ライフデザイン・コース
ソーシャルワーク・コース

人間への深い理解と広い視野を持ち、ヒューマン・サービスを実践的に学び、共生社会を創造的に担う人を育てることを目指しています。

0120-26-3637

敬和学園大学

957-8585 新潟県新発田市富塚 1270
Tel. 0254-26-3636 Fax 0254-26-3646

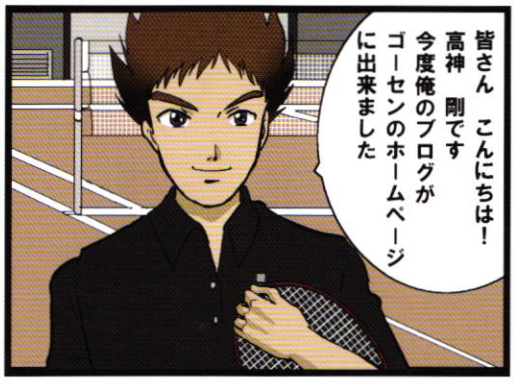
www.keiwa-c.ac.jp



good! GOSEN

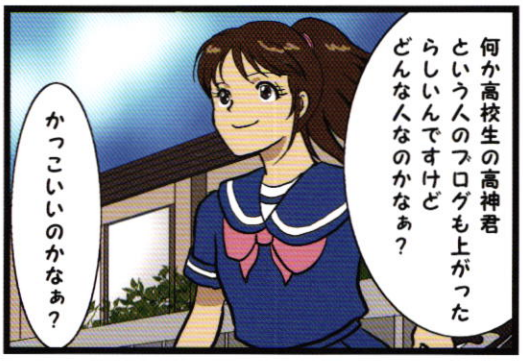
高神 剛の ガンガン打とうぜ!

— Road to smasher —

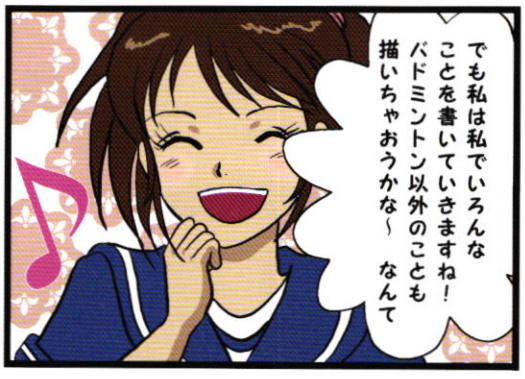


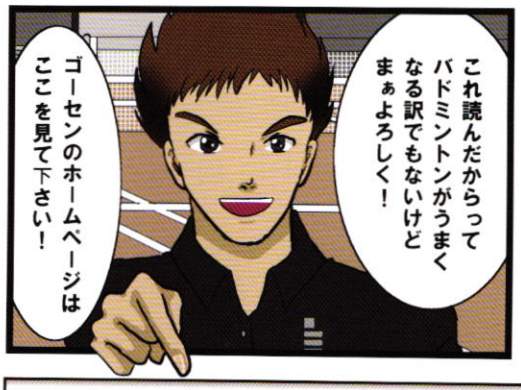














花咲 桃音の Miracle Return ミラクルリターン

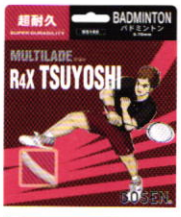
— A happy badminton diary —

高神 剛

ラケット
GRAPOWER 88 LONG

ガット
R4X TSUYOSHI
23lbs

プレイスタイル
ハードヒッター



BS160

マルチレイド
アール・フォー・
エックス ツヨシ

MULTILADE R4X TSUYOSHI

¥840(本体価格¥800)

ゲージ 0.70mm

花咲 桃音

ラケット
MIRACLE LIGHT 77F

ガット
R4X MOMONE
20lbs

プレイスタイル
レシーバー



BS150

マルチレイド
アール・フォー・
エックス モモネ

MULTILADE R4X MOMONE

¥840(本体価格¥800)

ゲージ 0.66mm

ゴーセン 検索

R4X製法特許 特許番号第4223524号／ガット用パッケージ 実用新案登録第3148808号

NIKKE Group

張人 HARIBITO
あなたのプレイは「張人」で変わる
あなたの街の張人に何でもご相談ください。
詳しくはホームページへ>>> http://www.gosen.jp/

GOSEN®
株式会社ゴーセン 大阪本社
〒540-0038 大阪市中央区内淡路町3-1-17
TEL.06-6942-5871 FAX.06-6942-0773

祝　第64回国民体育大会

参加皆様の御健闘をお祈り致します。

頑張れ!!　我がスポ少ＯＢ

少年男子選手
北越高等学校　**米田健司**

小須戸バドミントン
スポーツ少年団

代表　高野　豊

祝　トキめき新潟国体

新潟県選手団の健闘を祈ります



五泉バンビーノ

POWER SHOT NANO 2300 Hexagon

Kumpoo®
Take the challenge.

最強オフェンス型ラケット誕生。

新形状の【スーパーデュラブルフレーム】と【ヘキサゴンシャフト】の
相乗効果で、3U・4Uともにより高いコントロール性を実現させ、
「スウィートスポット」を超える革新的理論「コントロールエリア」の拡大を実現。
高速ラリーを有利に展開する正確性と、高いストリングテンションをも可能にした
ヘキサゴンシリーズ最高で最強の「POWER SHOT NANO 2300 Hexagon」。

「より速く」そして「より強い」ショットで攻めたいプレーヤーに。
攻撃力のスキルアップを目指すプレーヤーに。
Take the challenge.　飽くなきチャレンジスピリットを抱く、すべてのプレーヤーに。

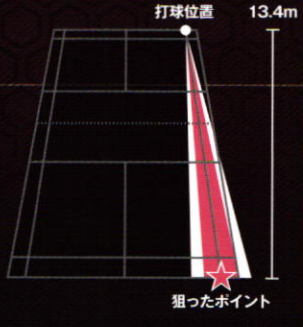
□ スーパーデュラブルフレーム

Kumpoo独自の研究開発により、フレーム部におけるハトメの幅とストリングの通り道をスリム化し、フレーム強度を約10%UPさせることに成功。
打球時においてはヘキサゴンシャフトの「ねじれ」の軽減作用との相乗効果を発揮し、フレームの「ねじれ」が大幅に抑制され、面安定性も抜群に向上いたしました。



フレーム強度が約10%UPしたことにより、電動機械の4U:19~25ポンド、3U:20~26ポンド(手動機械の場合はプラス2ポンドが適正となります)のテンションに対しても、陥没・変形することなく安定したストリンギングを実現しました。

□ 打球範囲による比較イメージ



コートの奥から奥へ打った時
■ 従来品ラケットの打球範囲
■ POWER SHOT NANO 2300 Hexagonの打球範囲

□ ねじれ測定検査結果

	2300 Hexagon	従来品ラケット
全長	675mm	675mm
重量	4U / 3U	4U / 3U
ねじれ角度	22.5°	26.5°

※当社のねじれ測定はフレーム部を固定しグリップ部中心から30cmに3kgの重りをセットした場合の結果となり、他社のねじれ測定とは異なります。



NEW!

POWER SHOT NANO 2300 Hexagon(KR-023S)
¥26,250(本体価格¥25,000／フルカバー付き)
日本バドミントン協会検定合格品　製品安全協会検査合格品

素材: カーボンナノチューブ含有ハイモジュラスカーボングラファイト
カラー: メタリックレッド　**全長:** 675mm　**バランス:** 290mm平均
グリップサイズ(重量): 4U／4UG5(80~84g)・3U／3UG5(85~89g)
適正張力: 4U／19~25ポンド・3U／20~26ポンド　**シャフト:** 柔 ⊢⊢⊢⊕⊢⊢ 硬
※ 記載上の適正張力は電動機械の場合であり、手動機械で張り上げる場合はプラス2ポンドが適正張力となります。

Kumpoo商品全国主要取扱店・全店舗お取り扱い中!

THE SUPER SPORTS XEBIO　Victoria　SPORTS DEPO For Your Active Life　SPORTS Alpen　We have a little dream ヒマラヤ SPORTS http://www.himaraya.co.jp/

Kumpoo商品が、皆様の身近でご覧いただけます。また、試打用ラケットもご用意しております。
実際に見て触って、Kumpooブランドの良さを実感してください。
※各店舗によってはお取り寄せとなる商品もございますので、お問合せの上ご来店ください。お取扱店の詳細はKumpooホームページでもご紹介しております。

株式会社 薫風　◎商品に関するお問合せ 0120-458-103
バドミントン情報満載のホームページ http://www.kumpoo.jp

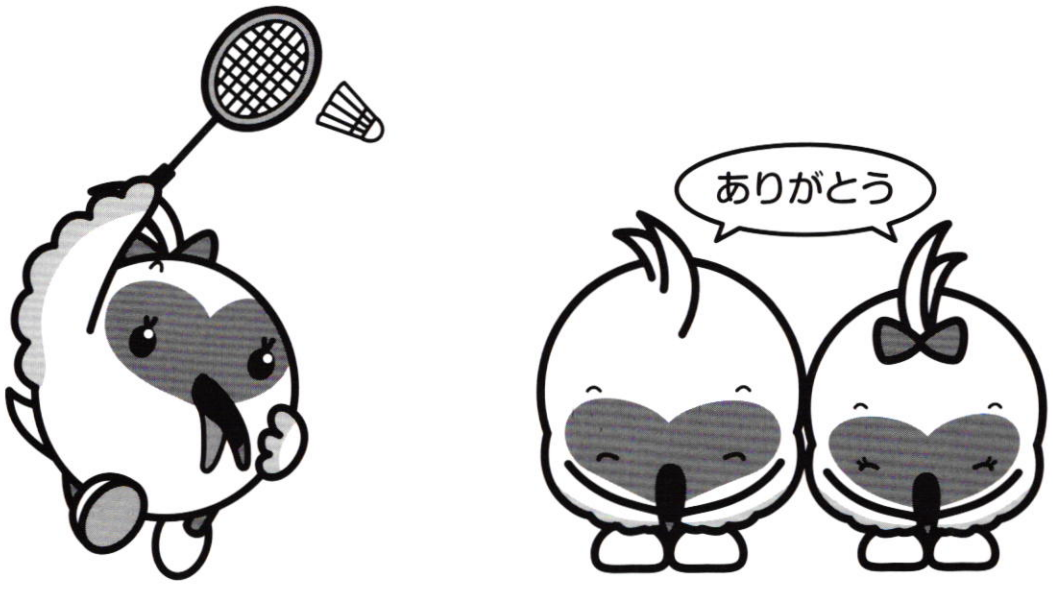
携帯サイトも
バーコードリーダーから
今すぐアクセス!

Eco 地球のために出来ることから始めよう
チーム・マイナス6%
Kumpooは、「チーム・マイナス6%」に取り組んでいます。

祝

トキめき新潟国体
第64回国民体育大会バドミントン競技

選手の皆さんの
元気いっぱいのプレーを期待します!



新潟県バドミントン協会

会長　宮川　忠和

REDSON

フライトと耐久性がアップしたレッドソン Shuttlecock

用途にあわせて選べる豊富なラインナップ



BLACK RS-999 ブラック
●日本バドミントン協会 第1種検定合格球
●中国製
¥4,095/ダース(本体¥3,900/ダース)



RED RS-980 レッド
●日本バドミントン協会 第1種検定合格球
●中国製
¥3,570/ダース(本体¥3,400/ダース)



VIOLET RS-965 バイオレット
●練習球
●中国製
¥2,835/ダース(本体¥2,700/ダース)



GREEN RS-960 グリーン
●練習球
●中国製
¥2,520/ダース(本体¥2,400/ダース)



BLUE RS-950 ブルー
●練習球
●中国製
¥1,995/ダース(本体¥1,900/ダース)

ヒロウン株式会社
——スポーツの世界を切り拓く——

本社・大阪店 PHONE(06)6945-3939(代)
福 岡 店 PHONE(092)411-3939(代)
広 島 店 PHONE(082)850-0303(代)
名古屋店 PHONE(052)563-3939(代)
東 京 店 PHONE(03)5855-3939(代)
仙台営業所 PHONE(022)238-3939(代)

祝　トキめき新潟国体

第64回国民体育大会バドミントン競技

選手の皆様のご健闘をお祈りします！

頑張れ!!　新潟県選手団



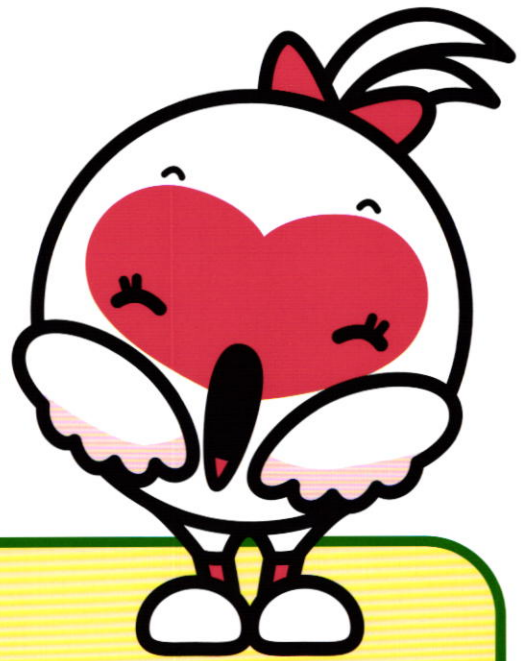
新潟県バドミントン協会

下越支部　　柏崎支部
新潟支部　　上越支部
県央支部　　佐渡支部
長岡支部

環境にやさしい大会の実現に向けて！

★★みなさまのご協力お願いいたします★★

本大会実行委員会では、環境にやさしい大会運営をめざしています。環境にやさしい取り組みは、ちょっとした配慮から始まります。全ての大会関係者が一体となり「環境にやさしい大会運営」を進めていきましょう。
ご協力お願いいたします。



ごみのポイ捨て禁止

ごみは持ち帰るか会場内に設置しているごみ箱に捨てるようにしましょう。

ごみの分別

会場内のごみ箱は４分別となっています。
ごみは分別してごみ箱に捨てるようにしましょう。
～分別方法～
1．燃えるごみ　　2．ペットボトル　　3．ビン　　4．缶

自家用車の乗り合い

自家用車で来場される場合は、できるだけ乗り合いで来場されるようお願いいたします。

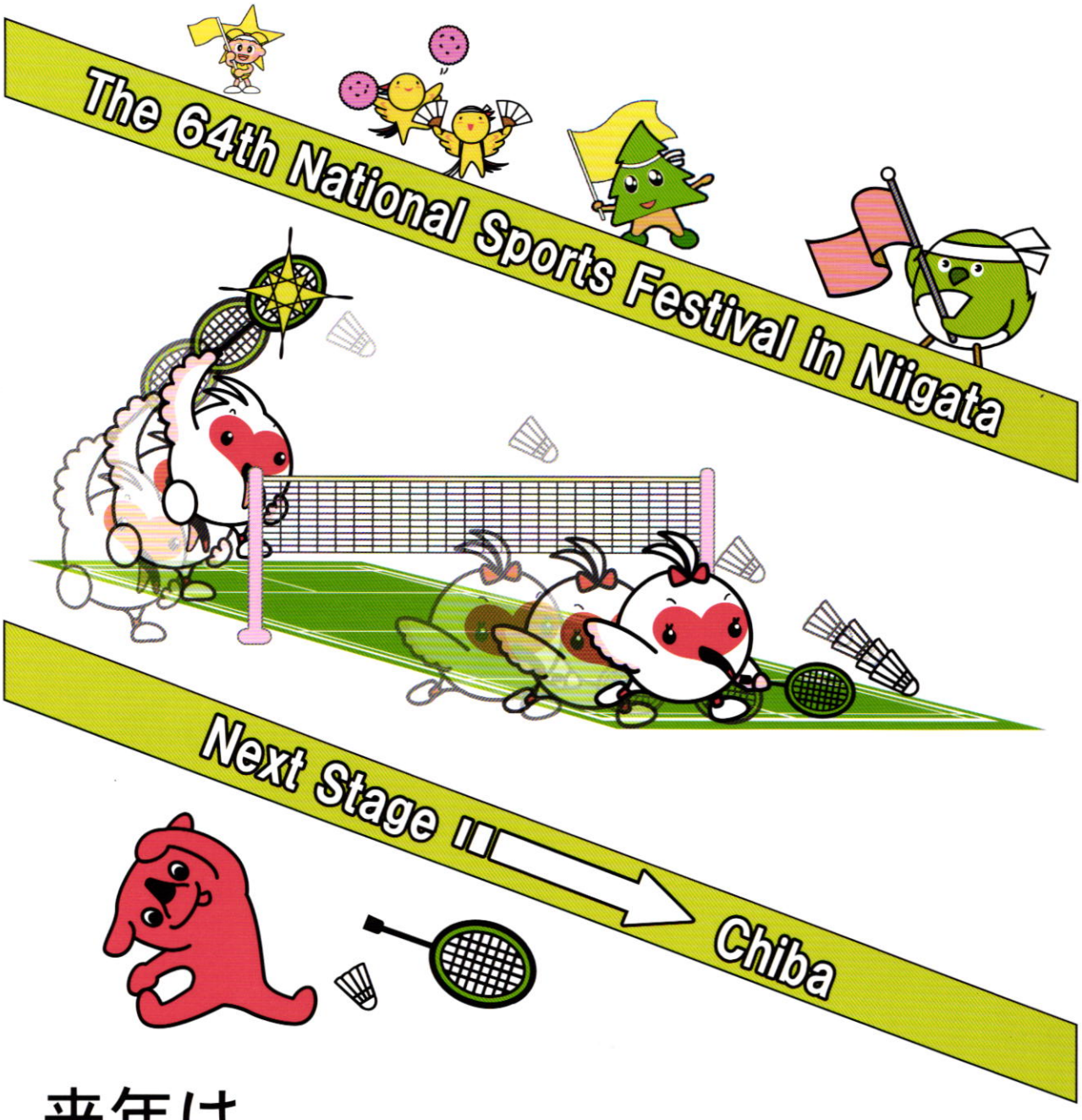
アイドリングストップ

二酸化炭素の排出量削減と騒音防止のため、アイドリングストップにご協力ください。

指定の場所で喫煙を

競技会場（館内）は、全面禁煙となっています。
喫煙される方は、指定の喫煙所で喫煙くださいますよう、ご協力お願いいたします。





来年は

ゆめ半島 千葉国体 2010
今、笑顔の風となり この一瞬に輝きを
第65回国民体育大会

千葉県野田市でお会いしましょう

《競技記録速報》平成21年9月9日（水）～平成21年10月30日（金）
全競技・全試合の結果を速報します。
（インターネット）http://www.kirokukensaku.com/tokkikki2009/
（携帯サイト）http://www.keitai.kyogikekka.com/tokkikki2009/
携帯電話のバーコードリーダーで読み取ると携帯サイトに簡単にアクセスできます。
（未対応の機種があります。）

〔新潟県記録本部総務情報案内係〕
◇設置場所　朱鷺メッセ
◇電話番号　025-290-6171
◇案内時間　8:30～20:00
（本大会の最終日の10月6日は17:00で終了します）

ＱＲコード